

地下鉄・市バスお客様 1 日 8 0 万人に向けた アクションプログラム（一覧）

【凡例】

「増客効果」欄

地下鉄・市バス：地下鉄・市バスの両方の増客効果が見込めるもの

地下鉄：地下鉄の増客効果が見込めるもの

市バス：市バスの増客効果が見込めるもの

「取組状況」欄

□：事業を完了したもの

○：継続して取り組んでいるもの

△：実施に向けて検討しているもの

「実績」欄の記載内容は、平成31年3月末時点です。

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

【環境政策局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	市民に親まれ、高い創エネ機能を備えた南部クリーンセンター第二工場への建替えと環境学習施設の併設	平成19年3月に休止した南部クリーンセンター第二工場について、高効率なこみ発電やバイオガス化施設の併設等、最新の廃棄物処理設備を整備することにより、こみの持つエネルギーを最大限回収し、環境負荷の低減、地球温暖化の防止につなげるとともに、これまでのクリーンセンターのイメージを一新させ、世界最先端の環境技術などが楽しく学べる環境学習施設を整備する。	建替え整備工事	建替え整備工事	稼働（オープン）	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	△	施設建設課
			実績						
			—	・平成令和元年度の稼働に向け、魅力あふれる環境学習の拠点として整備を進めている。 ・交通アクセスの向上について、交通局（自動車部）をはじめ交通事業者等の関係機関と協議を進めている。	・魅力あふれる環境学習の拠点として整備を進め、令和元年10月にオープンする。 ・交通アクセスの向上について、交通局（自動車部）をはじめ交通事業者等の関係機関と協議を進める。				

【総合企画局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度 取組の推進	平成30年度 取組の推進	令和元年度 取組の推進				
1	国立京都国際会館・多目的ホールへの京都らしい設え実施と拡充整備の促進	国において整備が進められている多目的ホール(2,500人規模)の平成30年度の供用開始を踏まえ、5,000人規模への更なる拡充整備を早期に実現するため、国に対し積極的に要望する。 また、多目的ホールの顔ともいえるロビー、控室等の内装、調度品等に京都らしい設えを施すことにより、日本文化を発信する。	(国) 多目的ホール(2,500人規模)の工事 [工事:27～平成30年度]	取組の推進 (国) 多目的ホールしゅん工	取組の推進	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	総合政策室
2	山ノ内浄水場の跡地活用	「京都市山ノ内浄水場跡地活用方針」に基づき、山ノ内浄水場跡地に大学を中核とする複合的な用途の施設を誘導し、本市西部地域はもとより市全体の活性化や地下鉄・市バスの増客に資する活用を図るための取組を推進する。	取組の推進 (南側) 京都学園大学第2期(平成34年度に利用者数約3,000人)の整備等について協議・調整 (北側) 調理・製菓の専門学校及び病院の第1期(平成平成30年度に利用者数約1,400人)の開設に向け施設整備を支援	取組の推進 (南側) 京都学園大学第2期(平成34年度に利用者数約3,000人)の整備等について協議・調整 (北側) 調理・製菓製パンの専門学校の第1期(平成平成30年度に利用者数約1,400人)の開設	取組の推進	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	総合政策室
3	大学施設整備支援・誘導	大学が行う施設整備に技術的な助言等を行うとともに、施設整備に必要な各種手続き等が円滑に進むよう関係	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	総合政策室

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

		合議と調整を行うなど、施設整備の支援・誘導を行う。	・各大学からの相談に応じ、随時必要な支援を実施中(各種手続きや市有地情報など)	・各大学からの相談に応じ、随時必要な支援を実施中(各種手続きや市有地情報など)					
4	府市協調による地下鉄北山駅周辺地域の活性化	府、市をはじめ、官・民・地域で構成する「北山文化環境ゾーン交流連携会議」を中心に、地下鉄北山駅周辺地域の活性化を図る。	イベントの実施や情報発信の充実 (参考) 京都府立京都学・歴史館オープン(4月)	イベントの実施や情報発信の充実	イベントの実施や情報発信の充実	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等 イベント 広報・PR・啓発	○	プロジェクト推進室
			実績						
			・「北山文化環境ゾーン交流連携会議」において、「北山月間イベントスタンプラリー2017」を開催(10/28～11/26) ・北山文化環境ゾーン交流連携会議(事務局:京都府)のフェイスブックによる、北山周辺地域の情報を発信 ・地下鉄北山駅周辺地域の活性化に関する庁内会議開催(30年3月)	・「北山文化環境ゾーン交流連携会議」において、「北山月間イベントスタンプラリー2018」を開催(10/27～12/2) ・「北山文化環境ゾーン交流連携会議」において、「北山春の散策スタンプラリー2019」を開催(2/16～3/31) ・地下鉄北山駅周辺地域の活性化に関する庁内会議開催(31年3月) ・北山文化環境ゾーン交流連携会議(事務局:京都府)のフェイスブックによる、北山周辺地域の情報を発信					
5	伝統産業、伝統文化・伝統芸能、神社、花街の文化、商店街など、多彩な資源を有する西陣を中心とした地域の活性化	西陣エリアを中心とした地域の財産や魅力を活用し、個性豊かで魅力的なまちづくりを推進するために、地域と連携して、西陣織を中心とした伝統産業、伝統文化・伝統芸能、神社、花街の文化、商店街、観光スポットなど、多彩な歴史・文化・観光資源を活かした活性化策を検討・実施する。	活性化ビジョンの検討・策定・推進	活性化ビジョンの検討・策定・推進	活性化ビジョンの推進	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等 イベント 広報・PR・啓発	○	プロジェクト推進室
			実績						
			・西陣を中心とした地域の活性化に関する庁内検討チーム会議の開催(29年6.7.11月.30年3月) ・住民等を対象としたアンケート調査の実施(29年8月) ・京都市西陣を中心とした地域活性化ビジョン検討委員会の開催(29年12月.30年3月) ・西陣を中心とした地域の活性化に係るポータルサイト「にしZINE」による情報発信	・西陣を中心とした地域の活性化に関する庁内検討チーム会議の開催(30年5.9.11月) ・京都市西陣を中心とした地域活性化ビジョン検討委員会の開催(30年6.9.12月) ・「西陣を中心とした地域活性化ビジョン～温故知新・西陣～」の策定(31年1月) ・西陣を中心とした地域の活性化に係るポータルサイト「にしZINE」による情報発信					
6	岡崎地域活性化ビジョンの推進	平成22年度に策定した「岡崎地域活性化ビジョン」に掲げる将来像の1つである「歩いて楽しい祝祭と賑わいの空間」づくりに向け、官民地域連携のエリアマネジメント組織「京都岡崎魅力づくり推進協議会」を中心に、地域を挙げての催しや魅力づくり、エリア全体での情報発信など、地下鉄・市バスの利用促進につながる賑わい創出に取り組む。	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行、また地域ガイド拠点「岡崎・市電コンシェルジュ」を活用し、総合案内・情報発信を実施	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行、また地域ガイド拠点「岡崎・市電コンシェルジュ」を活用し、総合案内・情報発信を実施	・地域連携型魅力創出事業の実施 ・総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用や総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行を通じた総合案内・情報発信を実施	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等 イベント 広報・PR・啓発	○	プロジェクト推進室
			実績						
			・京の七塔 岡崎プロムナード 星の響宴の開催 ・岡崎の総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行などによる情報発信 ・京都岡崎ハレ舞台の開催 ・岡崎桜回廊ライトアップ&十石舟めぐりの開催	・京の七塔 岡崎プロムナード 星の響宴の開催 ・岡崎の総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行などによる情報発信 ・京都岡崎ハレ舞台の開催(ディズニーレードの実施等) ・岡崎桜回廊ライトアップ&十石舟めぐりの開催予定					

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

7	京都駅西部エリアの活性化	平成26年度策定の「京都駅西部エリア活性化将来構想」に基づき、梅小路公園をはじめ、多彩な地域資源が集積する京都駅西部エリアの活性化を推進する。エリア内の施設・団体、事業者等、多様な地域主体との連携のもと、様々な媒体による地域の魅力情報の発信や回遊性向上に資する取組、新たな集客につながるイベント等を実施し、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	「京都・梅小路みんながつながるプロジェクト」主催による、梅小路公園周辺に賑わいを創出するイベントを、本市が事務局を務める「京都駅西部エリアまちづくり協議会」が共催で実施	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○	プロジェクト推進室
			実績						
			・京都駅西部エリアで賑わいを創出するイベントを、本市が事務局を務める「京都駅西部エリアまちづくり協議会」が共催 ①「京都・梅小路七夕あそび2017～夜の公園で憩う」(約10万5千人来場) ②「太陽と星空のサーカス」(約6万5千人来場) ③「梅小路キッズアートキャンパス」(約2千500人來場) ④「京都・冬の光宴2018」(約2万人來場) ・ホームページ「京都えきにし」によるエリアの魅力情報の発信	・京都駅西部エリアで賑わいを創出するイベントを、本市が事務局を務める「京都駅西部エリアまちづくり協議会」が共催 ①「京都・梅小路七夕あそび2018～夜の公園で憩う」(約7万8千人來場) ②「京都・冬の光宴2018」(約7万8千人來場) ③「太陽と星空のサーカス」(約2万1千人來場) ・ホームページ「京都えきにし」によるエリアの魅力情報の発信					
8	京都駅東南部エリア活性化の推進	平成28年度に策定した「京都駅東南部エリア活性化方針」に基づき、地域住民や地域団体をはじめ、NPO、企業、芸術家などと協働し、「文化芸術」という新たな視点をまちづくりに取り入れるとともに、「若者」を中心とした新たな人の流れを生み出し、さらに京都駅周辺地域の活性化の動きを連動させることで、「文化芸術」と「若者」を機軸とした新たなまちづくりを進め、地下鉄・市バスの利用促進にもつなげていく。	「京都駅東南部エリア活性化方針」の推進	「京都駅東南部エリア活性化方針」の推進	「京都駅東南部エリア活性化方針」の推進	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○	プロジェクト推進室
			実績						
			・公募型プロポーザルにより、京都駅東南部エリア活性化方針推進事業の受託候補者を選定のうえ契約。 ・「京都駅東南部エリアアート・トライアル2017～2018」と題し、全4回のワークショップ及びイベント「おととおどりのまつりごと」の開催	・京都駅東南部エリア活性化方針の推進に向けた機運醸成事業「ひかりの広場」を実施 「ひかりの広場」の実施に向けて、以下のワークショップ等を開催 ・「手びねりのおちゃわん・カップづくり」 ・「みんなでつくる「ひかりのクローバー」の説明会&お手伝い募集説明会」 ・「ねんどでつくろう！おきもの・こもの」					
9	東部クリーンセンターの跡地活用の検討	地下鉄駅に近接している東部クリーンセンターの跡地について、市民の皆様からの御意見や地下鉄の増容の視点も踏まえ、京都の活性化のために活用するよう検討を進める。	跡地活用の検討・推進	跡地活用の検討・推進	跡地活用の検討・推進	地下鉄	施設の整備・誘致	○	プロジェクト推進室
			実績						
			・跡地活用に向けた庁内検討	・跡地活用に向けた庁内検討					
10	京都駅東部エリア活性化の推進	平成平成30年度に策定した「京都駅東部エリア活性化将来構想」に基づき、地域や大学、施設、事業者など多様な主体の参画のもと、当該エリアの文化芸術資源等を活用した事業等を通じて、活性化の機運を高め、連携・共同の基盤づくりに取り組むことにより「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンの創生に向けたまちづくりを進め、地下鉄・市バスの利用促進にもつなげていく。	「京都駅東部エリア活性化将来構想」の策定・推進	「京都駅東部エリア活性化将来構想」の策定・推進	「京都駅東部エリア活性化将来構想」の推進	地下鉄・市バス	まちづくり・計画策定等	○	①
			実績						
			・京都駅東部エリア活性化将来構想検討委員会を開催。(30年9.11.12月.31年3月) ・「京都駅東部エリア活性化将来構想(案)」に関する市民意見の募集を実施。(31年1月29日～3月1日) ・「京都駅東部エリア活性化将来構想」を策定。(31年3月)						

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	京都市美術館再整備事業	近代建築として高い評価を得ている本館を保存し・継承しつつ、様々な展示に対応できる新たな展示室と収蔵庫を備えた新館を建設する。	再整備工事の実施	再整備工事の実施	令和2年3月21日 リニューアルオープン (予定)	市バス 地下鉄	施設の整備・誘致	○	美術館
			実績						
			再整備工事の実施	再整備工事の実施					
2	世界遺産・二条城本格修理事業	二条城の文化財としての価値を守り、京都を代表する文化観光施設として観覧者の安心安全を確保するため、構造補強を含む本格的な保存修理工事を行う。	本丸御殿 修理	本丸御殿 修理	本丸御殿 修理	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○	元離宮二条城事務所
			実績						
			計画通り進捗	計画通り進捗	計画通り実施予定				
3	府市協調で進めるスポーツ施設整備(西京極総合運動公園)	府内随一の広域的・基幹的施設として、陸上競技をはじめ各種大規模大会にふさわしい機能・水準の維持、向上を図るため、府市協調により、陸上競技場兼球技場の計画的改修を行う。	整備工事	整備工事	整備工事	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○	市民スポーツ振興室
			実績						
			メインスタンド2階トイレ改修工事	バックスタンド便所改修工事					
4	宝が池公園体育館(仮称)整備	宝が池球技場南側の遊休地に、新たな体育館の整備を行う。	整備工事	整備工事	整備工事 供用開始予定	地下鉄 市バス	施設の整備・誘致	○	市民スポーツ振興室
			実績						
			本体工事着手	工事中					

【産業観光局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	京都経済センター(仮称)の整備	京都の経済団体等と共に中小企業支援機能を一同に集積させることで、オール京都の総合力を発揮する京都経済センター(仮称)の整備を進める。また、様々な知恵が融合し、新たな価値を生み出す「交流と融合」の拠点として、京都の産業全体を俯瞰した施策やにぎわいの創出を図るべく検討を進める。	京都経済センター(仮称)整備中	京都経済センター(仮称)整備中	京都経済センターにおける交流事業等の実施	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	産業企画室
			実績						
			京都経済センター(仮称)整備	京都経済センター完成					
2	中央市場の再整備の推進	老朽化が進んでいる中央市場について、物流の効率化や衛生管理の向上を図り、将来にわたって安全・安心な生鮮食料品等を安定的に提供していくため、再整備を推進する。再整備に当たっては、市場内に見学者通路等を設け、市場機能のPRや「京の食文化」の普及・発信に努める。	再整備中	再整備中	再整備中	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	中央卸売市場第一市場
			実績						
			新水産棟実施設計	新水産棟整備工事11月着工	新水産棟整備工事継続				
3	中央卸売市場第二市場(中央食肉市場)の再整備の推進	老朽化が進んでいる中央食肉市場について、市民の食の安全安心の確保に向けた再整備を推進する。また、再整備に当たっては、セミナー室を設けるなど市民に開かれた施設を目指し、食文化の普及啓発を推進する。	再整備中	新棟本格稼動	—	市バス	施設の整備・誘致	□	中央卸売市場第二市場(中央食肉市場)
			実績						
			新棟竣工	新棟本格稼働	—				
4	「京都市MICE戦略2020」の推進	「京都観光振興計画2020」(平成16年10月～平成32年度末)の中にMICE戦略を一つの柱と位置付け、「世界があこがれる観光MICE都市」へと更なる飛躍することを目標に、グローバルMICE戦略都市として、京都の強みを生かした京都にふさわしいMICEの誘致を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○	観光MICE推進室
			実績						
			国際会議開催件数306件 (JNTO基準)	国際会議開催件数349件 (JNTO基準) ※6月下旬までは公表不可					

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	エコ・コンパクトな都市に向けた土地利用の促進	本市の都市計画の基本的な方針となる都市計画マスタープランに示されている土地利用の方針に基づき、エコ・コンパクトな都市を実現するために、地下鉄をはじめとする公共交通拠点周辺における都市機能の集積や充実を目的として、「地域地区の見直しに関する方針」を検討したうえで用途地域等の見直しを行う。	・都市計画マスタープランの推進 ・エコ・コンパクトな都市構造の実現に向け、用途地域等の都市計画の見直しを行う	・都市計画マスタープランの推進 ・持続可能な都市構築プランの策定 ・エコ・コンパクトな都市構造の実現に向け、用途地域等の都市計画の見直しを行う	・都市計画マスタープランの推進 ・持続可能な都市構築プランの推進 ・エコ・コンパクトな都市構造の実現に向け、用途地域等の都市計画の見直しを行う	地下鉄市バス	まちづくり計画策定等	○	都市計画課
			実績						
			・太秦安井山ノ内地区地区計画の変更手続	・太秦安井山ノ内地区地区計画の変更 ・京都市都市計画マスタープラン「地域まちづくり構想編」に「京都駅東南部エリア」を追加					
2	空き家対策推進事業	「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び「京都市空き家等の活用、適正管理等に関する条例」に基づき、「空き家の発生の予防」、「活用・流通の促進」、「適正な管理」、「跡地の活用」といった総合的な空き家対策を推進する。	・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活用への誘導	・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活用への誘導	・リーフレット等による啓発の実施 ・総合的なコンサルティング体制の充実 ・地域主体の空き家対策に取り組んでいる地域の拡大 ・活用促進制度の実施 ・適正な管理の推進による活用への誘導	地下鉄市バス	まちづくり計画策定等	○	まち再生・創造推進室
			・空き家条例に関する啓発リーフレット及び情報冊子等を活用した普及啓発 ・「地域の空き家相談員」の登録(259人) ・専門家派遣制度の実施(平成平成29年度:61件) ・地域主体の空き家対策に取り組む地域(累計:79学区) ・空き家活用・流通支援等補助金制度の実施(平成平成29年度:60件) ・「京都市空き家等対策協議会」の開催(8/3)	・空き家条例に関する啓発リーフレット及び情報冊子等を活用した普及啓発 ・「地域の空き家相談員」の登録(259人) ・専門家派遣制度の実施(平成平成30年度:92件) ・地域主体の空き家対策に取り組む地域(累計:107学区) ・空き家活用・流通支援等補助金制度の実施(平成平成30年度:50件) ・「京都市空き家等対策協議会」の開催(8/28)					
3	地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援(烏丸通沿道のまちづくり)	烏丸通のにぎわい創出に向け、平成18年度から烏丸通沿道(三条～高辻間)の地権者等からなる烏丸通沿道懇談会が立ち上がり、地区計画策定や街路樹のイルミネーション等のイベント事業に取り組まれており、京都市は、これらの取組支援を行ってきた。また、平成24年には「烏丸通まちづくり協議会」に組織が移行し、烏丸通の将来像策定や賑わい創出等に取り組んでいる。中長期的には、これら様々な取組を通じて、ビジネス機能・商業サービス機能の集積を図っていくことで、結果として通勤客・買い物客の増加が期待できる。※イベントについては、烏丸通の一般通行客との区別ができないため、参加者数を定めていない。	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	烏丸通まちづくり協議会の運営、イベント等の開催の支援	地下鉄市バス	まちづくり計画策定等	○	まち再生・創造推進室
			実績						
			取組の実施	取組の実施					
4	登録制無料駐輪場の設置	バスと自転車の相互利用を推進するため、ハルスプラザ内に登録制の無料駐輪場を設置し、バスへの乗り継ぎの利便性の向上を図る。	登録制無料駐輪場の設置・運営	登録制無料駐輪場の設置・運営	登録制無料駐輪場の設置・運営	市バス	利便性向上	○	まち再生・創造推進室
			実績						
			512人(延べ登録者数)	555人(延べ登録者数)					

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

5	「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進	平成22年1月に策定し、平成29年3月に一部を追記・修正した「歩くまち・京都」総合交通戦略について、全庁挙げた「歩くまち・京都」推進本部を設置するとともに、関係団体、学識経験者、関係行政機関で構成する「歩くまち・京都」推進会議を開催。	・「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 ・効果検証のための調査・分析 ・「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 ・効果検証のための調査・分析 ・「歩くまち・京都」推進本部会議、「歩くまち・京都」推進会議の開催 ・効果検証のための調査・分析	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○	歩くまち京都推進室
			実績				
			・「歩くまち・京都」推進本部会議(6月)、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組内容等について報告するため、「歩くまち・京都」推進会議(翌年3月)を開催 ・京都市における移動手段分担率及び鉄道・バスの利用者数等、戦略の推進による効果検証のための調査・分析の実施 ・人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組内容等について報告するため、「歩くまち・京都」推進本部会議を開催(7月)、「歩くまち・京都」推進会議(翌年2月)を開催 ・京都市における移動手段分担率及び鉄道・バスの利用者数等、戦略の推進による効果検証のための調査・分析の実施				
6	歩いて楽しいまちなか戦略	京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区(四条通、河原町通、御池通、烏丸通に囲まれた地区)を中心とした「まちなか」において、安心・安全で快適な歩行空間の確保と賑わいの創出などにより、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまちなかづくり」を推進する。	・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議の開催 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策を実施 ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議の開催 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策を実施 ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議の開催 ・観光シーズンにおいて、四条通を含む市内への車両流入抑制のため、公共交通の利用促進策を実施	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○	歩くまち京都推進室
			実績				
			・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議(3月)を開催 ・観光シーズンにおいて、公共交通とパークアンドライドの利用促進に係るチラシの配布や雑誌広告・バナー広告を実施 ・四条通におけるタクシー駐停車実態調査を実施(6月、7月) ・祇園祭開催中にWEB/バナーを活用した車両流入抑制の呼びかけを実施(7月) ・「歩いて楽しいまちなか戦略」推進会議及び四条通エリアマネジメント会議(翌年3月)を開催 ・観光シーズンにおいて、公共交通とパークアンドライドの利用促進に係るチラシの配布や雑誌広告・バナー広告を実施				
7	三条京阪駅周辺地域のまちづくり	都市計画マスタープランにおいて、商業・業務機能の立地誘導、多様な都市機能の集積を図る地域として位置付けている三条京阪駅周辺について、地下鉄をはじめ交通至便な立地環境にある地域のポテンシャルを最大限に生かした土地活用となるよう、三条鴨東地区の改良事業計画の見直しも含め、魅力あるまちづくりを進める。	住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉や道路整備工事、将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。 住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。 住宅地区改良事業計画に基づき、買収交渉・将来的な土地活用の方向性についても検討を進める。	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等	○	すまいまちづくり課
			実績				
			道路整備工事完了及び供用開始(11月) 住宅地区改良事業に基づく買収交渉等				
8	楽只・鷹峯市営住宅団地再生プロジェクト	楽只・鷹峯市営住宅については、「京都市市営住宅ストック総合活用計画」に基づき、広域的な視野で地域力を高めるまちづくりに向けて、住棟や敷地の有効活用等の団地再生事業に取り組んでいくこととしている。そのため、楽只・鷹峯地区にとどまらず、広く地区外からも多様な人材の参画を得て、民間活力を導入した魅力あるまちづくりを進める。	賑わい創出事業 賑わい創出事業 賑わい創出事業	市バス	まちづくり・計画策定等	○	すまいまちづくり課
			実績				
			イベントの開催(7月、12月、1月、3月合計4回) 引き続き、空き店舗(5店舗)を活用した賑わい創出事業を実施				

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

9	東九条地区のまちづくり	住宅市街地総合事業の完了に向けて取り組むとともに、京都駅、地下鉄九条駅から近いという立地特性を活かし、地区内の市有地の有効活用を進め、地区の活性化や交流促進につなげる。	土地活用方針検討	取組の推進 (公園・緑地整備に向けた事業手法の検討)	取組の推進(公園・緑地整備に向けた事業手法検討、歩行空間等整備に係る基本設計)	地下鉄	まちづくり・計画策定等	○	すまいまちづくり課
			土地活用方針の策定	取組の推進 (公園・緑地整備に向けた事業手法、歩行空間等整備の検討)					
10	崇仁地域のまちづくり	「京都市崇仁地区将来ビジョン検討委員会」からの報告書を踏まえ、住宅地区改良事業を早期完了させるため、土地区画整理事業との合併施行を推進するとともに、「創造・交流・賑わいのまち」の実現に向けた、市民、民間事業者、NPO、京都市立芸術大学などの多様な主体の参画によるまちづくりを推進する。	【土地区画整理事業】 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建替実施設計及び建設 ・崇仁南部団地再生計画策定に向けた取組	【土地区画整理事業】 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設 ・崇仁南部団地再生計画に基づく既存住棟の除却、更新棟の基本設計・実施設計	【土地区画整理事業】 ・芸大用地仮換地指定 ・取組の推進 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設及び入居者移転 ・崇仁南部団地再生計画に基づく既存住棟の除却、更新棟の基本設計・実施設計	地下鉄 市バス	まちづくり・計画策定等	○	すまいまちづくり課
			【土地区画整理事業】 ・道路整備の一部完成 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建替実施設計の完了。建設工事着手 ・崇仁南部団地再生計画の策定	【土地区画整理事業】 ・仮換地指定 【住宅地区改良事業・移転整備・建替え】 ・下西団地更新棟建設工事を実施中 ・崇仁南部更新棟建替基本設計・実施設計を実施中					

【建設局】

番号	事業項目		年次計画			増客 効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	高瀬川周辺一帯の魅力ある水辺づくり	高瀬川は、石積護岸の老朽化が著しく、水枯れがたびたび発生し、良好な水辺環境の保全が困難な状況になったため、護岸の補修工事を実施する。 実施に際しては、高瀬川の景観に重要な役割を果たしている街路樹のサクラやヤナギ等に配慮した整備を行うとともに、沿川における他事業や地域との連携も含め、周辺一帯の魅力ある水辺づくりを目指す。	改修工事 (四条通～綾小路橋)	改修工事 (綾小路橋～高辻橋)	改修工事 (高辻橋～松原橋下流)	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	河川整備課
			実績						
			改修工事実施中 ※平成29年度完了	改修工事実施中 ※平成30年度完了					
2	駐輪場の整備	地下鉄駅及び市バス停留所周辺で駐輪場を整備し、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	自転車政策推進室
			実績						
			駐輪場整備 396台	駐輪場整備 629台					
3	名勝円山公園再整備事業	本市の貴重な文化遺産である名勝円山公園は、開園から130年以上が経過し、経年による施設の老朽化や樹木の繁茂による眺望・景観の悪化など、名勝地及び観光地として様々な課題が生じている。平成32年に開催される東京オリンピック・パラリンピック等により増加が予想される観光客を「おもてなし」するため、「名勝円山公園保存管理計画」に基づき、再整備(修復)を実施する。	・基本計画策定 ・調査、測量、設計 ・再整備(修復)	・再整備(修復)	・再整備(修復)	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	みどり政策推進室
			実績						
			計画通り進捗	計画通り進捗					

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

4	宝が池公園新景観創造事業	本市北部の主要公園の一つである宝が池公園内に、まとまった本数のサクラ等のエリアを整備し、公園の魅力向上を図るとともに、新たな花の名所となるよう、サクラ等による新景観の創造を目指す。	・工事設計・積算 ・工事の実施	・工事設計・積算 ・工事の実施	・工事設計・積算 ・工事の実施	地下鉄	施設の整備・誘致	○	みどり政策推進室
			実績						
			30年3月に工事完了 ・支障木伐採、樹林地徐伐を行い、苗木を植栽。獣害防止柵の設置で生育環境を整えた。	31年3月に工事完了 ・支障木伐採、樹林地徐伐を行い、苗木を植栽。獣害防止柵の設置で生育環境を整えた。					
5	大宮交通公園再整備	市内唯一の交通公園である大宮交通公園において、施設の老朽化が進んでいることや、同公園の一部に北消防署を移転することが予定されていることから、全面的な再整備を行う。	整備の検討	整備の検討	整備の検討	市バス	施設の整備・誘致	△	みどり政策推進室
			実績						
			京都市都市緑化審議会より、あり方に関する答申が提出される。	再整備に係る事業者を公募					
6	東山自然緑地再整備工事	琵琶湖疏水沿いに位置する東山自然緑地を平成28年度から平成32年度までの5年間で、『四季の花木を楽しめる京都の新しい花の名所』となるよう再整備に取り組む。	公園内の整備工事	公園内の整備工事	公園内の整備工事	地下鉄	施設の整備・誘致	○	南部みどり管理事務所
			実績						
			緑地東端から安朱橋まで再整備工事を実施。	安朱橋から安朱橋から天智天皇陵付近まで再整備工事を実施。					
7	四季の花ストリート	企業、団体から協賛を受けて、四季折々の草花を身近に楽しむことのできる「四季の花ストリート」を創出している御池通(鴨川～堀川通)において、花壇事業に協賛する企業・団体(スポンサー)及び、花壇の維持管理に協力する企業・団体(サポーター)を募集し、花壇の設置及び維持管理を行い、「歩いて楽しいまちづくり」「緑と花いっぱい」のまちづくりの推進」等を目指す。また、その年に行われるイベントとの融合を検討し、事業を盛り上げる。	四季の花ストリートとして、御池スポンサー花壇事業を実施。和の花と文化を取り入れた「ヒオウギ」や「フジバカマ」の展示	四季の花ストリートとして、御池スポンサー花壇事業を実施。和の花と文化を取り入れた「ヒオウギ」や「フジバカマ」の展示	四季の花ストリートとして、御池スポンサー花壇事業を実施。和の花と文化を取り入れた「ヒオウギ」や「フジバカマ」の展示	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	みどり政策推進室
			実績						
			企業44団体から協賛をうけ、年4回の花苗の植替えを実施。	企業45団体から協賛納入済。 6月の植替え時にヒオウギを植栽。10月にはフジバカマを展示。					
8	京都市記念植樹奨励事業	「花の名所」づくりを目指して、結婚、誕生等の慶事を迎えた市民の皆様や発展祈念等をされる企業・団体のみなさんに費用の一部を負担していただき、公園等において花木を記念植樹する。	東山自然緑地 ソメイヨシノ10本(予定) チラン作成 市民しんぶん掲載予定	梅小路公園(七条通入口付近) ヨウコウザクラ10本(単独)サルスベリ3本(共同)を植樹予定	ソメイヨシノ10本程度(予定) チラン作成 市民しんぶん掲載予定	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	みどり政策推進室
			実績						
			東山自然緑地 ソメイヨシノ10本(単独)植樹9本、共同植樹1本。単独植樹は、24組の応募があり、抽選のうえ9組が決定) チラン作成 市民しんぶん掲載	梅小路公園 ヨウコウザクラ10本(単独)には14組の応募があり、抽選のうえ10組が決定。サルスベリ3本(共同)には12組の応募あり。 チラン作成 市民しんぶん掲載					

①地下鉄・市バスのネットワークを核としたまちづくりの推進

【中京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	一般来庁者用駐車場の廃止	一般来庁者用の駐車場を廃止し、「歩いて楽しいまちづくり」を推進するとともに、公共交通機関を利用することで、より安心・安全で快適な中京区の実現を目指す。	29年1月4日より一般来庁者用の駐車場を廃止	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	地域力推進室
			実績						
			区民宛封筒に駐車場廃止の周知シールを貼付	取組の推進					

【右京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	サンサ右京の施設設備を活用した地域振興事業等の実施	自治会連合会をはじめとする区民団体等とのきょうかんにより、サンサ右京「区民ロビー」をはじめとする施設設備を、福祉屋台（福祉施設の手づくり製品の展示販売）など、柔軟な発想で幅広く活用し、地下鉄・市バスの利用促進につながる事業を展開。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	地域力推進室
			実績						
			「区民ロビー」で福祉屋台、芸術の杜ロビーコンサート、サンサDEクリスマス・マーケット、各種展示等を実施	「区民ロビー」で福祉屋台、芸術の杜ロビーコンサート、地産地消マルシェ（11/25開催）、各種展示等を実施					

【深草支所】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	深草トレイル	深草地域は、伏見稲荷大社や藤森神社などに代表される多くの名所・旧跡や広大な竹林を有しており、四季折々の草花が見られ、様々な鳥や昆虫などが生息する散策路である深草トレイルコース（「歴史探訪コース」「自然探索コース」「大岩山展望所コース」）がある。 各コースは京阪伏見稲荷駅、藤森駅、墨染駅等をスタートとするため、竹田駅や、地下鉄三条京阪駅等での乗り継ぎを通して地下鉄利用者の増加が見込まれる。	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	トレイルの維持整備・魅力向上 深草トレイルマップの配布	地下鉄市バス	施設の整備・誘致	○	地域力推進室
			実績						
			・深草トレイルの維持管理活動の実施（随時） ・深草トレイルマップ約2,000部配布	・深草トレイルの維持管理活動の実施（随時） ・深草トレイルマップ約2,000部配布					

【交通局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョンの策定	今後も将来にわたり、市民の足としての役割をしっかりと果たしていくための中長期的な経営計画を策定するものの。	・京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン検討委員会の開催 ・経営ビジョン骨子案の作成	・京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン検討委員会の開催 ・パブリックコメントの実施 ・経営ビジョン策定	・取組の推進 ・概要版リーフレットによる経営ビジョンの周知 ・経営レポートによる経営状況の周知	地下鉄市バス	まちづくり計画策定等 ・広報・PR・啓発	○	総務課
			実績						
			・検討委員会を3回開催	・検討委員会を3回開催。 ・骨子案に基づきパブリックコメントを実施。386通1,001件のご意見をいただいた。 ・31年3月に策定し、公表。					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【環境政策局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催	「京都議定書」誕生の地・国立京都国際会館において、地球環境の保全に著しく貢献した方を顕彰し、その功績を永く後世にたたえる「KYOTO地球環境の殿堂」を運営するとともに、殿堂入り者表彰式と併せて自然との共生や持続可能な社会を形成するための、新たな価値観や経済・社会の仕組みを国内外に向けて発信する「京都環境文化学術フォーラム」を開催する。	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(2/10)	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(2/9)	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(2月予定)	地下鉄市バス	イベント	○	地球温暖化対策室
			実績						
			KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(2/10)	KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フォーラムの開催(2/9)					
2	国際的な環境会議の開催	環境先進都市・京都を積極的に発信するとともに、先進的な地球温暖化対策事例を収集するため、環境に関する国際会議などを開催する。	地球環境京都会議2017の開催(12/10)	予定なし	IPCC第49回総会等の開催(5/6～5/13)	地下鉄市バス	イベント	○	地球温暖化対策室
			実績						
			地球環境京都会議2017の開催(12/10)	-					
3	京都市環境保全活動センター(京(みやこ)エコロジーセンター)の運営	平成14年4月にCOP3の開催を記念して開館し、環境学習や環境保全活動の拠点施設として、様々なイベント、企画展等を実施している。効果的な広報等により、来館者数の確保に努め、来館時の公共交通機関利用増を図る。	イベント、企画展の実施	イベント、企画展の実施	イベント、企画展の実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地球温暖化対策室
			実績						
			イベント、企画展の実施	イベント、企画展の実施					
4	すまいの創エネ・省エネ応援パビリオン	市民の皆様が気軽に立ち寄れる市内の総合住宅展示場や大型ショッピングセンターなどの会場において、家庭での創エネ・省エネ設備の導入の促進を図ることを目的に、太陽光発電システム等の設備機器の展示や、創エネ、省エネを学べるクイズなどを行っている。	イベントの実施(8, 9, 10月の土日2日ずつ、合計8日間開催)	—	—	地下鉄市バス	イベント	□	地球温暖化対策室
			実績						
			参加人数: 5,400名	—	—				
5	すまいの創エネ・省エネプロモーション事業	地元事業者、メーカーと連携し、市内の大型ショッピングセンターや動物園などを会場に、創エネ及び省エネの普及促進を目的としたイベントを開催する。太陽光発電システム等とZEH、電気自動車、電力自由化などを組み合わせ紹介し、エネルギー消費量が多いファミリー層を中心に、導入効果や活用方法について広く周知を行う。	—	「すまいの創エネ・省エネ わくわく広場」を6会場で実施(9月～11月)	イベントの実施	地下鉄市バス	イベント	○	地球温暖化対策室
			実績						
			—	来場者数 合計10,637人					
6	京都エネルギーフェア	地元事業者、メーカーと連携し、広く一般の方に、創エネ・省エネの普及促進を図ることを目的に、すまいの創エネ・省エネ設備メーカーなどの展示ブース、LED工作教室などの体験ブース、家庭の省エネアドバイスをを行う相談ブース、キャラクターショーなどのステージ企画、飲食コーナーなどを企画し、実施している。	イベントの実施(11/5 みやこめっせ)	イベントの実施(11/10 みやこめっせ)	イベントの実施	地下鉄市バス	イベント	○	地球温暖化対策室
			実績						
			参加者数: 2,000名	多世代交流・学習型 イベント参加者 約18,500人	—				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

7	生きものフェスタin宝が池公園	宝が池公園において、豊かな自然に触れ、多様な生きものについて学んでいただく体験型普及啓発イベントを開催する。	—	生きものフェスタin宝が池公園の開催 5/27(想定来場者数:2,000名)	—	地下鉄市バス	イベント	□	環境管理課
			実績						
			—	来場者数:2,500人	—				
8	祇園祭ごみゼロ大作戦	祇園祭ごみゼロ大作戦は、繰り返し何度も洗って使用できる「リユース食器」を露店へ導入し、四条通や烏丸通等にリユース食器回収拠点及びごみの分別回収拠点として「エコステーション」を設置し、リユース食器の回収、ごみの分別回収、散乱ごみの清掃活動を実施する取組である。ボランティアや祭り関係者、祇園祭来場者の市バス・地下鉄の利用促進を図る。	祇園祭ごみゼロ大作戦の開催(7月)	祇園祭ごみゼロ大作戦の開催(7月)	祇園祭ごみゼロ大作戦の開催(7月)	地下鉄市バス	イベント	○	ごみ減量推進課
			実績						
			・ボランティア延べ2,200人参加 ・ポスター15,500枚作成 ・チラシ3,000枚作成 ・地下鉄京都駅デジタルサイネージ	・ボランティア延べ2,200人参加 ・ポスター15,500枚作成 ・チラシ3,000枚作成 ・地下鉄京都駅デジタルサイネージ	・ボランティア延べ2,200人参加予定 ・ポスター15,000枚作成 ・チラシ2,500枚作成 ・地下鉄京都駅デジタルサイネージ				
9	食品ロス削減全国大会in京都の開催	京都市内において、食品ロス削減全国大会in京都を開催し、全国の自治体との連携と食品ロス削減の機運の醸成を図る。	—	食品ロス削減全国大会in京都の開催 10/30(想定来場者数:500名、開催場所:京都大学百周年時計台記念館)	—	市バス	イベント	□	ごみ減量推進課
			実績						
			—	食品ロス削減全国大会in京都の開催 (10/30) 来場者数:521名					
10	友・遊・美化バスポート事業	市内の観光地や繁華街を散策しながら清掃活動を実施する。	取組の推進 集合場所を地下鉄駅、バス停の近くにある公園等に設定し、月2～3回(年間約24回)実施予定	取組の推進 集合場所を地下鉄駅、バス停の近くにある公園等に設定し、月2～3回(年間約24回)実施予定	取組の推進 集合場所を地下鉄駅、バス停の近くにある公園等に設定し、月2～3回(年間約24回)実施予定	地下鉄市バス	イベント	○	まち美化推進課
			実績						
			20回 1,345人	23回 1,573人					
11	世界の京都・まちの美化市民総行動	市民、事業者及び行政の協働により、門掃き、ごみのポイ捨て禁止、ごみの持帰り等の呼び掛け、不法投棄、放置自転車、違法広告物等のまちの美観を損なうものの一掃に向けた美化活動を実施する。	取組の推進 (6/11 京都駅烏丸口周辺及び八条口周辺、11/5 梅小路公園)	取組の推進 (6/2 京都駅烏丸口周辺及び八条口周辺、11/4 梅小路公園)	取組の推進 (6/1 京都駅烏丸口周辺及び八条口周辺、11/4 梅小路公園)	地下鉄市バス	イベント	○	まち美化推進課
			実績						
			参加者数 6月:348人 11月:2,915人	参加者数 6月:325人 11月:2,675人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【行財政局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	明治150年記念京都市芸術大学芸術資料館収蔵品展	明治時代から現代に至るまでに制作された卒業作品の一部を活用した企画展を芸術資料館、京都市動物園及びギャラリー@KCUAにおいて開催する。	—	①画学生のまなざし-京都市動物園との出会い(4/11(水)～5/13(日)) ②移ろう足跡を探して-アーティストとたどる、明治から続く道(7/21(土)～8/19(日))	—	地下鉄・市バス	イベント	□	総務課
			実績			地下鉄・市バス	イベント	□	総務課
			—	来場者数 ①938人 ②1,511人	—				
2	京都市立芸術大学移転整備プレ事業	京都市立芸術大学の移転の機運を高めるため、移転予定地である崇仁地域等において移転整備プレ事業を実施する。	展示会の開催	展示会の開催	展示会の開催	地下鉄・市バス	イベント	○	総務課
			実績			地下鉄・市バス	イベント	○	総務課
			・ギャラリー崇仁において「教室のフィロソフィー」を開催(計1回、入場者数248人) ・元崇仁小学校を会場の1つとして京都市立芸術大学作品展を開催(入場者数383人) ・崇仁地域において、「still moving2017」を開催	・ギャラリー崇仁において、「教室のフィロソフィー」を開催(計7回、入場者数1,564人) ・元崇仁小学校を会場の1つとして京都市立芸術大学作品展を開催(入場者数292人)	・ギャラリー崇仁において、「教室のフィロソフィー」を開催(計7回開催予定)				
3	京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA 展示会	京都市立芸術大学ギャラリー@KCUAにおいて、展示会を開催する。	展示会の開催	展示会の開催	展示会の開催	地下鉄・市バス	イベント	○	総務課
			実績			地下鉄・市バス	イベント	○	総務課
			展示会17回 総入場者数24,029人	展示会15回 総入場者数25,295人	展示会13回開催予定				
4	京都市職員共済組合「歩こう会」のスタート地点又はゴール地点	年1回(5月)実施している京都市職員共済組合「歩こう会」のスタート地点、ゴール地点について、可能な限り地下鉄駅・バス停付近に設定する。	会の運営、イベントの開催等	会の運営、イベントの開催等	— (平成30年度をもって休止)	地下鉄・市バス	イベント 職員等利用	□	厚生課
			実績			地下鉄・市バス	イベント 職員等利用	□	厚生課
			参加者数 5/14 347人	参加者数 5/20 375人	—				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【総合企画局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	各種イベントにおける地下鉄・市バス利用の促進	各種イベントの開催に当たり、会場をできる限り地下鉄・市バス沿線に設定するとともに、広報資料やチラシ等で地下鉄・市バスでの来場を呼び掛けるなど、参加者の地下鉄・市バス利用を促進する。	・「東九条春まつり」の開催 開催日：4/22(土) 場所：京都市地域・多文化ネットワークセンター ・「ニュー・ブランシュ KYOTO」の開催 開催日：10/6(金) 場所：京都国際マンガミュージアム、アンステイチュ・フランセ関西、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA他、市内各所 ・「オープンデイ2017・京都市平和祈念事業」の開催 開催日：11/3(金・祝) 場所：京都市国際交流会館 ・「朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会 2017京都大会」 開催日：11/18(土)・19(日) 場所：ロームシアター京都、京都市国際交流会館ほか市内各所	・「東九条春まつり」の開催 開催日：4/21(土) 場所：京都市地域・多文化ネットワークセンター 京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の開催 ・「パリのタペ」の開催 開催日：9/16(日) 場所：京都駅ビル室町小路広場 ・「ニュー・ブランシュ KYOTO」の開催 開催日：10/5(金) 場所：京都国際マンガミュージアム、アンステイチュ・フランセ関西、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA他、市内各所 ・「オープンデイ2018・京都市平和祈念事業」の開催 開催日：11/3(土・祝) 場所：京都市国際交流会館	取組の継続 ・「ボストンのタペ」の開催 開催日：9月中旬 場所：京都駅ビル室町小路広場	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	総合政策室 国際化推進室
			実績						
			・「東九条春まつり」の開催 開催日：4/22(土) 場所：京都市地域・多文化ネットワークセンター 来場者数：約2,500人 ・「ニュー・ブランシュ KYOTO」の開催 開催日：10/6(金) 場所：京都国際マンガミュージアム、アンステイチュ・フランセ関西他、市内32箇所 参加者数：4,749人	・「東九条春まつり」の開催 開催日：4/21(土) 場所：京都市地域・多文化ネットワークセンター 来場者数：約2,500人 京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の開催 ・「パリのタペ」の開催 開催日：9/16(日) 場所：京都駅ビル室町小路広場 来場者数：約1,300人 ・「ニュー・ブランシュ KYOTO」の開催 開催日：10/5(金) 場所：京都国際マンガミュージアム、アンステイチ他、市内42箇所 参加者数：11,616人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

2	所管施設におけるPR	局が所管する施設(大学のまち交流センター、国際交流会館)の周知・広報に当たり、地下鉄・市バスでのアクセスが便利であることをPRし、来館者の地下鉄・市バス利用を促進する。	・「オープンデイ2017・京都市平和祈念事業」の開催 開催日:11/3(金・祝) 場所:京都市国際交流会館 ・「朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会2017京都大会」 開催日:11/18(土),19(日) 場所:ロームシアター京都、京都市国際交流会館ほか市内各所	・「オープンデイ2018・京都市平和祈念事業」の開催 開催日:11/3(土・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約11,000人	取組の継続	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	総合政策室 国際化推進室
実績									
			・「オープンデイ2017・京都市平和祈念事業」の開催 開催日:11/3(金・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約11,000人 ・「朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会2017京都大会」 開催日:11/18(土),19(日) 場所:ロームシアター京都、京都市国際交流会館ほか市内各所 来場者数:約7,000人	・「オープンデイ2018・京都市平和祈念事業」の開催 開催日:11/3(土・祝) 場所:京都市国際交流会館 来場者数:約10,000人 ・京都市大学のまち交流センター来館者数:378,341人					
3	地下鉄の日 リニア・北陸新幹線京都誘致イベント	新たな交通の国土軸を形成するリニア中央新幹線の京都誘致及び北陸新幹線の早期整備に向け、市民及び京都にお越しいただく全国の方々等に広く関心をもっていただき、これらの実現に向けた機運を醸成するため、「地下鉄の日」の特別企画として、PRイベントを開催する。	イベント実施 (5/28京都駅コトチカ広場)	イベント実施 (5/27京都駅コトチカ広場)	イベント実施(5/26京都駅コトチカ広場)	地下鉄市バス	イベント	○	リニア・北陸新幹線誘致推進室
実績									
			・京都駅コトチカ広場にて実施(5/28) ・啓発チラシ500枚配布※参加者不明	・京都駅コトチカ広場にて実施(5/27) ・啓発チラシ500枚配布※参加者不明					
4	リニア・サンガデー	リニア京都誘致の機運を高めるため、京都サンガF.C.とリニア京都誘致の応援をコラボレーションし、特別価格での試合観戦や特製応援グッズの配布等を行う。	イベント実施 (8/11)	イベント実施 (8/4頃)	イベント実施 (7/27頃)	地下鉄市バス	イベント	○	リニア・北陸新幹線誘致推進室
実績									
			・フレンズスクエアでのブース出展や電光掲示板でのPR映像放映 ・啓発チラシ300枚、応援グッズ2,000個を配布 ・入場者割引実施 ・試合入場者 8,523名	・フレンズスクエアでのブース出展や電光掲示板でのPR映像放映 ・啓発チラシ300枚、応援グッズ2,000個を配布 ・入場者割引実施 ・試合入場者 3,949名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	市民ふれあいステージ	イベント周知用のチラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。また、当日の会場内においてPRブースを設け、来場者に対して啓発を行う。	イベント事業の実施 (9/30、10/1開催)	イベント事業の実施 (10/6、10/7開催)	イベント事業の実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	文化芸術企画課
			実績						
			9/30、10/1 梅小路公園 来場者数45,000人 (2日間合計)	10/6、10/7 梅小路公園 来場者数43,000人 (2日間合計)					
2	東アジア文化都市2017京都の開催(東アジア文化都市交流事業)	同時開催都市として選ばれた中国・長沙市、韓国・大邱広域市との文化芸術による交流を通じて、相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力を高め、東アジア地域の平和的発展に貢献する。	伝統的な文化芸術をはじめ、現代美術、舞台芸術、音楽、マンガ・アニメなど様々な分野における文化芸術イベントや交流事業等を中国・長沙市、韓国・大邱広域市と実施する。	—	—	地下鉄市バス	イベント	□	文化芸術企画課
			実績						
			実施事業数:129事業 来場者数:約505,000人						
3	大政奉還150周年記念プロジェクト	平成29年は、二条城を舞台にした大政奉還から150周年にあたり、本市を中心に関係各都市とも連携して、広く全国に向けてアピールするための記念事業を実施する(平成平成29年度にて終了)。	・幕末維新サミット(仮称)の開催(10月) ・大政奉還150周年記念二条城ライトアップの実施(10/13～10/22) ・京都幕末維新を歩こう(市内スタンプラリー)(8月～1/31)	—	—	地下鉄市バス	イベント	□	文化芸術企画課
			実績						
			①参加者数:505名 ②入城者数:16,385名 ③全制覇者数:173名	—	—				
4	明治150年・京都のキセキ・プロジェクト	平成30年は明治改元から満150年の節目の年に当たることを踏まえ、市民ぐるみで明治以降の京都の歩みを見直し、学び、未来に活かしていくため、様々な取組を推進する。事業の実施にあたっては、地下鉄・市バスを御利用いただくようPRに努める。	①キックオフイベントシンポジウムの開催(1/7) ②蹴上発電所特別見学会の開催(1/7)	①四条地下タイムトンネル写真展(7/27～9/9) ②明治改元記念シンポジウム(10/22) ③KYOTOGRAPHIEギメ東洋美術館明治特別展(10/21～12/20)	—	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	文化芸術企画課
			実績						
			①700名 ②23名	①約23万人 ②約700名 ③24点の展示	—				
5	京都の秋音楽祭	国内外の著名な演奏家や京都ゆかりの演奏家による多彩な音楽を市民の皆様に提供し、京都の音楽文化の振興を図ることを目的として、公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団との主催により実施。	第21回京都の秋音楽祭の実施 (9/17(日)～11/26(日))	第22回京都の秋音楽祭の実施 (9/16(日)～11/26(月))	23回京都の秋音楽祭の実施	地下鉄市バス	イベント	○	文化芸術企画課
			実績						
			入場者数:21,906名	入場者数:21,658名					
6	レザルティスミーティング2019京都の開催	世界文化自由都市40周年、京都・パリ60周年の記念となる年に、国際文化交流を一層加速させるため、世界最大のアーティスト・イン・レジデンスのネットワーク組織であるRes Artis(レザルティス)財団、文化庁との共同主催で例会を開催し、アーティスト・イン・レジデンスの発展等について議論を行う。	—	取組の実施 (平成31年2/6～8、場所:京都芸術センター)	—	市バス地下鉄	イベント	△	文化芸術企画課
			実績						
			—	194名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

7	KYOTO CULTIVATES PROJECT	芸・産学官連携による、文化芸術都市・京都の持続的な発展を目指すプロジェクト。 京都の文化資源を活かして文化芸術の新たな可能性・価値を問う新しい形態のフェスティバル「KYOTO STEAM－世界文化交流祭－」を中心に、人材育成やネットワーク構築に取り組む。	・準備会の設立 ・START UP FORUMの開催 ・伝統芸能×新技術AR能楽の開発・展示	平成令和元年度に向け、芸・産学官のあらゆる分野が参画する実行委員会が設立、プレ事業「KYOTO STEAM－世界文化交流祭－prologue」の開催	KYOTO STEAM－世界文化交流祭－2020開催(3月)	市バス 地下鉄	イベント	○	文化芸術企画課
8	美術館における展覧会の開催	展覧会を開催するとともに、市バス・地下鉄を利用した交通案内を実施し、その利用促進を図る(広報用チラシ及び案内人による案内の両面にて努める。)	実績			地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	美術館総務課
			・準備会の設立 ・START UP FORUMの開催 ・伝統芸能×新技術AR能楽の開発・展示	・実行委員会の設立(6月) ・KYOTO STEAM－世界文化交流祭－prologue開催(3/21～24, 30, 31)					
9	「きょうと☆いのちのちがや」博物館」京都市動物園・京都府立植物園・京都水族館・京都府立植物園・京都水族館・京都市青少年科学センター 4園館連携事業	京都市動物園・京都府立植物園・京都水族館・京都市青少年科学センターが、かけがえのない自然環境の次世代への継承及び体験・啓発を目的として、4園館連携協定のもと交流連携事業を展開する。	4園館(動物園・植物園・水族館・科学センター)から2か所、最寄り4駅から2か所のスタンプを集めるスタンプラリーを開催(7/29～8/27)	2019年春にkotochikaでブース出展予定	未定	地下鉄	イベント	○	動物園
			参加者数: 352人	開催に向けて検討中					
10	京都・パリ友情盟約締結60周年記念・パリ動物園交流事業	京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の一環として、京都市動物園とパリ動物園の間での動物導入や研究・医療情報の共有化等の交流を図る。	—	・ヨーロッパオオヤマネコの導入(秋以降)、記念シンポジウムの開催(10/28 お披露目式、講演会の開催)	—	市バス 地下鉄	イベント	○	動物園
			—	ヨーロッパオオヤマネコの導入、記念シンポジウムの開催(10/28 お披露目式、講演会の開催)					
11	元離宮二条城におけるイベントの開催及びアクセス紹介	元離宮二条城において、魅力あるイベントを開催するとともに、市民しんぶん等において、市バス・地下鉄を利用した来城方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。 また、元離宮二条城出口に市営地下鉄二条城前駅への道路案内板を常時設置しており、引き続き地下鉄の利用促進に努める。	【取組の推進】 イベントの開催 ・「築城400周年記念展示・収蔵館」展(年間4回) ・京の七塔 二条城 二の丸庭園ライトアップ(8/2～8/14) ・二条城まつり(10月下旬～12月上旬) ・二条城桜まつり(3月下旬～4月中旬<平成30年度>)	【取組の推進】 イベントの開催 ・「二条城障壁画 展示・収蔵館」展(年間4回) ・京の七塔 二条城 二の丸庭園ライトアップ(8/1～8/15) ・二条城まつり(9/28～12/9) ・二条城桜まつり((3/21～4/14)<令和元年度>予定)	【取組の推進】 イベントの開催 ・「二条城障壁画 展示・収蔵館」展(年間4回) ・京の七塔 二条城 二の丸庭園ライトアップ(8月上旬～中旬) ・二条城まつり(10月下旬～12月上旬) ・二条城桜まつり(3月下旬～4月中旬<32年度>)	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	元離宮二条城事務所
			・「展示・収蔵館」展年4回実施。ポスターにて公共交通機関の利用を呼びかけた。 ・京の七塔 ※観光MICE推進室所管事業のため、記載を割愛する。 ・二条城まつり(10/7～12/11)656,471人 ・二条城桜まつり(3/23～4/15)304,594人 ・その他、アートアクアリウム城など各種団体による催しも開催	・「展示・収蔵館」展年4回を順次実施中 ・二条城まつり開催中(9/28～12/9)	計画に基づき各種催しを開催予定				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

12	歴史資料館事業	歴史資料館主催・共催の展示会等のイベントを開催するに当たって、ポスター・チラシ等において、地下鉄・市バスを利用した来館方法をわかりやすく周知し、地下鉄・市バスの利用促進を図る。 また、平成平成30年度は、明治改元から150年の節目の年であることから、明治期の京都市の様子が分かる資料等を活用し、明治期の京都を多角的、学術的に紹介する特別展等を開催する。	展示等の事業の実施	展示等の事業の実施 明治150年イベント・いま明治を考えるプロジェクトの実施	展示等の事業の実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	歴史資料館
			実績						
			入館者数:20,096人	入館者数:8,615人					
13	男女共同参画センター(ウイングス京都)における各種イベントの開催	烏丸御池・四条駅からのアクセス可能な立地を生かし、イベントチラシ等において、市バス・地下鉄等の利用を呼び掛ける。	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム ・その他講座等随時開催	・イベントの開催 ・ウイングスフォーラム ・その他講座等随時開催	地下鉄市バス	イベント	○	共生社会推進室
			実績						
			入館者数:455,010人	入館者数:451,016人					
14	きょうと地域力アップおうえんフェア	自治会・町内会などの地域活動やNPO活動について、楽しく・分かりやすく紹介し、その魅力を発信する啓発イベントを実施する。 ※平成29年度以降、2年に1回開催予定	地下鉄駅周辺(ゼスト御池地下街)でのイベントの開催(3月予定)	—	地下鉄駅周辺(ゼスト御池地下街)でのイベントの開催(予定)	地下鉄	イベント	○	地域自治推進室
			実績						
			実施日:3/4 来場者:約3,800人	—					
15	「京都市犯罪被害者等支援条例」に基づく広報啓発	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業(啓発パネル展等)の実施 ・生命のメッセージ展in京都(11/26)の開催 ・第18回犯罪被害者支援京都フォーラム(2/3)の開催	・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業(啓発パネル展、式典等)の実施 ・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業(啓発パネル展、講演会等)の実施 ・生命のメッセージ展in京都の開催(11/18) ・第19回犯罪被害者支援京都フォーラムの開催(2/2)	・「いのちを紡ぐ(つむ)ぐ週間」(5/21～5/27)における啓発事業を実施予定 ・「犯罪被害者週間」(11/25～12/1)における啓発事業を実施予定 ・生命のメッセージ展in京都を開催予定 ・第20回犯罪被害者支援京都フォーラムを開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	くらし安全推進課
			実績						
			生命のメッセージ展in京都:500人 犯罪被害者支援京都フォーラム:130人	生命のメッセージ展in京都:520人 犯罪被害者支援京都フォーラム:160人					
16	安心安全まちづくり京都大会	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	10/6(金)開催	10/5(金)開催	10/4(金)開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	くらし安全推進課
			実績						
			参加人数:約350名	参加人数:約330人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

17	ヒューマンステージ・イン・キョウト	幅広い市民、特に若年層に対して、人と人との交流の大切さや人権について考える機会を提供するため、コンサート、トーク、パネル展等を実施する。	ロームシアター京都にて、ヒューマンステージ・イン・キョウト 2018を開催(1/27)	ロームシアター京都にて、ヒューマンステージ・イン・キョウト 2019を開催(1/26)	イベントの開催	地下鉄市バス	イベント	○	共生社会推進室
			実績						
			参加者:512名	参加者:484名					
18	ツラッティ千本特別展・企画展	千本地区の歴史や生活、まちづくりの取組等に関する資料の展示を行う常設展とともに、特別展及び企画展を通じて市民に対し幅広い人権課題に対する啓発を行う。	・特別展(10/3～31) ・企画展(3/6～31)	・特別展(10/2～31)	特別展・企画展の開催	地下鉄市バス	イベント	○	共生社会推進室
			実績						
			・特別展(10/3～31) 参加者:562名 ・企画展(3/6～31) 参加者:247名	・特別展(10/2～31) 参加者:744名 ・企画展(3/5～30) 参加者:139名					
19	柳原銀行記念資料館特別展・企画展	崇仁地区の歴史や生活、まちづくりの取組等に関する資料の展示を行う常設展とともに、特別展及び企画展を通じて市民に対し幅広い人権課題に対する啓発を行う。	・特別展(9/1～10/29) ・企画展(3/1～31)	・特別展(10/3～11/10)	特別展・企画展の開催	地下鉄市バス	イベント	○	共生社会推進室
			実績						
			・特別展(9/1～10/29) 参加者:904名 ・企画展(3/1～31) 参加者:877名	・特別展(10/3～11/10) 参加者:642名 ・企画展(3/1～31) 参加者:424名					
20	「四字熟語人権マンガ」募集及び入選作品の展示	「人権」をテーマとした四字熟語や京都市の人権啓発標語をイメージしたマンガ作品を募集し、入賞者に副賞を贈呈する。また、京都国際マンガミュージアム及び漢字ミュージアムとの連携により両施設で入選作品の展示を実施する。	・募集:6/30～10/13 ・作品の展示 @京都国際マンガミュージアム(2/6～20) @漢字ミュージアム(7/4～10/1及び3/13～4/15)	・募集:7/2～10/12 ・作品の展示 @ウイングス京都(7/5～26) @京都国際マンガミュージアム(2/1～28) @漢字ミュージアム(7/3～10/8及び3/19～4/7)	事業の実施	地下鉄市バス	イベント 乗車券販売・特典付与	○	共生社会推進室
			実績						
			・募集:6/30～10/13 ・作品の展示 @京都国際マンガミュージアム(2/6～20) @漢字ミュージアム(7/4～10/1及び3/13～4/15)	・募集:7/2～10/2 ・作品の展示 @ウイングス京都(7/5～26) @京都国際マンガミュージアム(2/1～28) @漢字ミュージアム(7/3～10/8及び3/19～4/7)					
21	消費生活フェスタの開催	子どもからお年寄りまで幅広い世代が交流しながら、日常生活における身近な問題や取り組んでいかなければならない課題等について、一緒になって学び、考えることを目的とした「多世代交流・学習型イベント」消費生活フェスタを開催する(消費生活フェスタを含む5つのイベントの合同開催)。平成平成30年度から京都エネルギーフェアを加え6つのイベントの合同開催。	イベントの開催(11/25 5イベント合同開催)	イベントの開催(11/10 6イベント合同開催)	イベントの開催(11/16 6イベント合同開催)	地下鉄市バス	イベント	○	消費生活総合センター
			実績						
			参加者数:17,500名	参加者数:18,500名					
22	落語を採り入れた消費生活イベントの開催	高齢者やその家族等に対し、消費生活に関する話題を分かりやすく伝えることにより、消費者問題への関心を高めてもらうことを目的として、落語を採り入れた啓発事業を実施する。	イベントの開催予定(1/13)	イベントの開催(10/7)	イベントの開催(11/16)	地下鉄市バス	イベント	○	消費生活総合センター
			実績						
			参加者数:616名	参加者数:524名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

23	西京極総合運動公園の集客事業による市バス・地下鉄増客対策(京都サンガF.C.及び京都ハンナリーズのホームゲーム、並びに日本女子プロ野球リーグの他、プロスポーツゲームの誘致等)	・臨時バスの運行(京都サンガ:ホームゲーム終了時間帯に「西京極運動公園前」停留所と①東西線「太秦天神川駅」間②烏丸線「京都駅」に臨時バスの運行) ・地下鉄・市バス利用者優待デーを実施(京都ハンナリーズ:トラフィカ京カード、市営地下鉄、市バス定期券等利用者は優待価格で観戦) ・地下鉄・市バスの利用促進を記載したポスター等の作成 ・市広報誌や公益財団法人京都市体育協会 広報誌「ダッシュ」での集客呼びかけ	・臨時バスの運行 ・トラフィカ京カードの販売 ・利用者優待デーの実施 ・市バス・地下鉄利用促進を記載したポスター等の作成 ・市広報誌等での集客呼びかけ	・臨時バスの運行 ・トラフィカ京カードの販売 ・利用者優待デーの実施 ・市バス・地下鉄利用促進を記載したポスター等の作成 ・市広報誌等での集客呼びかけ	・臨時バスの運行 ・利用者優待デーの実施 ・市バス・地下鉄利用促進を記載したポスター等の作成 ・市広報誌等での集客呼びかけ	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	市民スポーツ振興室
			実績						
			・京都サンガホームゲーム終了時間帯における臨時バスの運行 ・京都サンガF.C.仕様のトラフィカ京カードを発行 ・ハンナリーズの地下鉄・市バス利用者優待デーの実施 ・広報誌「ダッシュ」で公共交通機関の利用呼びかけ	・京都サンガホームゲーム終了時間帯における臨時バスの運行 ・京都サンガF.C.仕様のトラフィカ京カードを発行 ・ハンナリーズの地下鉄・市バス利用者優待デーの実施 ・広報誌「ダッシュ」で公共交通機関の利用呼びかけ	-				
24	京都ツーデーウォーク	全国各地からウォーカーの参加を募り、ウォーキングを通じて心と身体の健康づくりのきっかけを提供するとともに、魅力と活力あふれるまち・京都を広く発信していくことを目的として、都大路を歩くウォーカーの祭典を2日間 にわたり開催する。	京都府ウォーキング協会が主体となって実施 (3/3～4開催)	京都府ウォーキング協会が主体となって実施 (3/2～3開催)	京都府ウォーキング協会が主体となって実施 (3月中に開催予定)	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	市民スポーツ振興室
			実績						
			3/3～4に実施。2日間で延べ5,196名が参加	3/2～3/3に実施。2日間で延べ5,396名が参加	事業の実施				
25	京都マラソンの開催	市民スポーツの振興のみならず、高い経済波及効果や都市ブランドの更なる向上が見込める京都マラソンを開催する。	事業の実施 (2/18開催)	事業の実施 (2/17開催予定)	事業の実施 (2/16開催予定)	地下鉄市バス	イベント	○	市民スポーツ振興室
			実績						
			出走者数:16,229人 携わった人数:55万9千人	出走者数:16,723人 携わった人数:56万1千人					
26	ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催	国際マスターズゲームズ協会(IMGA)が4年ごとに主宰する、概ね30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会。 次回2021年は、第10回の記念大会であり、アジアで初めて日本で開催。本市では、開会式及び4つの公式競技(バドミントン、スカッシュ、空手道、陸上競技トラック&フィールド)を開催。	事業実施に向けた準備	事業実施に向けた準備	事業実施に向けた準備	地下鉄市バス	イベント	△	市民スポーツ振興室
			実績						
			—	—	—				
27	祇園祭創始1150年記念事業	京都三大祭の一つである祇園祭が、創始1150年を迎えるのを記念し、祭の起源と理念を再認識するとともに、その価値・魅力を広く発信するため、2019年の1年間、講座、シンポジウム、公募写真展、記念講演と実演等を実施する。	—	—	イベントの実施	地下鉄市バス	イベント	○	文化財保護課
			実績						
28	京都文化カプロジェクト2016-2020	京都ゆかりの文化人の呼び掛けにより、2020年の東京オリンピック・パラリンピック等の開催に合わせて、オール京都で文化の祭典を開催する。	①「東京キャラバンin京都・二条城」の開催 ②第1回推進フォーラムの開催 ③第2回推進フォーラムの開催	①「野外インсталेशन公募展」の開催 ②「ヨタの鬼セレレーション展」の開催 ③第3回推進フォーラムの開催	①「京のくらしの文化体験事業(仮称)」の開催 ②第4回推進フォーラムの開催	地下鉄市バス	イベント	○	文化芸術課
			実績						
			①857名 ②約700名 ③約1,000名	①5,580名 ②30,039名 ③約1,300名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【産業観光局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	計量の図画展	青少年への計量の関心を深めるために、市内小・中学生を対象とした図画の募集を実施。審査会により、選出された入選以上の優秀作品を展示することで、広く一般市民にも計量に対する意識高揚を図る。 (主催)一般社団法人京都府計量協会	「第50回記念 計量の図画展」(作品展・表彰式)をゼスト御池寺町広場で開催 (10/28・29)	「第51回計量の図画展」(作品展・表彰式)をゼスト御池寺町広場で開催予定 (11/23・24)	「第52回計量の図画展」(作品展・表彰式)を開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	産業企画室
			実績						
			来場者数 約1,000人	来場者数 約1,000人					
2	京都ものづくりフェアにおける公共交通機関の利用促進	伝統産業から先端産業まで、京都の優れた技術・技能を紹介し、実演や体験等を通じて「ものづくり」の大切さをアピールすることにより、京都産業の振興と技能尊重気運の醸成を図る。約2,500枚のリーフレット及び約350枚のポスターを発行のうえ関係機関に配布し、フェアの案内とともに、公共交通機関の利用を呼び掛けている。	京都ものづくりフェアの開催 日付:11/11～/12 会場:京都パレスプラザ	京都ものづくりフェアの開催 日付:11/10～11 会場:京都パレスプラザ	京都ものづくりフェアの開催予定 日付:11/9～10 会場:京都パレスプラザ	地下鉄市バス	イベント	○	地域企業振興課
			実績						
			参加者数 約31,000人	参加者数 約31,000人					
3	「京都肉」祭の開催	京都府内産和牛ブランド「京都肉」を市民へ周知し、ブランドの浸透、業界の振興を図るため、食肉の普及・啓発、京都肉の販売、京都肉を使った料理の販売等を行う。 (共催)京都肉牛流通推進協議会	イベントの実施 (10/29、岡崎公園にて実施)	イベントの実施 (10/28、岡崎公園にて実施)	イベントの実施(10/6、岡崎公園にて実施)	地下鉄市バス	イベント	○	中央卸売市場第二市場業務課
			実績						
			来場者 約15,000人	来場者数 約28,000人					
4	京都肉deフェスティバルの開催	京都産の牛・豚・鶏肉をはじめ、乳製品、野菜など京都産の食材を利用した料理を提供することにより、京都産食材の美味しさのPRを行う。 (共催)京都料理技術新功会	イベントの実施 (11/25～26、岡崎公園にて実施)	イベントの実施 (11/17～18、岡崎公園にて実施)	イベントの実施 (11/16～17、岡崎公園にて実施)	地下鉄市バス	イベント	○	中央卸売市場第二市場業務課
			実績						
			来場者 約20,000人	来場者 約21,000人					
5	「京の伝統と食のイベント」with The PREMIUM MALT'S Festival	サントリー酒類株式会社の全面的な協力を得て、多くの人が集まるゴールデンウィークの期間中に「京の伝統と食のイベント」を開催する。本イベントを通じて、市民や観光客に幅広く、京都産食材や伝統産業、伝統文化など、京都が世界に誇る様々な魅力に触れていただくことで、国内外に京都の魅力をPRする。	「大政奉還150周年」を記念し、元離宮二条城において開催(期間中、「二条城プレミアム市民デー」として、市民は無料で入城可能)	当該イベントは終了	当該イベントは終了	地下鉄市バス	イベント	□	地域企業振興課
			実績						
			4/29(土祝)～5/3(水祝)の「二条城前」駅の乗降人員数は、対前年比 8,500人増(+19.4%)の5万2,400人。	—	—				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

6	「京都伝統産業ふれあい館」の運営	「京都伝統産業ふれあい館」の充実・活性化を図り、来場者増、公共交通機関の利用者増につなげる。	・ふれあい館の運営 ・企画展の実施	・ふれあい館の運営 ・企画展の実施(2回実施予定) ・「交流コミュニケーション型施設」への転換を図るリニューアル工事 ・企画展 2回実施予定	・ふれあい館の運営 ・企画展の実施 ・「交流コミュニケーション型施設」への転換を図るリニューアル工事	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発 利便性向上	○	伝統産業課
			実績						
			・来場者数 179,098人 ・企画展 2回実施	・来場者数 169,483人 ・企画展 2回実施					
7	「伝統産業の日」関連事業	年間を通じて「伝統産業の日」関連事業をPRしていくことで、個々の事業の来場者増、公共交通機関の利用者増につなげる。	関連事業の実施及びPR(集中期間:2～3月)	関連事業の実施及びPR(集中期間:2～3月)	関連事業の実施及びPR(集中期間:2～3月)	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	伝統産業課
			実績						
			集中期間(2～3月)の来場者数 387,995人	集中期間(2～3月)の来場者数 (4月末確定見込)					
8	KYOTO CMEX (KYOTO Cross Media Experience)	京都が持つ、マンガ・アニメ、映画・映像、ゲーム等のコンテンツのポテンシャルと魅力を国内外に発信するとともに、これらのコンテンツ産業を支える人材育成・人材交流を図ることを目的としたイベントを実施する。	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	「京都国際マンガ・アニメフェア」などの開催	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	新産業振興室
			実績						
			来場者数:103,741人	来場者数:121,872人					
9	京の七夕	「一年に一度、願いごとをする」という七夕にちなんで「願い」をテーマに旧暦の七夕に開催する。 堀川、鴨川を竹や光で幻想的に演出し、京都ならではの七夕を表現する。	開催期間 8/2～16 ※点灯時間 19時～21時30分	開催期間 8/1～16 ※点灯時間 19時～21時30分	事業の実施	地下鉄市バス	イベント	○	観光MICE推進室
			実績						
			総来場者数 801,000人	総来場者数 730,000人					
10	東山花灯路	東山地域の寺院・神社をはじめとする歴史的文化遺産、白壁や石畳、門前町などのまち並みを生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、春の訪れを魅力的に表現する。	開催期間 3/9～18 ※点灯時間 18時～21時30分	開催期間 3/8～17 ※点灯時間 18時～21時30分	事業の実施	地下鉄市バス	イベント	○	観光MICE推進室
			実績						
			総来場者数 1,001,000人	総来場者数 900,000人					
11	嵐山花灯路	嵯峨・嵐山地域の自然、水辺空間、竹林や歴史的文化遺産、景観など地理的諸条件を生かし、日本情緒豊かな露地行灯の「灯り」といけばな作品の「花」による演出により、初冬の季節感を魅力的に表現する。	開催期間 12/8～17 ※点灯時間 17時～20時30分	開催期間 12/8～17 ※点灯時間 17時～20時30分	事業の実施	地下鉄市バス	イベント	○	観光MICE推進室
			実績						
			総来場者数 1,142,000人	来場者数 1,030,000人					
12	岡崎桜・わかば回廊 十石舟めぐり	桜とわかばが美しい岡崎・琵琶湖疏水において、遊覧船を運航。 ポスター・チラシを作成し、公共交通機関の利用を呼び掛けているほか、実施期間の一部において交通局発行カードの提示で乗船料の割引を実施。	取組の推進 割引実施期間 4/15～5/7	事業の実施 割引実施期間 4/14～5/6	事業の実施	地下鉄市バス	イベント 乗車券販売・特典付与	○	観光MICE推進室
			実績						
			354名	195名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

13	鉄道事業者との連携による「京の冬の旅」、「京の夏の旅」の実施	「京の冬の旅」、「京の夏の旅」と連携した観光PR事業を実施する。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	観光 MICE推進室
			実績						
			京の夏の旅 125,654人 京の冬の旅 306,538人	京の夏の旅 100,241人 京の冬の旅 321,366人					
14	観光客を対象とした公共交通機関の利用促進	16団体で構成する「公共交通機関でおこしやす・京都市協議会」にて公共交通機関利用にかかる取組の情報共有を図るとともに、お得で便利な乗車券のPRに関する情報を発信する。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	観光 MICE推進室
			実績						
			・お得で便利な乗車券のPR ・公共交通機関でおこしやす京都市協議会の会議開催	・お得で便利な乗車券のPR ・公共交通機関でおこしやす京都市協議会の会議開催					
15	観光・文化コンテンツの発信力の強化	ホームページでの発信力を強化するため、民間と連携しながら、魅力的なコンテンツ(エリア別、朝・夜観光、文化体験等)の充実や、観光地の混雑緩和に資する情報等の発信を行う。	—	事業の実施	事業の実施	市バス 地下鉄	広報・PR・啓発	○	観光 MICE推進室
			実績						
			アクセス(PV)数 ・国内 2,653万件 ・海外 502万件	アクセス(PV)数 ・国内 2,436万件 ・海外 449万件					
16	「手ぶら」観光の推進	「手ぶら」観光を周知し、市民と観光客の満足度向上につなげる。	—	事業の実施	事業の実施	市バス 地下鉄	広報・PR・啓発	○	観光 MICE推進室
			実績						
			—	動画、HP等の作成					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

17	お雑煮と京野菜の食文化フェア～京の農林秋まつり～	京都市内の農林業を市民が身近に感じられるイベントとして、農林業の大切さを広く市民に啓発するとともに、京都発祥の「お雑煮」や京都を代表する食材である「京野菜」を切り口に、京の食文化の魅力発信を行う。	イベントの実施 11/17(金)、11/18(土)、岡崎公園にて実施)	イベントの実施 (12/8(土)、上賀茂神社にて実施予定)	事業の実施	地下鉄市バス	イベント	○	農林企画課
実績									
来場者数 20,230人	来場者数 18,000人								
18	「京の花」物語in梅小路公園	京都の伝統文化や慣習行事に欠かせない、花と緑の継承と、現代様式に合わせた新たな花文化の啓発により、花と緑の溢れる美しいまちづくりと、明るく豊かな心と潤いのある市民生活を、業界あげて提案する。	5/3(水・祝) 5/4(木・祝)実施	当該イベントは終了	当該イベントは終了	地下鉄市バス	イベント	□	農林企画課
実績									
来場者数 91,000人	-	-							
19	祇園祭創始1150年記念事業	祇園祭創始1150年を契機に、祇園祭の魅力やSDGsの理念と共に、国内外に広く情報発信を行うことにより、祇園祭ひいては京都への誘客を図る。	-	-	事業の実施	地下鉄市バス	イベント	○	観光MICE推進室
実績									
20	「観光と文化をテーマとした国際会議 第4回京都会議(仮称)」の開催	本会議は、観光と文化の大臣をはじめとする各国の関係者が集結し、貧困を緩和し、雇用を創出し、自然と文化遺産を保護するために観光と文化の力をいかに活用するかを議論する唯一の場である。 会議は、大臣会合、基調講演、分科会、宣言の採択等から構成され、世界約100箇国、約1000名が参加する予定である。	-	-	会議開催	地下鉄市バス	イベント	△	観光MICE推進室
実績									

【保健福祉局】

番号	事業項目		年次計画			増客 効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	全国車いす駅伝競走大会	障害のある人々の社会参加の促進と障害者スポーツの振興を図るとともに、障害のある人々に関する理解と認識を深めることを目的として、全国規模の車いす駅伝競走大会を開催している。 地下鉄駅にスタート地点を設けるとともに、地下鉄駅を通るコースとしている。	3/11実施	3/10実施予定 参加予定者数: 約3,500人 スタート地点: 国際会館駅	3/8実施予定 参加予定者数: 約4,200人 スタート地点: 国際会館駅	地下鉄	イベント	○	障害保健福祉推進室
			実績						
			参加者数:約3,500人 スタート地点:国際会館駅	参加者数:約4,200人 スタート地点:国際会館駅					
2	ほほえみ広場	障害のある方もない方も、互い交流できる催しを実施することにより、障害のある方の理解を促進し、障害のある方の社会参加及び市民交流を推進することを目的としたイベント(会場:梅小路公園)を実施する。 内容:レクレーション、授産製品の販売、飲食模擬店、ステージ企画等	イベントの開催 10/21実施	イベントの開催 10/20実施予定 来場予定者数 約7,000人	イベントの開催 10/19実施予定 来場予定者数 約6,000人	地下鉄市バス	イベント	○	障害保健福祉推進室
			実績						
			来場者数 約3,200人	来場者数 約6,000人					
3	ユニバーサルデザインフォーラム京都	ユニバーサルデザインについて市民に対する普及・啓発活動の一環として講座・講演等を行う。	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動 (3月実施予定)	ユニバーサルデザインの普及・啓発活動 (3月実施予定)	地下鉄市バス	イベント	○	障害保健福祉推進室
			実績						
			参加者数151人	参加者数84人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

4	世界自閉症啓発デーに係る啓発イベント	4月2日の「世界自閉症啓発デー」に合わせ、発達障害への理解促進のための啓発事業として、京都タワーや市役所塔屋のフルライトアップ、京都駅前での啓発イベントを実施する。	4/2実施	4/2実施	4/2実施	地下鉄市バス	イベント	○	障害保健福祉推進室
			実績						
			参加者数：不明	参加者数：不明	参加者数：不明				
5	福祉ボランティア・社協フェスタ	京都市では、福祉をはじめとする様々な分野におけるボランティア活動など、市民の皆様様の自主的な活動を支援している。また、各社会福祉協議会においては、地域を基盤とした住民主体の地域福祉活動の推進に取り組まれている。 このような地域福祉活動団体及びボランティアグループの取組の紹介や交流によって、団体相互のネットワークづくりや協働を進めるとともに、ボランティア活動や地域福祉活動について広く市民の皆様様に知っていただくため、イベントを開催する。	イベントの開催 (3/4)	イベントの開催 (10/14)	イベントの開催 (10/13)	地下鉄市バス	イベント	○	健康長寿企画課
			実績						
			参加者数 約2,500人	参加者数 約1,800人					
6	市民すこやかフェア	高齢者をはじめとするすべての市民が、世代を越えスポーツや文化活動を通じて交流し、「明るく豊かな長寿社会」について考えるひとつの契機となるような総合福祉イベントとして位置付け、各種の催しを展開する。 なお、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流していただけるよう、「エコまちフェスタ」、「消費生活フェスタ」、「京都やんちゃフェスタ(第2部)」、「健康長寿のまち・京都いきいきフェスタ」と同日、同会場で、多世代交流・学習型イベントとして開催する。	市民すこやかフェアの開催(11/25)	市民すこやかフェアの開催(11/10)	市民すこやかフェアの開催(11月)	地下鉄市バス	イベント	○	健康長寿企画課
			実績						
			多世代交流・学習型イベント参加者 約17,500人	多世代交流・学習型イベント参加者 約18,500人					
7	健康長寿のまち・京都いきいきフェスタ	市民全体で健康づくりの機運を高めていくため、「健康長寿のまち・京都市民会議」との共催により、「健康長寿のまち・京都」の実現に向けた取組のイベントを開催する。 なお、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流していただけるよう、「京都エネルギーフェスタ」、「エコまちフェスタ」、「消費生活フェスタ」、「京都やんちゃフェスタ(第2部)」、「市民すこやかフェア」と同日、同会場で、多世代交流・学習型イベントとして開催する。	健康長寿のまち・京都いきいきフェスタの開催(11/25)	健康長寿まち・京都いきいきフェスタの開催(11/10)	健康長寿のまち・京都いきいきフェスタの開催(11月)	地下鉄市バス	イベント	○	健康長寿企画課
			実績						
			多世代交流・学習型イベント参加者 約17,500人	多世代交流・学習型イベント参加者 約18,500人					
8	京都市特定給食施設等講習会	京都市内の特定給食施設等に対して、栄養・給食管理に必要な情報提供を提供するために、講習会を開催する。	講習会3回開催 (9/29、11/27、3/19)	講習会2回開催予定 (11/26、2/25)	講習会2回開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	健康長寿企画課
			実績						
			9/29:右京区役所 74名 11/27:ウイングス京都 156名 3/19:ウイングス京都 188名	11/26:ウイングス京都 203名 ※2/25は伏見区役所で開催					
9	看護の日イベント	5月12日のナイチンゲール誕生日に合わせ、看護の心を普及するイベントを開催する。	イベントの開催等 (5/13ゼスト御池)	イベントの開催等 (5/12 キタオオジタウン)	イベントの開催等 (5/11ゼスト御池)	地下鉄市バス	イベント	○	健康長寿企画課
			実績						
			参加者数：998人	参加者数：1,120人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

10	京都市骨髓バンク推進キャンペーン	10月の骨髓バンク推進月間の取組として、わかりやすく骨髓バンクを紹介するイベントを開催する。	イベントの開催等 (10/28)	イベントの開催等 (10/21)	イベントの開催等 (10月下旬実施予定)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康長 寿企画 課
			実績						
			啓発物品配布 約3,000部	啓発物品配布 約2,000部					
11	ピンクリボンのスタン プラリー&ウォークイ ベント	毎年10月をピンクリボン月間の取組として、乳がん検診の啓発するイベント「スタンプラリー&ウォーク」を実施する。	イベントの開催 (10/7)	イベントの開催等 (10/7)	イベントの開催等 (10月上旬実施予定)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康長 寿企画 課
			実績						
			参加者数 1,237名	参加者数 1,216名					
12	医療的ケア・口腔ケ ア実践講習会「プロ が教える！ご家族向 け介護セミナー」	在宅で御家族を介護されている方を対象に、専門家による講義や、等身大の人形等を使った実践講座を交えた、講習会を全10回開催する。	講習会の開催 (6/20,7/5,7/11,8/1,8/23,9/14,9/28,10/4,10/18,11/8)	講習会の開催 (6/26,7/11,7/24,8/8,8/29,9/6,9/20,10/3,10/31,11/6)	講習会の開催 (6/25,7/10,7/23,8/7,8/28,9/5,9/19,10/2,10/23,11/13)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康長 寿企画 課
			実績						
			会場：京都府医師会 参加者数：99名	会場：京都府医師会 参加者数：177名					
13	目の愛護デー	「目の愛護デー」と定められた10月10日に近い日曜日に、京都府眼科医会との共催で、目の無料健康診断や啓発等の催しを毎年開催している。	イベントの実施 (10/9)	イベントの実施 (10/8)	10月上旬にイベントを実施予定	地下鉄 市バス	イベント	○	健康長 寿企画 課
			実績						
			参加者数 443名	参加者数 464名					
14	京都市保健福祉局 食中毒・感染症予防 対策講習会	例年、5月下旬から6月上旬にかけて、食中毒の多発時期に備え、食品衛生管理の向上と食中毒等の事故防止を図るため、保健・福祉施設及び一般市民を対象とし、食中毒、感染症に関する情報や予防知識について講習会を開催する。	講習会の開催 (6/1)	講習会の開催 (5/31)	講習会の開催 (5/31開催予定)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康安 全課
			実績						
			参加者数：558名 会場：ロームシアター 京都	参加者数：528名 会場：ロームシアター 京都	参加者数：600名(見込) 会場：ロームシアター 京都(予定)				
15	結核の予防とがんを 考えるつどい	9月24日からの結核予防週間と9月のがん征圧月間に合わせ、結核とがんに対する正しい知識や検診による早期発見の重要性について理解を深めていただくことを目的に、講演会を開催する。	講演会の開催 (9/5)	講演会の開催 (9/11)	講演会の開催 (9月開催予定)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康安 全課
			実績						
			参加者数：220名 会場：龍谷大学 響都 ホール 校友会館	参加者数：307名 会場：龍谷大学 響都 ホール 校友会館					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

16	AIDS文化フォーラムin京都	エイズについて学び、性に関する文化や多様性への理解を深めることを目的とするAIDS文化フォーラムin京都を共催しており、本市も講演会等による啓発及び臨時のHIV検査を実施する。	イベントの開催 (9/30～10/1)	イベントの開催 (9/29) ※ 9/30は台風のため中止	イベントの開催 (10/5,10/6)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康安全課
			実績						
			参加者数: 1,000名 会場: 同志社大学	参加者数: 300名 会場: 同志社大学					
17	世界エイズデー街頭啓発キャンペーン	12月1日の「世界エイズデー」に合わせ、市民一人ひとりにエイズについて理解を深めていただくためにイベントを実施する。	イベントの開催 (12/1)	イベントの開催 (12/1予定) 会場: イオンモール KYOTO(予定)	イベントの開催 (日程未定)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康安全課
			実績						
			参加者数: 500名 会場: イオンモール京都桂川	参加者数: 300名 会場: イオンモール KYOTO					
18	「食の安全・安心デー」食中毒予防啓発イベント	「食の安全・安心デー」に当たる8月1日に、市民に食品の安全性と安心な食生活について関心と理解を深めていただくため、食品等事業者と協働し、食中毒予防に関する啓発活動を実施する。	イベントの開催及び啓発活動の実施 (8/1)	イベントの開催及び啓発活動の実施 (8/1)	イベントの開催及び啓発活動の実施 (8/1)	地下鉄 市バス	イベント	○	健康安全課
			実績						
			啓発うちわ配布枚数: 19,530枚 会場: イオンモール京都桂川 他	啓発うちわ配布枚数: 16,440枚 会場: カナート洛北 他					
19	京都動物愛護フェスティバル(Kyoto animal love festival)	動物の愛護と適正な飼養に関する普及啓発をはかるため、毎年9月20日から同月26日までの動物愛護週間に1日、地下鉄沿線の会場を借りて開催している。	フェスティバルの開催 (9/23)	フェスティバルの開催 (9/22)	フェスティバルの開催 (9/22予定)	地下鉄 市バス	イベント	○	医務衛生課
			実績						
			参加者数: 7,000名 会場: 岡崎公園	参加者数: 7,500名 会場: 岡崎公園					
20	犬のしつけ方教室(ガイダンスセミナー講座)	人と動物が共存できる生活環境を確保するための啓発事業として、犬の飼い主に対し、犬の習性・生理などの理解を深めるとともに、飼犬の適正な飼養方法、しつけ方を取得してもらうことを、また、これから犬を飼われる方に対し、犬を迎え入れるための準備及び心構えをしていただくために、開催している。	講座の開催	講座の開催	講座の開催	地下鉄 市バス	イベント	○	医務衛生課
			実績						
			講座の開催: 5/20,11/4,11/24,3/17 参加者数: 88名 会場: 動物愛護センター	講座の開催: 5/19,10/27,11/8,3/23 参加者数: 135名 会場: 動物愛護センター					
21	京都市動物取扱責任者研修会	動物の愛護及び管理に関する法律に規定する動物取扱業を営む業者の動物取扱責任者を対象に、動物取扱責任者の業務に必要な知識及び能力の向上を図るため、毎年1～2月に5～6回に分けて、地下鉄沿線の会場を借りて開催している。	研修会の開催	研修会の開催	研修会の開催	地下鉄 市バス	イベント	○	医務衛生課
			実績						
			研修受講者数: 448名 会場: 動物愛護センター	研修受講者数: 454名 会場: 動物愛護センター					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【子ども若者はぐくみ局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	子どもを共に育む京都市民憲章実践推進者表彰式	「子どもを共に育む京都市民憲章」の普及啓発と実践活動を推進するため、モデルになる活動等に取り組む個人や団体への表彰式典を実施する。 また、実践推進者表彰の受賞者には、副賞としてトラフィカ京カード等を贈呈。	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	実践推進者表彰式、講演会、普及啓発イベントの実施	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与 その他	○	はぐくみ創造推進室
2	「京の七夕列車」及び絵画列車「子どもたちの願いを乗せて」の運行	「京の七夕」関連事業として、児童館、学童保育所、保育園の子どもたちの願いのこもった短冊を掲出した地下鉄「京の七夕列車」等の運行のほか、時期を別にして、子どもたちが描く絵画を掲出した地下鉄「絵画列車」の運行により、地下鉄の利用促進を図る。 (主催 公益社団法人京都市児童館学童連盟・京都市日本保育協会)	【七夕列車】 地下鉄二条城駅に絵画を展示 ※列車内掲示なし 【絵画列車】 地下鉄烏丸御池駅に絵画を展示 ※列車内掲示なし	地下鉄二条城前駅、今出川駅・東山駅に、児童館、学童保育所や保育園の子どもたちが約1,700人の「願いごと」短冊を展示 【七夕列車・絵画列車】 ※列車内掲示なし	実施未定	地下鉄	イベント	○	育成推進課
3	京都やんちゃフェスタ（第1部、第2部）	子ども、子育て中の家庭、子育て支援者ほか全ての市民を対象に、児童の健全育成と子育て支援を推進する総合的な次世代育成イベントを開催。イベントでは、親子で楽しめるステージ、各種遊び・工作・体験のコーナー、各種展示コーナー等を展開する。イベントのポスターやチラシに地下鉄の最寄駅からのアクセスを地図で表示している。	イベント開催 第1部：10/28 第2部：11/25	イベント開催 第1部：10/27 第2部：11/10	イベント（第1部、第2部）開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	育成推進課
4	右京ブロック児童館・学童保育所まつり	児童館、学童保育所が、ステージ発表、各種コーナーなど、子ども向けの工夫を凝らした出し物を実施し、その中で交通局のブースを設け地下鉄利用をアピールする。 (主催 公益社団法人京都市児童館学童連盟・京都市)	5/20開催	5/19開催	5月下旬開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	育成推進課
5	児童虐待防止啓発事業（京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社等との共同による街頭啓発）	「児童虐待防止推進月間」（11月）や子どもの虐待をなくすための市民運動「オレンジリボン運動」を周知するため、京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社等と共同で、京都タワー付近（地下鉄京都駅近辺）において、グッズの配布等の街頭啓発を実施する（平成24年度から毎年11月上旬に実施。平成25年度以降は京都府警察及び児童館学童連盟と、平成平成30年度は京都府とも共同実施）。	啓発イベントの実施	啓発イベントの実施 【11.2実施】 ・啓発物品（リーフレット、ウェットティッシュ、クリアファイル）の1,600部配布 ・トラフィカ京カード10,000枚販売	啓発イベントの実施 【予定】 ・啓発物品（リーフレット、ウェットティッシュ、クリアファイル）の1,600部配布 ・トラフィカ京カード10,000枚販売	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与 その他	○	子ども家庭支援課

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

6	みらいっこまつり	乳幼児とその家族を対象とするイベントを2日間にわたって実施する。	みらいっこまつり実施 (12/8～9)	みらいっこまつり実施 (12/14～12/15)	みらいっこまつり実施 (12月予定)	地下鉄 市バス	イベント	○	こどもみ らい館
			実績						
			4,037人	4,040人					
7	保育フェスタ	幼保総合支援室、公益社団法人京都市保育園連盟等の代表で組織される「笑顔いっぱい元気いっぱい保育フェスタ実行委員会」での協議をもとに、乳幼児及びその保護者をはじめとする一般市民を対象とした子育て講演会、絵画展、イベントを開催する。事業を通じて、子育てしやすい街づくりの実現に向け、乳幼児健全育成に対する市民の理解と認識を深め、職員の資質向上を図るとともに、本市の保育実践内容等を広く市民に周知する。	イベントの開催等 (2/8,2/24～26開催)	イベントの開催等 (2/7,2/9～11開催)	イベントの開催等	地下鉄 市バス	イベント	○	幼保総 合支援 室
			実績						
			参加者数:17,045名	参加者数:18,908名					
8	京都市私立幼稚園大会	京都市私立幼稚園協会の加盟園の園児・保護者が一堂に会し、幼稚園教育について関心を高め合い、相互の親睦を深めることにより本市の幼稚園教育の充実・発展を図る。	イベントの開催等 (10/24開催)	イベントの開催等 (10/23開催)	イベントの開催等	地下鉄 市バス	イベント	○	幼保総 合支援 室
			実績						
			参加者数:2,270名	参加者数:2,184名					
9	京都府私立幼稚園かいが展	京都府私立幼稚園連盟の加盟園の園児が描いた絵画の展示を中心に、京都の私立幼稚園の良さについて広く市民にアピールし、今後の幼稚園教育の充実・発展を図る。	イベントの開催等 (1/24～29開催)	イベントの開催等 (1/23～28開催)	イベントの開催等	地下鉄 市バス	イベント	○	幼保総 合支援 室
			実績						
			参加者数:15,607名	参加者数:16,088名					
10	京都幼児音楽フェスティバル	市内約20箇園の保育園が、こどもの豊かな心の育成を促進するために、日頃積み重ねてきた音楽リズム保育の成果を市民に広く発表する。	イベントの開催等 (2/10～11開催)	イベントの開催等 (2/10～11開催)	イベントの開催等	地下鉄 市バス	イベント	○	幼保総 合支援 室
			実績						
			出演者数:1,200名 観客数:4,800名	出演者数:1,100名 観客数:4,400名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	バス停・地下鉄駅近隣の公共施設等におけるイベントの開催	市バスのバス停や地下鉄駅に近い公共施設等において積極的にイベントを開催し、施設等の利用者を増やすことにより、市バス・地下鉄の利用促進に寄与する。 ＜関連施設＞ ア 御池公共地下広場 イ パセオ・ダイゴロー西館アトリウム（公共空間） ウ 京都市景観・まちづくりセンター	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	イベント、事業の開催	地下鉄市バス	イベント	○	都市総務課
			実績						
			（イベント等参加者数） ア：7,192,791人 イ：22,196人 ウ：1,175人	（イベント等参加者数） ア：7,572,555人 イ：26,125人 ウ：500人					
2	らくなん進都におけるイベントの開催	ウォーキング等のイベントの開催により、らくなん進都の魅力発信や、地域交流の促進を図る。	・ウォーキングイベント等の開催 ・らくなん進都タウンマップの作成	文化講演会等の開催 ・らくなん進都タウンマップの作成（増刷）	ウォーキングイベント等の開催	地下鉄市バス	イベント	○	まち再生・創造推進室
			実績						
			・1,278人（ウォーキングイベント参加者数） ・2,000部（らくなん進都タウンマップ発行部数）	・京都南部創造文化講演会開催（参加者数51名） ・1,500部（らくなん進都タウンマップ発行部数）	・1,240人（ウォーキングイベント参加者数） ・地図アプリambula mapに（らくなん進都タウンマップ）掲載				

【建設局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	自転車のルール・マナーの周知徹底	地下鉄駅周辺でのイベントを開催するとともに、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄の利用促進を図る。	イベントの開催	イベントの開催	イベントの開催	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	自転車政策推進室
			実績						
			5/21(日)に岡崎公園において「自転車マナーアップフェスタin京都」を開催。来場者数約31,000人	5/13(日)に岡崎公園において「アーキエムズプロデュース 自転車マナーアップフェスタ in Kyoto」を開催。来場者数約6,000人（荒天による人数減少）					
2	明治150年・京都のキセキ・プロジェクト 明治産業遺産としての梅小路チンチン電車再生事業	京都が誇る明治文化を今に伝える梅小路チンチン電車の歴史的価値を伝えるため、梅小路公園で企画展を実施するとともに、老朽化や損耗が激しい部品の調査・補修を行い、車両の再生を実施する。	—	・チンチン電車修繕 ・企画展の実施 10/6(土)～10/28(日)明治150年記念「京都の交通事始め」開催	—	地下鉄市バス	イベント	○	みどり政策推進室
			実績						
			—	・チンチン電車修繕 ・企画展の実施 10/6(土)～10/28(日)明治150年記念「京都の交通事始め」					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【北区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	職員の利用促進	北区厚生会事業など、職員が企画するイベント等について、参加者に集合場所までの交通手段として、公共交通機関を積極的に利用するよう呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			参加者数 42人	参加者数 40人					
2	北区民ふれあい事業（公共交通機関の利用促進）	ふれあいまつり等の北区民ふれあい事業、人権啓発事業等の実施にあたり、参加者に公共交通機関の利用を積極的に呼び掛ける。	ふれあい事業のポスター・チラシ等において公共交通機関の利用案内を掲載	取組の継続	取組の継続	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			北区民ふれあい事業におけるポスター、チラシ、市民しんぶんに掲載した。	北区民ふれあい事業（ふれあいまつり（5/27実施）、文化フェスティバル（9/2実施））におけるポスター、チラシ、市民しんぶんに掲載した。					
3	北区民ふれあいまつりにおける交通局コーナーの設置	市バス・地下鉄の利用を呼びかけるとともに、市バス1日乗車券等や交通局オリジナルグッズの販売を行う。	・取組の推進 ・交通局ブース設置（6/4）	・取組の推進 ・交通局ブース設置（5/27）	取組の継続	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			実際にブースを設置し、着ぐるみ等で啓発を行った。（参加者数：約8,000人）	交通局のブースを設置し、公共交通機関利用促進の啓発を行った。（ふれあいまつり参加者数：9,000人）					

【上京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	職員の利用促進	職員内で企画する催しの際に、会場までの移動手段として、利用可能な場合は、臨時バスを手配。 または、市バスの利用を勧奨。	8/4開催	8/3開催	イベントの開催	市バス	イベント 職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			臨時バス手配1回	臨時バス手配1回					
2	「上京区民ふれあいまつり」における地下鉄・市バスのPR	ポスター、チラシに地下鉄・市バスの案内を表示する。	10/29開催	10/28開催	10月の日曜日に開催予定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			来場者数 3,000人	来場者数 8,500人					
3	上京区人権啓発事業などにおける地下鉄・市バスの利用促進	同志社大学寒梅館のほか、上京区内の施設を利用して開催する事業において、ポスター・チラシに地下鉄・市バスの案内を表示する。また、地下鉄の駅でポスター掲示・チラシ配架を行う。	取組の推進（5/25「映画のつどい」など）	取組の推進（5/24「映画のつどい」など）	取組の推進（5月「映画のつどい」など）	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			「映画のつどい」来場者数 456人	「映画のつどい」来場者数 472人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

4	上京区140周年記念事業	ポスター・チラシに地下鉄・市バスの案内を表示する。また、地下鉄の駅でポスター掲示・チラシ配架を行う。			取組の推進(4/27～4/28実施「日本の奇跡上京台文化祭」他)	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						

【左京区】

番号	事業項目		年次計画			増客 効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	ふれあい事業等区主催事業での公共交通機関利用促進	ふれあい事業等区主催事業を市バス・地下鉄沿線で開催する際には、パンフレットに最寄駅やバス停、系統を記載。 また、関係団体、参加者に市バス・地下鉄利用を呼び掛ける。啓発ブースを設ける場合は、交通局も開設できるように配慮する。	7/23(日) みやこめっせにて実施	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			来場者：約7,000人 交通局啓発ブース実施	1 左京区民煎茶会 日時:5/30 10:00～ 場所:賀茂御祖神社 参加者:299人 2 左京区民ふれあいまつり2018 日時:7/29 ※ 台風のため中止 3 左京区民親子で学ぶ自然と科学 日時:8/18 13:00～ 場所:京都大学総合博物館 参加者:13組27名	1 左京区民煎茶会 日時:6/11 10:00～ 場所:平安神宮 2 左京区民ふれあいまつり2019 日時:7/28 場所:みやこめっせ 3 左京区民親子で体験発掘調査！ 日時:11/2 場所:近衛中学校、京都大学総合博物館				

【中京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「中京区民ふれあいまつり」における地下鉄・市バス利用の促進	ふれあいまつり開催の広報活動を通じて、地下鉄(市バス)利用を呼び掛けるとともに、当日は交通局ブースを出店しトラフィカ京カードの販売等を行う。	10/29(日)開催	10/28(日)開催	10/20(日)開催	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			来場者数 約10,000人	来場者数 約25,000人					

【東山区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	東山区民ふれあいひろばにおける参加者の市バス・地下鉄の利用促進	広報時に、会場までの交通手段として公共交通機関の利用を促す文言を掲載する。 また、当日は交通局ブースを出店しトラフィカ京カードの販売等を行う。	取組の推進 12/3(日)開催	取組の推進 11/24(土)開催 ※交通局ブース出店	取組の推進 11月頃開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			来場者数 10,000人	来場者数 10,000人					
2	各種ふれあい事業における景品等でのトラフィカ京カードの活用	ふれあいひろばにおける景品にトラフィカ京カードを選定する。	取組の推進 12/3(日)開催	取組の推進 11/24(土)開催 ※予算の都合上、活用なし	取組の推進 10～11月(日)開催予定	地下鉄市バス	イベント 乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			各事業の運営ボランティアへの謝礼としてトラフィカ京カードを配付	なし					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

3	ふれあい文化財鑑賞会における公共交通機関の利用促進	東山区内の社寺等をスタンプラリー方式で巡るふれあい文化財鑑賞会事業において、パンフレットに最寄のバス停を記載するなどし、公共交通機関の利用促進を図る。	取組の推進 7/8(土)開催	取組の推進 9/29(土)開催	取組の推進 6～7月(土) 開催予定	市バス	イベント	○	地域力 推進室
			実績						
			参加者数 257人	台風接近のため中止					
4	手しごと職人プロジェクトオリジナル本出版記念イベント	イベント開催広報時に、会場までの交通手段として公共交通機関の利用を促す文言を掲載する。	3/10、3/11 実施	—	—	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	□	地域力 推進室
			実績						
			参加者数 10日…200人 11日…196人 合計…396人	—	—				
5	登り窯で知る京焼・清水焼!「歩く器 食べる器 眠る器」等のイベント開催	イベント開催広報時に、会場までの交通手段として、公共交通機関の最寄り駅(バス停)を掲載する。	—	取組の推進 11/10、11/11開催	取組の推進 11/9、11/10 開催予定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・ 啓発	○	地域力 推進室
			実績						
			—	来場者数 389人(2日間)					

【山科区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「やましな駅前陶灯路」の実施	山科駅周辺の賑わいの演出による活性化と、京焼・清水焼のイメージアップを図るため、山科の玄関口、山科駅周辺を会場として、約2千個の京焼・清水焼の陶器や切子ガラスに和竈燭を灯す「やましな駅前陶灯路」を実施。	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (10/12開催予定)	地下鉄	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			今回は、開催10回目を迎えることから、メインテーマを漢字の「十」とし、山科地域の振興をアピールした。 洋ローソクや炎型LEDキャンドルに加えて、京都の伝統産業である和・京竈燭を使用し、赤や黄色に力強く揺らぐ炎の灯りを展示した。 また、前回から引き続き子供向けスタンブラリーを実施するとともに、新たな取組として、小中学生が作成した行灯やペットボトルを再利用した灯りなどを展示した。 開催日：10/7(土) 来場者数：約5,000名						
2	「ふれあい”やましな”区民ふれあい文化祭」参加者の地下鉄利用促進	開催場所を東部文化会館(栂辻駅付近)とし、案内チラシ等で地下鉄利用を呼び掛ける。 また、「区民ギャラリー」の賞品等に、できる限りトラフィカ京カードを利用する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (2/23実施)	地下鉄	イベント 広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			2/25 参加者数 約4,700人	2/24 参加者数 約4,800人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

3	山科区「区民歩こう会」参加者の地下鉄利用促進	毎年12月に開催している山科区「区民歩こう会」では事前にコースを設定し、集合場所まで及び解散場所から地下鉄を利用することを促進している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			12/3 参加者数 約250人	12/2 参加者数 約270人					
4	明治150年記念・山科疏水ウォーキング	山科疏水に架かる明治時代に建造された日本最初の「コンクリート橋(11号橋)」など明治期の土木施設を巡るウォーキングを開催。	取組の推進	取組の推進	—	地下鉄	イベント 広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			11/18 参加者数:22名	【第1回:5/20実施】 参加者数:57名 【第2回:10/28実施】 参加者数:49名	—				
5	山科義士まつり	昭和40年代の人口が急増した際、地域コミュニティを強めるため、地域と企業、行政が力を合わせて、始まった。多くの区民により運営され、討ち入り装束を纏った義士が区内を練り歩く、今や京都の年末を彩る風物詩、一大イベントとして多くの市民や観光客に親しまれている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (12/14実施予定)	地下鉄	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			12/14実施 (毘沙門堂～ラクト山科～東部文化会館～岩屋寺・大石神社)	12/15実施 (毘沙門堂～ラクト山科～東部文化会館～岩屋寺・大石神社)					
6	清水焼の郷まつり	京焼・清水焼の作家や窯元から陶芸材料店、器を納める木箱を制作する店まで、「やきもの」に関連する60以上の会社が集積する清水焼団地において、素敵な陶器が格安の価格で購入できる「大陶器市」を開催する。(当日は100軒以上出店) また、府内各地からこだわりの農産物や加工品、グルメが勢揃いする「食のマルシェ」や全国でも珍しい京陶人形絵付け等の「陶芸体験」も開催する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (10/18～10/20開催予定)	地下鉄	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			10/20～22 開催 清水焼団地一帯 ○大陶器市 ○陶芸体験 ・どろんこ広場 ・楽焼 ○食のマルシェ ・京都ちーびずマルシェ	10/19～21開催 ○大陶器市 ○陶芸体験 ・京陶人形絵付け ・どろんこ広場 ・楽焼 ○食のマルシェ ・京都ちーびずマルシェ ・エシカルマルシェ					
7	人権のつどい	12月の人権月間に、様々な人権啓発の取組を実施する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (12月実施予定)	地下鉄	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			12/1実施 東部文化会館 講師:高岡達之 「ニュースの裏側から見た人権問題」	12/9 東部文化会館 講師:深田麗美 「バリアフリー上映について」 映画:リメンバーミー					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

8	防犯講演会	「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会の取組の推進と防犯意識の向上を図るため、講演会を実施する。	—	取組の推進	—	地下鉄	イベント	□	地域力推進室
			実績						
			—	8/19実施 京都薬科大学 講師：小宮信夫 「犯罪はこの場所ので起こる ～犯罪を「したくなる」環境と犯罪を「あきらめる」環境がある～」	—				
9	安心安全パレード	「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」山科区推進協議会の取組を推進するため、毎年、式典、街頭パレード、街頭啓発活動を実施する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (6/30実施予定)	地下鉄	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			9/16 実施 山階小学校 山科区の治安概況報告、安心安全宣言など。 パレードは雨天のため中止。	9/15 実施 山階小学校 山科区の治安概況報告、安心安全宣言など。 パレードは、中止。					
10	ワンワン大作戦	山科警察署、山科区役所、伏見区役所醍醐支所で、特殊詐欺や交通事故の被害から高齢者を守るため、毎月15日に街頭啓発事業「ワンワン大作戦」を実施する。	—	取組の推進	未定	地下鉄		○	地域力推進室
			実績						
			—	10/10実施 東部文化会館 10月は、山科防犯協会と連携し、防犯寸劇や手品などで、高齢者の防犯意識を高める活動を実施					
11	山科検定	山科の歴史、文化、産業等への理解を深め、区民の皆様の山科への愛着を一層醸成するとともに、区外の皆様に対して山科の魅力を広く発信するため、検定を実施。	取組の推進	取組の推進	取組の推進 (12月実施予定)	地下鉄	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			イベント実施(11/26) 受験者数：230名 地下鉄の利用促進のため、受験票に地下鉄の駅から受験会場までのルートに記載。	イベント実施(11/25) 受験者数：320名 地下鉄の利用促進のため、受験票に地下鉄の駅から受験会場までのルートに記載。					
12	忠臣蔵サミットin山科	「忠臣蔵ゆかりの地」の所在する全国の自治体が参集し、お互いの親善と友好を深めながら全国的な連帯のもと、『忠臣蔵』に関わる取組と情報交換を行い、地域の活性化と発展向上のために協力していくことを目的とした交流事業を実施	—	—	取組の推進 (10/25実施予定)	地下鉄	イベント	○	まちづくり推進担当
			実績						
			—	—					
13	天皇陛下御即位記念「山科区版非公開文化財等の特別公開」	これまで非公開であった安祥寺をはじめ、毘沙門堂、勧修寺、随心院、本園寺等の皇室ゆかりの寺院等と連携し、秋の紅葉シーズンに山科区だけの非公開文化財の特別公開を実施	—	—	取組の推進 (11/16～12/1実施予定)	地下鉄	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			—	—					

【下京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「区歩こう会」参加者への利用啓発	下京区厚生会事業「歩こう会」を実施するにあたり、公共交通機関の利用促進を図る場所の設定や、参加者に公共交通機関の積極的な利用を促す。	12/2実施	継続推進 (12/1実施)	未定	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			参加者数：26名	参加者数：57名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

2	「下京区ふれ愛ひろば」参加者の市バス・地下鉄の利用促進	梅小路公園でイベントを開催。参加者に公共交通機関の利用を呼びかける。	イベントの開催 11/12(日)	継続推進 11/11(日)開催	継続推進 11/10(日)開催予定	地下鉄 市バス	イベント	○	地域力 推進室
			実績						
			参加者数:約22,000 人	参加者数:約24,000 人					
3	憲法月間、人権月間の事業参加における市バス・地下鉄の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	公共交通機関の利用 を呼び掛け	継続推進	継続推進	地下鉄 市バス	イベント	○	地域力 推進室
			実績						
			憲法月間(5月):127 人 人権月間(12月):216 人	憲法月間(5月):163 人 人権月間(12月)151 人	憲法月間(5月):88人 人権月間(12月実施 予定)				
4	下京区「サマーフェスタ」参加時における市バス等の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	イベントへの公共交 通機関利用を呼び掛 け 8/26(土)開催	継続推進 8/25(土)に開催	継続推進 8/24(土)開催予定	地下鉄 市バス	イベント	○	地域力 推進室
			実績						
			参加者数:約15,000 人	参加者数:33,318人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【南区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	イベントにおける公共交通機関の利用促進	参加者へ市バス・地下鉄の利用促進を呼び掛ける。	・人権映画鑑賞会(8/8) ・南区民ふれあいまつり(11/12) ・人権講演会(12/8) ・文化芸能フェスティバル(2/18) ・ちびっこエコひろば(2月)の際に実施。	・人権映画観賞会 ・南区民ふれあいまつり ・人権講演会 ・文化芸能フェスティバル ・ちびっこエコひろばの際に実施	・人権映画観賞会 ・南区民ふれあいまつり ・人権講演会 ・ちびっこエコひろばの際に実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			・人権映画鑑賞会(8/8) ・南区民ふれあいまつり(11/12) ・人権講演会(12/8) ・文化芸能フェスティバル(2/18) ・ちびっこエコひろば(2/3) 広報資料等で、市バス・地下鉄等の公共交通機関の利用を呼びかけた。	・人権映画鑑賞会(8/7) ・南区民ふれあいまつり(11/11) ・人権講演会(12/14) ・文化芸能フェスティバル(2/10) ・ちびっこエコひろば(3/9) 広報資料等で、市バス・地下鉄等の公共交通機関の利用を呼びかけた。					
2	南区と区内の企業で共催する見学会における公共交通機関の利用促進	見学会のしおりにおいて、公共交通機関の利用促進を記載している。	南区企業の“知”活用促進事業の際に実施	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			・南区企業の“知”活用促進事業 全3回実施 ・見学会のしおりを配布	・南区企業の“知”活用促進事業 全3回実施 ・見学会のしおりを配布					

【右京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	右京区民ふれあい事業(右京区民ふれあいフェスティバル)	区民、各種団体、企業、学校、行政など地域社会を構成している様々な人たちの参加、協力のもと、区民相互のふれあいと地域の活性化を図るとともに、多様な団体が連携するきっかけの場とすることを目的に実施する。	右京区民ふれあいフェスティバル2017の実施(10/28実施)	右京区民ふれあいフェスティバル2018の実施(10/27実施)	右京区民ふれあいフェスティバル2019の実施	地下鉄 市バス	イベント	○	地域力推進室
			来場者数 6,000人	来場者数 19,000人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【西京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」の配付やホームページへの掲載を通じた市バス等公共交通の利用促進	市バスの停留所等を起終点とする8つのコースを設定した「西京ウォーキングマップ～地域の魅力再発見～」を西京区役所等で配布するとともに、コースごとに主要駅と起終点を結ぶ市バス等の系統番号など、より詳細な情報も加えホームページに掲載することを通じ、区民はもとより、市民や観光客にも幅広く活用してもらい、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			冊子の配付及びHPへの掲載	冊子の配付及びHPへの掲載					
2	西京区PR冊子「Nishikyo Guide」、「おさんぽマップ」の配付やホームページへの掲載を通じた市バス等公共交通の利用促進	西京区外の方にも西京区を知っていただき、西京区の観光に来ていただくため、また、移り住んでいただくために西京区をPRする冊子や店舗等の情報を加えたマップを作成し、西京区内にある観光スポット等を紹介している。各スポットへのアクセス方法として、市バスを記載するなど、市民や観光客に幅広く活用してもらい、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			冊子の作成・発行	冊子等の配付及びHPへの掲載					
3	西京区歴史・文化・健康づくりふれあいウォーキングを通じた市バス等公共交通の利用促進	「西京ウォーキングマップ」を活用して、区民との協働により実施する「ふれあいウォーキング」について、市バスの停留所が起点や終点となることを考慮しながらコースを設定する等、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進 (6/4実施)	取組の推進 (洛西支所6/3実施)	取組の推進 (11月下旬～12月上旬実施予定)	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			参加者数 90人	参加者数 約80名					
4	「DO YOU KYOTO?西京デー」を通じた公共交通機関の利用促進	「DO YOU KYOTO?西京デー」の取組として、子どもを対象とした環境教室を開催し、環境に関する興味・関心を高め、環境にやさしいライフスタイルの普及等を図る。	取組の推進 (7/31～8/1実施)	取組の推進 (8/9～10実施)	取組の推進 (8/1～2実施予定)	市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			参加者数 29人	参加者数 40名					
5	人権月間「西京区民映画のつどい」における市バス等公共交通の利用促進	西文化会館ウエスティで開催する人権月間「西京区民映画のつどい」の取組において、公共交通機関を活用して来場するよう入場はがきに記載すること等を通じ、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進 (12/9実施)	取組の推進 (12/8実施予定)	取組の推進 (12/7実施予定)	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			参加者数 約350人	参加者数 約320人					
6	「西京ふれあい吹奏楽祭」における市バス等公共交通の利用促進	西文化会館ウエスティで開催する「西京ふれあい吹奏楽祭」の取組において、公共交通機関を活用して来場するようチラシ・ポスターに記載すること等を通じ、市バス等公共交通の利用促進を図る。	取組の推進 (3/11実施)	取組の推進 (3月実施予定)	取組の推進 (2～3月実施予定)	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			参加者数 約1,500人	参加者数 約3,700人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【洛西支所】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	各種イベントへの市バス利用促進	洛西支所が実施する各種イベントのチラシ等に市バスを支所・イベント会場へのアクセス方法としてを記載し、利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	各所属
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
2	西京区民ふれあいまつりにおける市バスのPR	西京ふれあいまつり(西京区役所管内と洛西支所管内で毎年交互に開催)にて、洛西支所管内での実施時に「路線バス車両の展示」「乗車体験」「塗り絵コーナー」等を行うブースを設置するなど、市バスのPRに努めている。	取組の推進	取組の推進 西京区民ふれあいまつり(洛西支所管内にて、11/17に実施予定) ※ブース出店については、本年度から中止予定	—	市バス	イベント 広報・PR・啓発	□	地域力推進室
			実績						
			本年度は洛西支所管内での開催はなし						
3	らくさいさくら祭における洛西地域公共交通利便性向上検討ワーキンググループの出展による公共交通機関利用のPR	4バス事業者・2鉄道事業者及び京都市で構成する洛西地域公共利便性向上検討ワーキンググループが、毎年4月に開催されるらくさいさくら祭において、バスの展示等を行うとともにブースを出展し、公共交通機関利用促進の啓発を行う。	らくさいさくら祭 (4/1～2に実施)	らくさいさくら祭 (3/31～4/1に実施)	らくさいさくら祭 (3/30,31～4/1に実施)	市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			来場者数 37,000人	来場者数 38,000人					
4	らくさい健康長寿プロジェクト	30年5月下旬から市内の区役所・支所、図書館等で「らくさい健康長寿プロジェクトスタンプラリー帳」を配布し、らくさい健康長寿プロジェクトで実施する事業等に参加された方にスタンプを押印する。 スタンプを集めた方に景品を配布するとともに、周知チラシ等には市バスを支所へのアクセス方法としてを記載し、利用促進を図る。	ウォーキングイベントの実施(9～3月のうち12月を除く月1回)。 健康チェック、展示、運動体験等のイベントの実施(1月)等	親子ウォーキングイベントの実施(10/20実施予定)。 健康に関する展示、健康チェック、ヒップホップダンス教室の開催(12/5開催予定)等	ウォーキングイベントの開催年7回(5月、9～3月)、健康づくりフェスタ、ヒップホップ健康ダンス教室、講演会等	市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	健康長寿推進課
			実績						
			参加者数 3,760人 (プロジェクト全体)	参加者数 3,850人 (プロジェクト全体)					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

5	市バスで巡る小さな旅 in 洛西	今年2月に史跡に追加指定された「芝古墳」をはじめ、洛西地域の観光スポットを市バスで巡り、自然や歴史文化の魅力を感じていただく。また、洛西地域の市バスの利便性を知っていただき、公共交通の利用促進にもつなげていく。	大原野のひまわり、洛西ニュータウンの紅葉などを巡るイベントを年2回実施予定	季節に応じて、洛西地域の古墳、大原野のひまわり、洛西ニュータウンの紅葉などを巡るイベントを年3回実施予定 ・洛西地域の古墳等を巡るイベント(5/19実施予定) ・大原野のひまわりを巡るイベントの実施(9/15実施予定) ・洛西ニュータウンの紅葉を巡るイベントの実施(11/10実施予定)	洛西地域の伝統ある寺社や観光スポット等を市バスとウォーキングで巡り、四季の自然の美しさや歴史文化の魅力を知っていただくイベントを年2回程度実施予定。	市バス	イベント 広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
実績									
			・大原野のひまわりを巡るイベントの実施(9月、雨天により中止) ・洛西ニュータウンの紅葉を巡るイベントの実施(11月)	・「市バス&ウォーキングで巡る小さな旅 in 洛西 ～見て聞いてわかる! What is コフン?～」を実施(5/19、参加者:31名) ・「市バスで巡る小さな旅 in 洛西大原野」を実施(9/15、参加者:20名) ・「市バス&ウォーキングで巡る小さな旅 in 洛西ニュータウン」を実施(11/10、参加者:6名)					
6	京都市交通局×洛西支所「市バス西系統増客&西山・洛西観光促進プロジェクト」(仮)	市バス西系統の増客や洛西地域の観光促進(交流人口の増加)を目的として、洛西地域の美しい自然をモチーフにし、イベント情報も盛り込んだ吊りポスターを毎月製作し、地下鉄各駅、車内等に掲出する。	—	—	令和元年6月末からスタート予定	市バス	広報・PR・啓発	△	交通局営業推進室 西京区役所洛西支所
実績									

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【伏見区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	伏見ふれあいプラザ	区民が「いつまでも住み続けたい」と実感できるまちづくりを目指して、区民相互の交流とふれあいを深めるとともに、地域の活性化を図ることを目的に実施する。その中で、チラシやポスターに市バス・地下鉄のアクセスルートを記載し、利用を促進する。	伏見ふれあいプラザのポスター・チラシに市バス、地下鉄等のアクセスルートを掲載し、公共交通機関の利用を促す。	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			伏見ふれあいプラザ（9/3開催・来場者約8,000人）の周知用ポスター（1,500部）及びチラシ（5,200部）にアクセスルートを記載し、市民しんぶんへの挟み込みや市政広報版の掲示を行った。	伏見ふれあいプラザ（9/2開催・来場者約9,000人）の周知用ポスター（1,500部）及びチラシ（5,100部）にアクセスルートを記載し、市民しんぶんへの挟み込みや市政広報版の掲示を行った。					
2	人権啓発月間	「人権文化が根付く強制型社会の実現」を目指して、人権啓発に取り組む中で、地下鉄駅構内で小学校の「人権啓発絵画ポスター展」を開催し、区民や関係者の利用を促進する。	12月の人権月間にて小学生の絵画ポスター展を駅構内にて実施する。	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			出展数 81点、 展示場所 地下鉄竹田駅構内 等	取組の推進					

【深草支所】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	深草ふれあいプラザ	深草の良さを再発見し、地元への愛着を更に深めることを目的として、幅広い世代の住民相互の交流を促す各種事業を展開する。 事業の実施において、公共交通機関の利用を呼びかける。	第27回深草ふれあいプラザ (10/15(日)実施)	第28回深草ふれあいプラザ (10/21(日)実施)	第29回深草ふれあいプラザ (10/20(日)実施予定)	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			雨天中止	参加者数 約15,000人					
2	深草文化交流	豊かな自然と歴史が息づく深草地域において、地域における文化活動をより一層推進するとともに、地域に愛着を持ち、住民相互の交流とふれあいを深めることを促す。 事業の実施において、公共交通機関の利用を呼びかける。	第15回深草文化交流 (1/13(土)実施)	第16回深草文化交流 (1/12(土)実施)	第17回深草文化交流 (1/11(土)実施予定)	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			参加者数 約200人	参加者数 約250人					
3	「ふしみ人権の集い」学習会	「ふしみ人権の集い」学習会の実施に当たり、公共交通機関の利用を呼びかける。	12/9(土)実施	12/1(土)実施	12/14(土)実施予定	地下鉄市バス	イベント	○	地域力推進室
			実績						
			参加者 112人	参加者数 93人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【醍醐支所】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「醍醐ふれあいプラザ」における交通局ブースの出店	ふれあいプラザにおいて交通局にブース出店を依頼し、地下鉄・バスの利用を呼び掛ける。	9/18(月・祝)実施	9/17(月・祝)実施	9/15(日)実施予定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			来場者数延20,000人	来場者数延22,000人					
2	「醍醐ふれあいプラザ」への公共交通機関利用促進の呼びかけ	地域の特性を活かした個性あふれるまちづくりを推進し、住民相互のふれあいと交流を一層深めることを目的とする「醍醐ふれあいプラザ」の実施にあたり、開催場所を折戸公園(醍醐駅付近)とし、案内チラシ等で地下鉄利用を呼び掛けている。	9/18(月・祝)実施	9/17(月・祝)実施	9/15(日)実施予定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			ふれあいかわら版に交通局、京阪バス、醍醐コミバスと連携をした公共交通利用促進の記事を掲載	ふれあいかわら版に交通局、京阪バス、醍醐コミバスと連携をした公共交通利用促進の記事を掲載					
3	「人権を考える講演会」の実施	「人権を考える講演会」の実施にあたり、開催場所を地下鉄醍醐駅上にある、醍醐交流会館とし、地下鉄等の公共交通機関の利用促進を図る。	12/3(日)実施	12/9(日)実施予定	12/8(日)実施予定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			来場者数181人	来場者数186人					
4	「福祉のまち・醍醐交流大会」の実施	醍醐地域の福祉施設や保育園等が連携して日頃の活動成果を発表する「福祉のまち 醍醐・交流大会」の実施にあたり、開催場所を地下鉄醍醐駅上にある、醍醐交流会館とし、地下鉄等の公共交通機関の利用促進を図る。	1/27(土)実施	1/26(土)実施	1/25(土)実施予定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			来場者数2,300人	来場者数2,300人					
5	「醍醐もちもちいんウォーク」の実施による公共交通機関の利用促進の呼びかけ	史跡等が点在する醍醐の魅力を新たに発見し、より深く醍醐を知ってもらうため、「醍醐もちもちいんウォーク」を実施。事業の実施において、公共交通機関の利用を呼び掛ける。	11/18(土)開催	11/17(土)開催予定	秋頃開催予定	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			雨天のため中止(申込者79人)	参加者数:98名					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【消防局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	京都市消防出初式	訓練や行進等を通じ、力強い姿を披露するとともに、「安心・安全のまち京都」の推進に努めていく決意を新たにすることを目的として京都市勧業館前付近(予定)で開催する「京都市消防出初式」を案内する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	1/7(日)開催	1/13(日)開催予定	1/12(日)開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			来場者数 4,500人	来場者数 6,000人					
2	消防救助技術東近畿地区指導会	7府県の救助隊員が一堂に会し、様々な救助事故現場を想定した訓練において、日頃鍛え抜いた高度な消防救助技術を披露する「消防救助技術東近畿地区指導会」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	7/27(木)開催	7/26(木)開催予定	7/26(金)開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			来場者数 1,200名	中止					
3	全国消防救助技術大会	全国47都道府県の救助隊員等(約1,000名)が一堂に会し、様々な救助事故現場を想定した訓練において、日頃鍛え抜いた高度な消防救助技術を披露する「全国消防救助技術大会」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	—	8/24(金)開催予定 「地下鉄に乗るっしり」シリーズとコラボしたキャラの製作 ※ 竹田駅から会場までの臨時バス(市バス)を運行し、キャラを活用した広報活動を通じて地下鉄・市バスを利用した来場促進を図る。	—	地下鉄市バス	イベント	□	総務課
			実績						
			—	中止	—				
4	京都市市民防災センターの利用勧奨	京都市市民防災センター(南区西九条菅田町7)における災害の疑似体験、イベント等へ参加する際、市バス・地下鉄の利用を勧奨する(通年)。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			来館者数99,103人	来館者数112,159人					
5	京都市消防団定例表彰式	市民の生命と財産を守るため、業務に精励する消防団及び消防団員に対する表彰式を立命館大学朱雀キャンパスで開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	11/5(日)開催	11/4(日)開催予定 約300人参加の予定 場所: 龍谷大学響都ホール校友会館(予定)	開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	消防団課
			実績						
			約400人参加	11/4(日)開催 約350人参加の予定 場所: 龍谷大学響都ホール校友会館					
6	京都市消防団フェスタ	梅小路公園で実施するため、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	11/26(日)開催	11/25(日)開催	開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	消防団課
			実績						
			約3,000人参加	約4,500人参加					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

7	少年消防クラブ修了式・入会式 (平成29年度まで) ジュニア消防団入退団式 (平成30年度から)	各消防署において、少年少女に防火防災に関する知識及び技術を普及し、防火防災マナーを身につけた社会人を育成する「ジュニア消防団」の入退団式を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	29年3～5月及び30年3月に各区で開催	30年4月～31年3月に各区で開催	未定	地下鉄市バス	イベント	○	消防団課
			実績						
			11行政区の消防署で、29年3～5月に入会式を、30年3月に終了式を開催済み	市内各署で、入団式23回約600人退団式9回約250人が参加した。					
8	京都市防火基準適合表示制度に係る表示マーク交付式	各消防署において開催するため、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	9/29(金)開催	開催予定	開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	予防課
			実績						
			参加事業所100事業所	7事業所					
9	文化財防火・市民講座	市民の文化財愛護精神を啓発するとともに、防火・防災意識の高揚を図る。毎年開催場所は変わるが、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	7/3(月) 京都国立博物館にて開催	文化財防火サマースクールと合同開催の予定	開催予定 (下記11と合同開催のため、11の欄に記載)	地下鉄市バス	イベント	○	予防課
			実績						
			7/3(月) 京都国立博物館にて開催	11と合同開催のため11の実績欄に記載。					
10	文化財防火サマースクール	未来の防火防災の担い手である子供たちに、防火・防災意識及び文化財愛護思想を育むもの。毎年開催場所は変わるが、市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。	7/31(月) 教王護国寺(東寺)にて開催	文化財防火・市民講座と合同開催の予定	開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	予防課
			実績						
			7/31(月) 教王護国寺(東寺)にて開催	7/25(水) 鉄道博物館で開催 参加人数145人					
11	事業所防火防災セミナー	災害時における事業所の業務継続や帰宅困難者対応の取組手法を学び、市内事業所の防災意識の向上を図るもの。市民防災センターにて実施。市バス、地下鉄等でのアクセス方法を勧奨する。 ※隔年実施	—	10/26(金)開催予定	開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	予防課
			実績						
			—	キャンパスプラザで開催 参加人数179人					
12	京の宿泊所防火研修	住宅宿泊事業法に基づく宿泊施設において、適切な防火管理等が講じられるよう、事業者や管理者等を対象とした講習会を市民防災センターで開催する。(年間10回程度を予定)	—	7月～3月 計10回開催予定	計8回開催予定	地下鉄市バス	イベント	○	予防課
			実績						
			—	計10回開催 参加人数約250人					
13	自衛消防隊総合研修会(仮称)	自衛消防隊連絡協議会に加盟する事業所の従業員を対象に、市民防災センター及び消防活動総合センターで消火、避難等の実火災に即した応用的な研修会を実施する。(年間10回程度)	—	11月～2月 計10回開催予定	自衛消防隊訓練大会 10月31日開催予定	地下鉄市バス	イベント	△	予防課
			実績						
			—	計10回開催 参加人数293人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

14	消防記念日表彰式・講演会	防火防災活動に尽力されている自主防災組織等を表彰することで、市民の防火防災意識の高揚を図るとともに、消防行政の推進を図るため立命館大学朱雀キャンパスホールで開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	3/4(日)開催	3/3(日)開催予定	3/8(日)開催予定	地下鉄 市バス	イベント	○	市民安全課
			実績						
			参加人数 250人	参加人数 350人					
15	消防図画・ポスター・作文表彰式	各消防署において、園児や小・中学生から応募があった消防図画、ポスター、作文の優秀作品を表彰する「消防図画・ポスター・作文表彰式」を開催する際に、市バス・地下鉄での来場を勧奨する。	11月～2月 市内各消防署で実施	11月～2月 各消防署で実施予定	11月～2月 市内各消防署で実施予定	地下鉄 市バス	イベント	○	市民安全課
			実績						
			参加人数 5,000人	参加人数 5,000人					
16	防火ふれあいコンサート	多くの市民に音楽を通じて防火・防災の啓発を行うため、消防音楽隊による「防火ふれあいコンサート」を毎月各1回、市内5箇所(キタオジタウン、ゼスト御池、ポルトプラザ、パセオダイコロ、イオンモール京都桂川)の地下鉄沿線で開催する。	毎月各会場(5箇所)において1回実施する。	毎月各会場(5箇所)において1回実施する。 ※年間60回実施予定	毎月各会場(5箇所)において1回実施する。 ※年間60回実施予定	地下鉄 市バス	イベント	○	技術指導課
			実績						
			60回実施 (29年4月～30年3月)	60回実施 (30年4月～31年3月)					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【交通局】

番号	事業項目		年次計画			増客 効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	周年イベントの実施	地下鉄や市バスの開業や延伸等の節目において記念イベントを実施することにより、地下鉄・市バスの増客や沿線地域の活性化につなげる。	東西線開業20周年を記念したイベントを開催 ①京都学生祭典15thアニバーサリーフェスタin右京feat.地下鉄東西線20周年記念(6/4) ②地下鉄東西線開業20周年記念「電車・バスファン感謝祭inみやこめっせ」(9/2) ③その他東西線沿線区役所・支所と連携したイベントを実施	市バス90周年を記念したイベントを開催 ①第18回スルッとKANSAIバスまつり(9/30):岡崎公園※スルッとKANSAI主催 ②市バス90周年記念「電車・バスファン感謝祭」の開催(10/28)	第19回スルッとKANSAIバスまつり(6/16):岡崎公園※スルッとKANSAI主催	地下鉄市バス	イベント	○	営業推進室
			実績						
			来場者数 ①2,241人 ②約5,000人	来場者数 ①台風のため中止 ②約20,000人					
2	「地下鉄・市バスのヒミツを知ろう」の実施	愛される市バス・地下鉄を目指すとともに、将来のお客様を獲得するため、夏休みに小学生の子どもとその親を対象に、地下鉄・市バス関連施設の見学会を実施する。	竹田車両基地にて自動車整備工場・地下鉄検車区の見学会を実施(7/26, 8/2)	竹田車両基地にて自動車整備工場・地下鉄検車区の見学会を実施(7/21)	竹田車両基地にて自動車整備工場・地下鉄検車区の見学会を実施予定	地下鉄市バス	イベント	○	営業推進室
			実績						
			参加者数 7/26:79人 8/2:87人	参加者数:74人					
3	地下鉄駅発！京都エリアウォーク 京都あるくの実施	地下鉄の増客と駅周辺地域の魅力を伝えることを目的に、地下鉄駅を起点としたウォーキングイベントを実施する。	第4弾 地下鉄東西線開業20周年記念「二条から歩く」の開催(3/17)	第5弾 「梅小路京都西駅」開業、上京区・下京区140周年記念 梅小路京都西駅発→今出川駅着！ 「下京から上京をあるく」の開催(3/16)	—	地下鉄	イベント	□	営業推進室
			実績						
			参加者数:223名	参加者数:129名	—				
4	コトチカ広場等の活用推進	各局区との連携による各種イベント等の開催場所として、コトチカ広場など駅スペースを活用することにより、地下鉄の増客につなげる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	イベント	○	営業推進室
			実績						
			4回 (勤修寺ブドウ園、リニア誘致推進、骨髄バンク推進、4園間連携PR)	3回 (リニア誘致推進、骨髄バンク推進、4園館連携PR)					
5	サブウェイパフォーマー事業の推進	駅の賑わい、駅周辺の活性化のためにサブウェイパフォーマーの取組を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	イベント	○	営業推進室
			実績						
			75組による831回のパフォーマンスを実施	76組による827回のパフォーマンスを実施					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

6	交通局マスコットキャラクターの着ぐるみの活用	未来のお客様であるお子様に、市バス・地下鉄に親しみを持ってもらうため、交通局のマスコットキャラクター「京ちゃん」と「都くん」の着ぐるみを様々なイベントで活用する。	イベント等での着ぐるみの活用	イベント等での着ぐるみの活用	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	営業推進室
			実績						
			イベント出演回数 52回	イベント出演回数 13回					
7	区役所・支所等と連携した取組の推進	区役所・支所と連携して、区からの情報発信により、区外から集客できるような取組を展開する。また、各局区等のイベントにブース出展することにより、地下鉄・市バスの利用を促進する。	・各区役所訪問(8月) ・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展	・各区役所訪問(7～8月) ・区役所ふれあいまつり等イベントへの出展	取組の推進	地下鉄市バス	イベント その他	○	営業推進室
			実績						
			取組件数20件	取組件数2件					
8	スタンプラリーなどのイベントの実施	市バス利用によるお出かけの機会を提供するスタンプラリーなどのイベントを実施する。	京都水族館、京都市立芸術大学と連携し京の七夕2017開催にあわせた「ゆらゆらスタンプラリー」の実施(8月)	Hello KYOTOアプリを用いた「市バス90周年記念 懐かしの風景を巡る 市バス・市電の軌跡ラリー」の実施(9/29～10/31)	スタンプラリーなどの実施	地下鉄市バス	イベント	○	自動車部営業課
			実績						
			ゆらゆらスタンプラリー ・参加者数 1075人 ・Wチャンス応募者数 841人	参加者数:595名					
9	「京ちゃんバス」の運行	京都市内の各地域を運行する市バス車両9両の車内に市内小学生の絵画等を掲出して「京ちゃんバス」として運行し、子どもたちとそのご家族の利用促進を図る。	掲出作品を年4回変更	掲出作品を年4回変更	掲出作品を年4回変更	市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	自動車部営業課
			実績						
			100校915枚の絵画を掲出	52校572枚の作品を掲出					
10	地域、集客施設等との連携事業	地域、集客施設等と連携して公共交通の利用促進をPRし、増客を図る。	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地域、集客施設等と連携し、公共交通利用促進施策を実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	自動車部営業課
			実績						
			・「高島屋京都店・京都マルイとのecoスタンプキャンペーン第7弾」及び公共交通利用促進PRキャンペーンの実施(計6回) ・大丸京都店と連携した公共交通利用促進キャンペーンの実施(計2回) ・京都ハンナリーズと連携したスタンプラリーの実施 ・京都市動物園と連携し、「京都岡崎ループ」のクリスマス装飾イベントの実施	・「高島屋京都店・京都マルイとのecoスタンプキャンペーン第7弾」及び公共交通利用促進PRキャンペーンの実施(計5回)参加者数:4404名 ・大丸京都店と連携した公共交通利用促進キャンペーンの実施(計2回)参加者数:計703名 ・京都市動物園と連携し、「京都岡崎ループ」のクリスマス装飾イベントの実施:参加者数400名					
11	駅ナカアートプロジェクト事業内市バスアートプロジェクトの推進	市内の芸術系を専攻する大学生にご協力いただき、アートを市バスに展開することにより、市バスのPR、イメージアップ等を図るとともに利用促進を試みる。	駅ナカアートプロジェクトと連携し、市バス1両の車体にアートを展開予定	駅ナカアートプロジェクトと連携し、市バス車体にアートを展開	駅ナカアートプロジェクトと連携し、市バス車体にアートを展開	市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	自動車部営業課
			実績						
			京都美術工芸大学と連携して制作。平成30年3月28日に京都駅にてお披露目を実施。 【運行期間】平成30年3月29日～平成31年3月下旬	京都工芸繊維大学と連携して制作。平成31年3月18日に京都駅にてお披露目を実施。 【運行期間】平成31年3月18日～令和2年3月下旬					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

12	大学・高校との連携による市バス利用促進策の推進	大学・高校との連携により、市バスの利用促進及び地域の活性化を促進する。	西陣織工業組合の「西陣呼称550年」の記念事業の一環として京都精華大学の学生がデザインした西陣織を市バス1両に展開	①京都産業大学生とのPBL科目における連携取組の実施 ②京都市立銅駝美術工芸高等学校と連携し、市バス観光系統9両の車内にアート作品を展開。	・平成平成29年度に京都精華大学と連携して制作したNISHIJIN BUSの車内の織を更新	市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	自動車部営業課
			実績						
			平成29年9月から車内の装飾を展開して運行を開始	①平成30年10月28日に市バス・地下鉄を利用したツアーイベントを実施 ②平成31年3月17日に京都駅にてお披露目をし、翌日から運行。					
13	観光地向け臨時急行系統の運行	京都駅をはじめとした主要地下鉄駅と観光地を結ぶ臨時急行系統を運行するとともに、京の七塔等のイベント開催に伴い臨時増発や臨時系統を運行し、地下鉄から市内主要観光地へのアクセス向上を図る。	・観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行 ・京の七塔、京都岡崎ハレ舞台及び東山花灯路等のイベント開催に、臨時増発や臨時系統を運行	・観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行 ・京の七塔、京都岡崎ハレ舞台及び東山花灯路等のイベント開催に、臨時増発や臨時系統を運行	・観光シーズンを中心に、臨時急行バスを運行 ・京の七塔、京都岡崎ハレ舞台及び東山花灯路等のイベント開催に、臨時増発や臨時系統を運行	地下鉄市バス	イベント 利便性向上	○	自動車部運輸課
			実績						
			臨時便運行回数 19,322回	臨時便運行回数 5,160回					
14	「地下鉄の日」の取組	5月29日の地下鉄の日の取組として、駅周辺でのイベント等を行い、お客様への感謝の気持ちの表明と、増客及びPRに努める。	・映画村とタイアップしたキュウレンジャートレインの運行及びキュウレンジャー握手会の開催 ・映画村とタイアップしたキュウレンジャースタンブラリーの実施（第1弾：5/27～7/13、第2弾：7/15～9/3） ・「地下鉄に乗るっ」地下鉄の日限定「乗車券セット」及びアクリルキーホルダーの販売 ・「地下鉄に乗るっ」アニメ上映会との連携	・SANSА（サンサ右京）1階ロビーにて「都くん」と「にゃんこ」と遊ぶ！イベントの開催 ・「都くん」と「にゃんこ」が沿線の幼稚園・保育所へ出動イベントの開催 ・地下鉄・市バス応援キャラクターグッズの販売	・映画村とタイアップしたおしりたんていトレインの運行及びおしりたんてい握手会の開催 ・おしりたんていスタンブラリーの実施 ・「地下鉄に乗るっ」グッズ販売会の開催	地下鉄	イベント	○	高速鉄道部営業課
			実績						
			・映画村とタイアップしたキュウレンジャートレインの運行（49組98名参加） ・キュウレンジャー握手会の開催（約200名参加） ・映画村とタイアップしたキュウレンジャースタンブラリーの実施（5/27～9/3 約600人参加） ・「地下鉄に乗るっ」地下鉄の日限定「乗車券セット」（300セット）及びアクリルキーホルダー（89個）の販売 ・「地下鉄に乗るっ」アニメ上映会の開催協力（第1部：約100名参加、第2部：約150名参加）	・SANSА（サンサ右京）1階ロビーにて「都くん」と「にゃんこ」と遊ぶ！イベントの開催（参加者数：約100名） ・「都くん」と「にゃんこ」が沿線の幼稚園・保育所へ出動イベントの開催（1園） ・地下鉄・市バス応援キャラクターグッズ（クリアファイル1065枚、アクリルキーホルダー630個）の販売（5/27 参加者数：約300名）	・映画村とタイアップしたおしりたんていトレインの運行（49組98名参加）及びおしりたんてい握手会の開催 ・おしりたんていスタンブラリーの実施（4/20～6/2） ・「地下鉄に乗るっ」グッズ販売会及び男子キャラCMお披露目放映会の開催（5/25、約200名参加販売数：クリアファイル767枚、ポスター130枚）				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
15	地下鉄沿線の集客施設等との連携によるイベントの実施	地下鉄沿線の集客施設や集客イベント等と連携し、地下鉄の増客やイメージアップにつながるイベントを実施する。	・京都駅周辺8ホテル共同企画「シェフの饗宴(4～9月)(10～12月)」とのタイアップ ・沿線6ホテルとタイアップしたランチイベントの実施 ・「京の七夕」との連携 二条城前駅への短冊台紙掲示 ・「京まふ」との連携によるアニメ列車運行 ・「東映太秦映画村」とタイアップしたスタンプラリーの実施 ・「駅メモ!」とタイアップしたデジタルスタンプラリーの実施 ・講談社の雑誌「BeLove」とタイアップしたスタンプラリーの実施	・京都駅周辺8ホテル共同企画「シェフの饗宴(4～6月, 10～12月)」とのタイアップ ・沿線6ホテルとタイアップしたランチイベントの実施 ・「京の七夕」との連携 二条城前駅への短冊台紙掲示 ・「駅メモ!」とタイアップしたデジタルスタンプラリーの実施 ・ゲームアプリ「にゃんこ大戦争」とタイアップした、デジタルスタンプラリー、ラッピングトレイン(烏丸線)の実施	・沿線7ホテルとタイアップしたランチイベントの実施 ・「京の七夕」との連携 ・「京まふ」との連携によるアニメ列車運行 ・「東映太秦映画村」とタイアップしたスタンプラリーの実施	地下鉄	イベント	○	高速鉄道部営業課
			実績						
			・シェフの饗宴(4～9月) 乗車券提示による優待利用実績件数: 約90件 ・シェフの饗宴(10～12月) 乗車券提示による優待利用実績件数: 約100件 ・沿線6ホテルとタイアップしたランチイベントの実施 乗車券提示による優待利用実績件数: 約2,400件 ・「京の七夕」との連携 二条城前駅への短冊台紙掲示(8/5～8/13) ・「京まふ」との連携によるアニメ列車運行(8/7～10/26) ・「東映太秦映画村」とタイアップしたスタンプラリーの実施(9月～1月)参加者数: 約7,500人 ・「駅メモ!」とタイアップしたデジタルスタンプラリーの実施 全駅達成者数: 約7,300人 ・講談社の雑誌「BeLove」とタイアップしたスタンプラリーの実施 参加者数約1,300人	・シェフの饗宴(4月～6月)乗車券提示優待実績: 23件 ・シェフの饗宴(10月～12月)乗車券提示優待実績: 97件 ・沿線6ホテルとタイアップしたランチイベントの実施 乗車券提示による優待利用実績件数: 約680件 ・にゃんこ大戦争トレイン運行(4/23～6/15) ・にゃんこ大戦争スタンプラリー(5/10～6/10) 参加数: 3,631件 ・京の七夕連携企画 地下鉄駅へ短冊展示(8/4～12) ・JR東海との連携による明治150年記念ウォーキングイベントの開催 参加数: 1,125名 ・「駅メモ!」とタイアップしたデジタルスタンプラリーの実施(9/14～3/15) 参加者数: 約15,701名 ・アニメ「おこしやす、ちとせちゃん」とタイアップしたスタンプラリーの実施(12/25～1/31) 参加者数: 約700名					
16	醍醐車庫見学会の実施	醍醐車庫を一般に公開する見学会を実施し、増客を図る。	イベントの実施 10/15(日)開催	イベントの実施 10/14(日)開催	イベントの実施	地下鉄	イベント	○	高速鉄道部営業課
			実績						
			参加者数 1,220人	参加者数 782人					
17	「ナイス・ミートin山科」の実施	東部文化会館及び山科区役所との共催により、毎月1回土曜日に、「音の広場」において、東部文化会館で活躍している地域の皆様に、文化芸術活動の成果を披露していただく。	「音の広場」にてイベントの実施 4/8, 5/13, 6/10, 7/8, 8/5, 9/9, 10/14, 11/11, 12/16, 1/13, 2/10, 3/10	「音の広場」にてイベントの実施 4/14, 5/12, 6/9, 7/14, 8/4, 9/8, 10/13, 11/10, 12/15, 1/12, 2/9, 3/9	イベントの実施	地下鉄	イベント	○	高速鉄道部営業課
			実績						
			毎月1回開催 年間参加者数 約1,200人	毎月1回開催 年間参加者数 約1,200人					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

18	京都エリアウォーク 京都ぐるりの実施	賑わいまちづくりコンソーシアムとの連携により、地下鉄の増客と地下鉄駅周辺地域の魅力の発信を目的として、駅を基点としたウォーキングツアーを実施する。	イベント開催のサポート(集合場所の提供等)、PRの推進	取組の推進	平成30年3月をもって 終了	地下鉄	イベント	○	高速鉄 道部営 業課
			実績						
			実施回数:24回 参加者数:629人	実施回数:23回 参加者数:305人	—				

【上下水道局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	鳥羽水環境保全センター一般公開	施設の公開等の際に市バス・地下鉄の利用をPR(チラシ等での案内)する。また、鳥羽水環境保全センター一般公開の際は、地下鉄の駅(京都駅及び竹田駅)から市バスによる送迎を行うとともに、施設内の循環バスについても市バスを運行する。	4/27(木)～5/1(月)実施	4/26(木)～30日(月・休)実施	4/19(金)及び4/26(金)～4/28(日)実施	地下鉄市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			来場者数 25,743人	来場者数 25,750人	来場者数 19,320人				
2	蹴上浄水場一般公開	施設の公開等の際に市バス・地下鉄の利用をPR(チラシ等での案内)する。	5/3(水祝)～7(日)実施	5/2(水)～6(日)実施	4/24(水)、5/3(金)～5/5(日)	地下鉄市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			入場者数 35,861人	来場者数 13,485人	来場者数 24,006人				
3	交通局PRコーナー	鳥羽水環境保全センター一般公開及び蹴上浄水場一般公開の開催期間中、公共交通の利用を呼び掛けるブース等を出展する。	・鳥羽水環境保全センター(5/1(月)) ・蹴上浄水場(5/6(土))	・鳥羽水環境保全センター(4/30(月・祝)) ・蹴上浄水場(5/5(土・休))	・鳥羽水環境保全センター(4/26(金)～28(日)) ・蹴上浄水場(5/3(金)～5/5(日))	地下鉄市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			「歩くまち・京都」や地下鉄・市バスをPRするブースの出展。ステージイベントなど。	地下鉄・市バスをPRするブースの出展。ステージイベントなど。	地下鉄・市バスをPRするブースの出展				
4	地下鉄・市バスで巡る春の水道・下水道スタンプラリー	地下鉄・市バスの利用を促進するため、琵琶湖疏水記念館、鳥羽水環境保全センター一般公開及び蹴上浄水場一般公開、並びに各会場最寄りの地下鉄駅をスタンプの設置場所とするスタンプラリーを実施する。	平成29年3月末～蹴上浄水場一般公開終了まで	平成30年3月末～蹴上浄水場一般公開終了まで	—	地下鉄市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			特典付与数 2,000点	特典付与数 2,000点					
5	明治ロマンの道ウォーク	疏水沿いを歩くことで、琵琶湖疏水や水道事業についての理解を深めていただく。会場の告知の際に地下鉄・市バスを利用するよう周知する。	11/23(木・祝)実施	—	—	地下鉄市バス	イベント	□	総務課
			実績						
			参加者数 155人	—	—				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

6	おいしい！大好き！ 京（みやこ）の水キャン ペーン	水道水のおいしさとクオリティの高さ（環境にやさしい、安全・安心、低価格）を多くの方に知っていただき、その大切さを再認識していただく双方向型のキャンペーンを展開する。キャンペーン場所の告知の際に地下鉄・市バスを利用するよう周知する。	・京（みやこ）の水カフェ（8月） ・京（みやこ）の水・利き水大作戦（7～9月の各日）	・琵琶湖疏水カフェ（3～4月） ・京（みやこ）の水・利き水大作戦（7～9月の各日）	・京（みやこ）の水・利き水大作戦（7～9月の各日）	地下鉄 市バス	イベント	○	総務課
			実績						
			水カフェ来店者数 2,983人 利き水来場者数 9,683人	琵琶湖疏水カフェ 来店者数 3,091人 利き水来場者数 7,366人					
7	「琵琶湖疏水通船復活」事業	琵琶湖疏水の通船の復活により、沿線の岡崎・山科・大津地域の活性化に寄与する。乗下船場を大津・山科・蹴上に設置し、市バス・地下鉄を含めた公共交通機関の利用をPRする。	「琵琶湖疏水通船復活」29年春の試行事業の実施（4月）	「琵琶湖疏水通船復活」本格事業化（運航の実施）	取組の継続	地下鉄 市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	総務課
			実績						
			・春の試行事業実施（4月） ・新造船による運航訓練（11月） ・本格運航開始（3/29）	・本格運航（春季）の実施（H30.3.29～5.28） ・夏季運航訓練（7月） ・本格運航（秋季）に向けた訓練（9月） ・疏水ジェニックフォトコンテストの開催（10月～11月）、投稿写真によりポスター展の実施（2月～3月） ・疏水ウォーキングの雑誌掲載（9月） ・蹴上インクラインの稼働再現VR等の公開（3月）					
8	ビールフェスティバル	琵琶湖疏水記念館の知名度及び集客力向上させ、情報発信力を強化するため、琵琶湖疏水記念館敷地内でビアガーデン形式の飲食イベントを実施する。 来場の際に市バス・地下鉄の利用をPR（チラシ等での案内）する。	—	9/15（土）、16（日） 実施	5/4（土）、5（日） 秋に2回目開催予定	市バス 地下鉄	イベント 広報・PR・啓発	○	総務課
			実績						
			—	来場者数 未集計	来場者数 4,998人				
9	浄水場施設見学会等の実施	「蹴上浄水場で自由研究」及び各施設見学会の参加者に、公共交通機関を利用して来場いただけるよう周知する。	・「蹴上浄水場で自由研究」の実施（7/30） ・浄水場施設見学会の実施（9/23、10/29、12/3）	・「蹴上浄水場で自由研究」の実施 ・浄水場施設見学会の実施	取組の推進	地下鉄	イベント 広報・PR・啓発	○	蹴上浄水場 松ヶ崎浄水場 新山科浄水場
			実績						
			参加者数 合計249名	・「蹴上浄水場で自由研究」参加者78名 ・「松ヶ崎浄水場施設見学会」参加者101名 ・「新山科浄水場施設見学会」実施予定（10/21）参加者41名					
10	琵琶湖疏水記念館開館30周年記念事業	琵琶湖疏水記念館開館30周年記念事業として、飲食イベント、特別展、連続講座などのイベントを実施する。イベント告知の際に地下鉄・市バスを利用するよう周知する。	記念事業の検討	飲食イベント、特別展、連続講座の実施		地下鉄 市バス	まちづくり・計画策定等	○	総務課
			実績						
			・琵琶湖疏水記念館リニューアルオープン ・企画展「百石斎收藏品からみる田邊朝朗」開催	ビールフェスティバルの開催（5/4,5）					

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【教育委員会】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	国際博物館会議(ICOM)京都大会 プレイベントの開催	令和元年9月に世界約140カ国の博物館関係者など、約3000人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」が日本で初めて京都で開催されることから、大会を盛り上げる機運を高めるプレイベントとして様々な事業を展開する。 【実施予定事業】 ・ICOM京都大会プレイベント ・京都謎解きミュージアム巡り ・明治150年記念デジタルスタンプラリー ・ミュージアムキッズ！全国フェア	—	イベントの実施	—	地下鉄・市バス	イベント	□	生涯学習推進担当
			—	・ミュージアム・プレミアイベントの実施(7/20～9/17) ・明治150年記念「明治」デジタルスタンプラリーの実施(7/20～9/2) ・ミュージアムキッズ！全国フェアの実施(9/1～2) ・京都謎解きミュージアム巡りの実施(1/17～3/26)					
2	国際博物館会議(ICOM)京都大会の開催及び開催記念イベントの実施	平成31年9月に世界約140カ国の博物館関係者など、約3000人が一同に集う「国際博物館会議(ICOM)」を日本で初めて京都で開催し、その開催記念イベントとして様々な事業を展開する。 【実施予定事業】 ・ICOM京都大会の開催 ・大河ドラマ「いだてん」出演者による対談とスポーツイベント ・超異次元鼎談	—	—	大会の開催 ・イベントの実施	地下鉄・市バス	イベント その他(コンベンションバス付与)	△	生涯学習推進担当
			—	—					
3	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用啓発	教育委員会主催事業等の参加者に対し、来場の際には公共交通機関を利用いただくよう、参加案内チラシ等に記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を図る。 ・PTA感謝の集い ・PTAフェスティバル など	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄・市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	学校地域協働推進担当 学校指導課 総合育成支援課 青少年科学センター 生き方探究館
			OPTA感謝の集い 1,622人 OPTAフェスティバル 6,000人 ○生き方探究館開催イベント ・スチューデントシティを体験しよう！ 186人 ・ファイナンスパークを体験しよう！ 36人 ・「京都モノづくりの殿堂」一般公開 2,813人 ・全国少年少女チャレンジ創造コンテストへの挑戦講座 154人 ・各種モノづくり体験講座 201人 ○青少年科学センター来場者数 119,247人 ○「小さな巨匠展」来場者数 4,678人	OPTA感謝の集い 中止(大雨特別警報のため) ○生き方探究館開催イベント ・スチューデントシティを体験しよう！ 190人 ・ファイナンスパークを体験しよう！ 65人 ・「京都モノづくりの殿堂」一般公開 2,013人 ・全国少年少女チャレンジ創造コンテストへの挑戦講座 180人 ・各種モノづくり体験講座 171人 ○青少年科学センター来場者数 133,304人 ○「小さな巨匠展」来場者数 4,515人	OPTA感謝の集い ○生き方探究館開催イベント ・スチューデントシティを体験しよう！ ・ファイナンスパークを体験しよう！ ・「京都モノづくりの殿堂」一般公開 ・全国少年少女チャレンジ創造コンテストへの挑戦講座 ・各種モノづくり体験講座 ○青少年科学センター ○「小さな巨匠展」				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

4	教育委員会主催事業等における公共交通機関の利用促進	教育委員会主催事業等に参加する学校が、児童生徒の移動手段として、民間貸切バス等を利用しているものについて、可能なものから順次、市バス・地下鉄利用に切り替えていく。 ・小学生のための音楽鑑賞教室 ・青少年科学センター学習 ・生き方探究館での学習 など	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○	学校指導課(初等中学校) 青少年科学センター 生き方探究館
			実績						
			○学校指導課 小学校のための音楽鑑賞教室開催(1/29～2/2) (市バス・地下鉄利用者10,761人) ○生き方探究館来館者数 26,948人 (市バス・地下鉄利用者11,105人) ○科学センター学習利用者数32,552人 (市バス・地下鉄利用者数2,859人)	○学校指導課 小学校のための音楽鑑賞教室開催(1/28～2/1) (市バス・地下鉄利用者10,600人) ○生き方探究館来館者数 26,450人 (市バス・地下鉄利用者26,450人) ○科学センター学習利用者数31,895人 (市バス・地下鉄利用者数2,869人)	○学校指導課 小学校のための音楽鑑賞教室開催(1/27～1/31) ○生き方探究館来館者数 27,000人 ○科学センター学習利用者数約32,000人 (市バス・地下鉄利用者数約2,800人)				
5	コンサート・展覧会等の実施	京都市少年合唱団演奏会、不登校フォーラム等の開催とともに、地下鉄二条城前駅に隣接する京都市立京都堀川音楽高校の音楽ホールやギャラリー等の音楽・美術活動の中核施設において、コンサートや展覧会を実施する(市民も利用可能)。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○	学校指導課(高校) 生徒指導課
			実績						
			・音楽ホール、ギャラリー等の利用人数 52,980人 ・京都市少年合唱団創立60周年記念演奏会:1,700名 ・第58回修了演奏会:1,900名 ・11/5不登校フォーラムの延参加者数274名	・音楽ホール、ギャラリー等の利用人数: 79,523人 ・京都市少年合唱団第69回定期演奏会:1,600名 ・第59回修了演奏会:1,800名 ・10/28不登校フォーラムの延参加者数: 189名	・京都市少年合唱団第70回定期演奏会: 1,800名(8/18実施予定) ・第60回修了演奏会: 1,800名(1/5実施予定) ・不登校フォーラム(11月上旬開催予定)				
6	「青少年科学センター」の取組等	青少年科学センターでは、展示場やプラネタリウム等を一般開放しており、特に集客の見込める夏休み等には無休開館を実施する。 また、特別展示等のイベントポスターを地下鉄駅構内へ掲示するとともに、4園館(市動物園、府植物園、京都水族館、科学センター)の地下鉄最寄駅4駅には、専用ポスター掲示板に各館のイベント情報等を掲示する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント	○	青少年科学センター
			実績						
				・年間を通じた5園館連携事業を実施するとともに地下鉄駅やそれぞれの施設にイベント告知ポスターを掲示	・年間を通じた6園館連携事業を実施するとともに地下鉄駅やそれぞれの施設にイベント告知ポスターを掲示				
7	番組小学校創設150周年記念事業	番組小学校創設150周年を記念して、番組小学校の軌跡を4回に分けて紹介する特別展や記念イベント、関連企画展や講演会等を実施する。	番組小学校創設150周年ブレ事業の実施	—	特別展、記念イベント、関連企画展、講演会等の実施	地下鉄市バス	イベント	○	歴史博物館
			実績						
			企画展を開催(7/1～9/25)	—					
8	青少年科学センター開館50周年記念事業	令和元年度に青少年科学センターが開館50周年の節目を迎えるにあたり、その記念イベントとして、様々な事業を展開するにあたって、案内等に公共交通機関をご利用いただくよう記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を図る。 【実施予定事業】 ・50周年記念式典の開催 ・科学に関する第一人者や著名人を招いての講演会 ・アンケートで人気のあったプラネタリウム番組のリバイバル投影など			イベントの実施	地下鉄市バス	イベント 広報・PR啓発	△	青少年科学センター
			実績						
					○青少年科学センター開館50周年記念事業 ・50周年記念式典の開催 ・科学に関する第一人者や著名人を招いての講演会 ・アンケートで人気のあったプラネタリウム番組のリバイバル投影など				

②地下鉄沿線・市バス運行エリアでの観光・集客イベントの開催

【人事委員会】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	職員採用試験	職員採用試験(6, 9, 11月試験)の受験者向けに、地下鉄の利用促進、臨時バスの運行の実施	6月試験(立命館大学) 9月試験(立命館大学) 11月試験(立命館大学)	6月試験(立命館大学) 9月試験(立命館大学) 11月試験(立命館大学)	4月試験(京都御池創生館) 6月試験(立命館大学) 9月試験(会場未定) 11月試験(会場未定)	地下鉄市バス	イベント	○	人事委員会事務局
			実績						
			受験者数 6月試験:1,434名 9月試験:926名 11月試験:822名	受験者数 6月試験:1,486名 9月試験:838名 11月試験:717名					
2	係長能力認定試験	係長能力認定試験の受験者向けに、地下鉄の利用促進、臨時バスの運行の実施	7月実施(立命館大学)	7月実施(立命館大学)	8月実施(京都工芸繊維大学)	地下鉄市バス	職員等利用	○	人事委員会事務局
			実績						
			受験者数 991名	受験者数 867名					
3	職員採用ガイダンス	職員採用ガイダンスの実施(学生等1,500人参加見込)	3月実施(ロームシアター)	3月実施(ロームシアター)	実施予定(会場未定)	地下鉄市バス	イベント	○	人事委員会事務局
			実績						
			来場者数 約1,600名	来場者数 約1,200名					

【市会】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	市会議場一般公開	90年以上の歴史がある京都市会議場を、記念パンフレットを見ながら、自由に見学していただく。また、市会の歴史や議場について、職員が午前・午後1回ずつ30分程度説明を行う。	—	6/14～6/16 7/30～8/1	6月14日	地下鉄・市バス	イベント	○	市会事務局総務課
			実績						
			—	6日間で1,018名	—				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【環境政策局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「DO YOU KYOTO?デー」等による「ノーマイカーデー」の周知	京都市「DO YOU KYOTO?」大使等の協力のもと、「DO YOU KYOTO?」を合言葉とする。環境にやさしい取組の普及啓発を行うとともに、企業・学校・団体等に対して、毎月16日の「DO YOU KYOTO?デー」等の機会を通じて、「ノーマイカーデー(通勤などでマイカーを使わない日)」の取組を呼び掛け、公共交通機関の利用を促進する。	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 職員等利用	○	地球温暖化対策室
			実績						
			ノーマイカーデーの取組の推進	ノーマイカーデーの取組の推進					

【行財政局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	市バス・地下鉄の利用促進の局内周知	局課長会等の定期的に開催される局内会議で、適宜、総務課から職員に対して、市バス・地下鉄を利用するよう協力を依頼する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	総務課
			実績						
			行財政局職員数985人(再任用、非常勤嘱託含む。)	行財政局職員数983人(再任用、非常勤嘱託含む。)	行財政局職員数983人(再任用、非常勤嘱託含む。)				
2	記念品としてのトラフィカ京カードの利用	職員提案制度の表彰に対する記念品として交通局が発行している「トラフィカ京カード」を利用する。	取組推進 ・表彰に対する記念品	取組推進 ・表彰に対する記念品	— (平成30年度と同様に実施予定なし)	地下鉄市バス	職員等利用 乗車券販売・特典付与	□	人事課
			実績						
			記念品としてトラフィカ京カードを21枚贈呈	— (※報償金の減額により、記念品としての利用廃止)					
3	記念品としてのトラフィカ京カードの利用	「京都市安全の日」の表彰に対する個人表彰者の記念品として交通局が発行している「トラフィカ京カード」を利用する。	—	—	取組推進 ・表彰に対する記念品	地下鉄市バス	職員等利用 乗車券販売・特典付与	△	人事課
			実績						
			—	—	9月上旬に贈呈予定				
4	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	ふるさと納税寄付特典として、交通局が発行している「市営地下鉄1dayフリーチケット」を交付する。	取組の推進 ・ふるさと納税寄付特典	— (※総務省通知を受け、平成30年度以降、寄付特典としての「市営地下鉄1dayフリーチケット」を取りやめ)	— (※平成30年度と同様に実施予定なし)	地下鉄	乗車券販売・特典付与	□	財政課
			実績						
			・ふるさと納税寄付特典 150枚	—	—				
5	交通費としてのトラフィカ京カード等の利用	事務事業評価サポーターの交通費については、特段の事情がない限り、トラフィカ京カードなど交通局が発行するものを交付する。	取組の推進 ・事務事業評価サポーター	取組の推進 ・事務事業評価サポーター	— (※事務事業評価サポーター制度の廃止により、令和元年度から廃止。)	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	□	財政課
			実績						
			事務事業評価サポーター 61枚	事務事業評価サポーター 81枚					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【総合企画局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	職員の利用促進	職員に対し地下鉄・市バスの利用を働き掛けるなど、利用促進に努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	総合政策室
			実績						
			局職員数 213人(嘱託等除く)	局職員数 215人(嘱託等除く)					
2	市民しんぶん等による情報発信	市民しんぶんをはじめとする各種市政広報媒体において、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信する。	取組の推進	・取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	市長公室広報担当
			実績						
			・市民しんぶんをはじめとする各種市政広報媒体において、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信した。 ・京都市公式アプリ「Hello KYOTO」と連携し、地下鉄深夜便コトキンライナーを周知するためのポスターを作成した。	・市民しんぶんをはじめとする各種市政広報媒体において、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信した。 ・京都国際映画祭2018と連携し、コラボレーションポスターを掲示した。 ・よしもとのタレント芸人によるマナー啓発等の構内アナウンスを実施した。 ・京都市公式アプリ“Hello KYOTO”と連携し、地下鉄深夜便コトキンライナーを周知するためのポスターを作成した。	・市民しんぶんをはじめとする各種姿勢広報媒体において、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信予定。 ・京都市公式アプリ“Hello KYOTO”と連携し、地下鉄深夜便コトキンライナーを周知するためのポスターを作成する。				
3	戦略的広域シティPR事業	全国・海外に対して発信力のある首都圏等のマスメディアに対し、京都の魅力や市政に関する先進的な取組をダイレクトに情報発信する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	市長公室広報担当
			実績						
			全国・海外に対して発信力のある首都圏等のマスメディアに対し、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信した。	全国・海外に対して発信力のある首都圏等のマスメディアに対し、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信した。	全国・海外に対して発信力のある首都圏等のマスメディアに対し、適宜、地下鉄・市バスの情報を発信する。				
4	記念品等としての一日乗車券等の利用	各種事業において交付する記念品等については、可能な限り、一日乗車券やトラフィカ京カードなど、交通局が発行するものを利用する。 (市民しんぶん読者プレゼントの景品、市民憲章式典演奏者の謝礼(トラフィカ京カード))	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	市長公室広報担当
			実績						
			・毎月、市民しんぶん読者プレゼントの景品でトラフィカ京カード(1000円分)を5人に進呈。 ・毎月、「Hello KYOTO RADIO」の視聴者プレゼントでトラフィカ京カード(3000円分)を3名にプレゼント	・毎月、市民しんぶん読者プレゼントの景品でトラフィカ京カード(1000円分)を5人に進呈。	継続予定				
5	外郭団体への働き掛け	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	国際化推進室
			実績						
			所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛けた。	所管する外郭団体に対して、事業実施に当たっては地下鉄・市バス利用を促進するよう働き掛けている。					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【文化市民局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	ロームシアター京都事業	当シアターにおいて、イベント周知用のポスター、チラシ等において、アクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	事業の実施	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	文化芸術企画課
			実績						
			各事業の広報活動等で公共交通機関の利用促進のPRを実施した。	各事業の広報活動等で公共交通機関の利用促進のPRを実施した。					
2	京都芸術センター事業	当センターにおけるイベントの開催に当たり、イベント周知用のポスター、チラシ等において、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	文化芸術企画課
			実績						
			93,868人	80,271人					
3	文化施設へのアクセス紹介	各文化施設へのアクセス方法として、市バス・地下鉄を利用した来場方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る(ポスター、チラシ、ホームページへの掲載のほか、問合せがあった場合においても、同様の来場方法を案内する。)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○	文化芸術企画課
			実績						
			チラシ等の作成時に適宜実施	チラシ等の作成時に適宜実施					
4	文化施設入場料減免	「市営地下鉄1dayフリーチケット」提示による入場料減額(無鄰菴、動物園、二条城:団体入園料の適用。)を実施。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	乗車券販売・特典付与	○	文化芸術企画課・文化財保護課
			実績						
			実施済み	実施済み					
5	京都ミュージアムズ・フォー(京都市内4館連携協力協議会)	展覧会スケジュール等の印刷物で最寄りの公共交通機関の案内を実施し、地下鉄や市バスの利用促進に努めている(4館は市美術館の他、国立博物館・国立近代美術館・文化博物館)。	事業の実施	事業の実施	事業の実施	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	美術館総務課
			実績						
			パンフレットを約7,500部作成し、配布	パンフレットを約7,000部作成し、配布	パンフレットを約5,000部作成し、配布				
6	トラフィカ京カード(動物園シリーズ)の販売	「動物園シリーズ」として、動物の画像を提供し、カードを販売する。	事業の実施	事業の実施	未定	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	動物園総務課
			実績						
			50,000枚発行	55,000枚発行					
7	京都労働学校	申込み案内のパンフレットにおいて、市バス・地下鉄を利用した来校方法を分かりやすく周知し、その利用促進を図る。	事業の実施 春期:4～9月 秋期:10～3月	事業の実施 春期:4～9月 秋期:10～3月	事業の実施 春期:4～9月 秋期:10～3月	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	共生社会推進室
			実績						
			入学者数:1,570人	入学者数:1,597人					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

8	男女共同参画事業啓発広告(トラフィカ京カード)	男女共同参画施策の推進に向けた啓発広告のトラフィカ京カードを発売する。	女性に対する暴力をなくす運動期間(11月)における企画乗車券の販売	女性に対する暴力をなくす運動期間(11月)における企画乗車券の販売	女性に対する暴力をなくす運動期間(11月)における企画乗車券の販売	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	共生社会推進室
			実績						
			10,000枚販売	10,000枚販売					

【産業観光局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「修学旅行1dayチケット」のPRと発売	修学旅行生の誘致と市バス・地下鉄の新規旅客獲得を一体的に行うために、優待施設で特典を受けられる「修学旅行パスポート」と同様の機能を持つ「修学旅行1dayチケット」の販売促進に向けたPRを行う。	販売促進のPR	販売促進のPR	販売促進のPR	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	観光MICE推進室
			実績						
			販売実績(校数 枚数) ●通常版 870校 67,879枚 ●京阪電車拡大版 333校 29,639枚	販売実績(校数 枚数) ●通常版 1,418校 144,668枚 ●京阪電車拡大版 515校 40,802枚					
2	京都コンベンションパス利用の推進	京都で開催されるコンベンション参加者を対象に、地下鉄・市バスが乗り放題となる格安一日乗車券を発行、幹旋(最低購入枚数100枚)。	販売促進のPR	販売促進のPR	販売促進のPR	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	観光MICE推進室
			実績						
			4,784枚	3,731枚					
3	宇多野ユースホテルとの連携による市バス・地下鉄増客	年間4万人以上が利用する宇多野ユースホテルにおいて、公共交通を利用した観光コースの提案や乗車券等の販売強化等により、宿泊者や集会室等利用者に市バス・地下鉄の利用を呼びかける。	・トラフィカ京カード等の販売 ・公共交通を利用した観光コースの提案	・トラフィカ京カード等の販売 ・公共交通を利用した観光コースの提案	・トラフィカ京カード等の販売 ・公共交通を利用した観光コースの提案	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	○	観光MICE推進室
			実績						
			年間利用者数 39,676人	年間利用者数 36,634人					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【保健福祉局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	敬老乗車証制度の普及・啓発	70歳以上の市民を対象に市バス・地下鉄に乗車できる敬老乗車証を交付。交付率の向上のため、制度見直しの検討を進めるとともに、積極的な普及啓発に努める。	制度見直しの検討及び積極的な普及啓発の実施	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	継続的な制度見直しの検討及び普及啓発の実施	地下鉄市バス	利便性向上	○	介護ケア推進課
			実績						
			制度見直しの検討及び積極的な普及啓発の実施	制度見直しの検討及び積極的な普及啓発の実施					

【子ども若者はぐくみ局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	広報紙「京都はぐくみ通信／GoGo土曜塾」での取組	小・中学生のいる各家庭に加え、保育園や幼稚園など未就学児の家庭の保護者に配付するとともに、市役所、区役所・支所、図書館等で配布している広報紙「京都はぐくみ通信／GoGo土曜塾」(年6回発行、各号約16万5千部)に掲載しているアンケートの懸賞を「トラフィカ京カード」(1000円相当)とするほか、エコサマー等市バス・地下鉄の利用促進につながる取組を掲載。	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	懸賞として「トラフィカ京カード」の発行	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与 その他	○	はぐくみ創造推進室
			実績						
			・5人(懸賞)×4回 ・102万(発行部数)	・5人(懸賞)×3回 ・51万(発行部数)					
2	京都はぐくみネットワーク主催事業等における公共交通機関の利用啓発	京都はぐくみネットワーク主催事業等の参加者に対し、来場の際には公共交通機関を利用いただくよう、参加案内チラシ等に記載するなど、市バス・地下鉄の利用促進を図る。 ・講演会、研修会など	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	はぐくみ創造推進室
			実績						
			・京都はぐくみネットワーク発足式&はぐくみ文化創造シンポジウム(700名)	・京都はぐくみネットワーク行政区実行委員会交流会(ワークショップ)(120名)					
3	来館者に対する公共交通機関利用の啓発	各種講座等の参加者に対し、来場の際には公共交通機関を利用いただくよう、案内チラシ等に記載し、市バス・地下鉄の利用を促す。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	こどもみらい館
			実績						
			411,092人	417,873人					
4	ボランティア活動や委員謝礼	こどもみらい館でのボランティア活動謝礼及び企画推進会議委員への謝礼に「トラフィカ京カード」を利用。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	こどもみらい館
			実績						
			3,731枚	3,613枚					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【都市計画局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	パークアンドライド駐車券の販売	京都市醍醐駐車場の収益増加を図る取組の一環として、同駐車場の利用当日に地下鉄東西線醍醐駅で地下鉄に乗降された方に対して、パークアンドライド駐車券として、1,200円相当の駐車券を960円で販売する。 (パークアンドライド駐車券の販売場所：パセオ・ダイゴロー西館インフォメーション、販売期間：午前10時から午後8時まで)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	乗車券販売・特典付与	○	都市総務課
			95枚(パークアンドライド駐車券販売枚数)	111枚(パークアンドライド駐車券販売枚数)					
2	公共交通利用促進策に対する付置義務引下げ(京都市駐車場条例)	自家用車から公共交通機関への利用転換の促進及び地球環境への負荷が少ないエコ・コンパクトな都市構造を目指すことを目的に、地下鉄等の公共交通機関を利用し、来店される方に対する割引サービスなどを実施する特定用途の建築物に対して、公共交通への利用転換に応じた付置義務台数の引き下げを行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発 利便性向上 乗車券販売・特典付与	○	都市計画課
			取組の推進	取組の推進					
3	らくなん進都公共交通マップの発行	らくなん進都における公共交通の更なる利便性向上のため、市バス、地下鉄等の各交通事業者の時刻表や路線図などの情報をまとめた「らくなん進都公共交通マップ らくらくMAP」を発行。	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	・マップの活用促進 ・ダイヤ改正等を踏まえた改訂版の発行	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○	まち再生・創造推進室
			2,000部(マップの発行部数) ※発行は平成30年4月	1,300部(マップの発行部数) ※発行は平成31年4月					
4	観光地交通対策	人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現を図るため、秋の観光ピーク期に、我が国を代表する観光地である嵐山地区と東山地区において、京都府警察等関係機関と連携の下、臨時交通規制等、交通の円滑化と安全快適な歩行者空間を創出する交通対策を実施する。	観光地交通対策の実施	観光地交通対策の実施	観光地交通対策の実施	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	歩くまち京都推進室
			・各交通事業者と連携の下、広域的な広報活動を実施 ・府警等関係者との連携の下、臨時交通規制等を実施	・各交通事業者と連携の下、広域的な広報活動を実施 ・府警等関係者との連携の下、臨時交通規制等を実施					
5	パークアンドライドの実施	市内への自動車流入抑制と公共交通の利用促進を図るため、近隣自治体や駐車場事業者等からなる「京都市圏パークアンドライド連絡協議会」との連携の下、広域的なパークアンドライドを展開する。	更なる利用促進策の検討及び実施	更なる利用促進策の検討及び実施	更なる利用促進策の検討及び実施	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	歩くまち京都推進室
			駐車可能台数 8,074台	駐車可能台数 8,049台					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

6	「スローライフ京都」 大作戦	市民のライフスタイルの中で交通行動の変革を意識付けるため、全国で初めて、全市民、観光客等に向けた大規模なモビリティ・マネジメント(MM)を体系的に実施する。市内を運行する電車やバスの便利な情報等を、あらゆる機会を捉えて重層的、複合的に市民に提供し、環境や健康、経済面での公共交通利用の優位性に気付いていただき、自発的な意識改革による交通行動の変化を図り、自動車利用の抑制と公共交通の利用促進を図る。	・「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 ・市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 ・未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 ・企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 ・出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 ・交通事業者と連携したMM ・タクシー-MMの実施	・「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 ・市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 ・未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 ・企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 ・出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 ・交通事業者と連携したMM ・タクシー-MMの実施	・「歩くまち・京都」憲章の普及・啓発 ・市民とともに環境に優しいライフスタイルを目指すMMの実施 ・未来の公共交通利用者を確保するため学校でのMMの実施 ・企業や職場における交通マネジメントを見直すMMの実施 ・出発から公共交通利用を考える観光来訪者へのMMの実施 ・交通事業者と連携したMM ・タクシー-MMの実施	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	歩くまち 京都推 進室
			実績						
			・市刊行物等の媒体を活用したMM情報の提供 ・高齢者への運転免許返納を促すMMの実施(チラシ40,000部) ・「歩くまち・京都」学習検討会の実施(3回) ・転入者を対象としたMMの実施(チラシ5,000部) ・観光来訪者へのMMの実施(ラジオ26回)	・市刊行物等の媒体を活用したMM情報の提供 ・「歩くまち・京都」学習検討会の実施(3回) ・転入者を対象としたMMの実施(チラシ5,000部) ・観光来訪者へのMMの実施(ラジオ26回)					
7	NPO法人「歩くまち・京都」フォーラムの運営	公共交通の一層の利便性向上を図るため、より利便性の高い公共交通ネットワークの構築や情報発信の拠点として、事業者、学識経験者と協力して、NPO法人「歩くまち・京都」フォーラムを運営する。 このNPO法人では、モビリティ・マネジメントなど、公共交通の利用促進に資する事業を展開する。	・公共交通の利便性向上のための情報発信事業 ・公共交通の利用を促進するための事業 ・その他目的を達成するために必要な事業	・公共交通の利便性向上のための情報発信事業 ・公共交通の利用を促進するための事業 ・その他目的を達成するために必要な事業	・公共交通の利便性向上のための情報発信事業 ・公共交通の利用を促進するための事業 ・その他目的を達成するために必要な事業	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	歩くまち 京都推 進室
			実績						
			・HP等によるMM情報の提供 ・大学生や買物客、外国人観光客を対象とした公共交通利用促進の取組	・HP等によるMM情報の提供 ・大学生や買物客、外国人観光客を対象とした公共交通利用促進の取組					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

8	「歩くまち・京都」公共交通ネットワークの連携強化	「歩くまち・京都」総合交通戦略の先行実施プロジェクトとして交通事業者、関係機関と協議を行ってきた。市内で運行する鉄道、バス事業者間の連携による公共交通ネットワーク強化のための施策について具体的な実現を図り、公共交通の更なる利便性の向上を図る。 また、NPO法人「歩くまち・京都」フォーラムと連携した利便性向上についても推進する。	・京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上 ・公共交通不便地域等の対応策に関する検討	・京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上	・京都市域におけるバス・鉄道の情報提供充実による利便性向上	地下鉄 市バス	利便性向上	○	歩くまち 京都推進室
			実績						
			・WGを開催し、公共交通の利便性向上策等を検討・実施 ・公共交通不便地域等の対応策に関する検討・実施	・WGを開催し、公共交通の利便性向上策等を検討・実施					
9	交通施設バリアフリー化の推進	平成23年度に策定した「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」において選定した10地区の「重点整備地区」を対象に、旅客施設及び周辺道路等の重点的、一体的なバリアフリー化を推進する。	駅のバリアフリー化整備に対する補助金の交付	駅のバリアフリー化整備に対する補助金の交付	駅のバリアフリー化整備に対する補助金の交付	地下鉄 市バス	利便性向上	○	歩くまち 京都推進室
			実績						
			・西院駅(阪急)及び西大路駅(JR西日本)のバリアフリー化整備に対して補助金を交付	・「東福寺地区(烏羽街道エリア)バリアフリー移動等円滑化基本構想」の公表 ・西院駅(阪急)、西大路駅、桃山駅(以上、JR西日本)のバリアフリー化整備及び京都駅(JR西日本)の可動式ホーム柵整備に対して補助金を交付					
10	安心・安全な東大路歩行空間創出事業	多くの市民・来訪者が訪れる東大路通(東山三条～東福寺)及びその周辺において、歩行環境の改善等を行うことにより、安心・安全で快適な歩行空間を創出する。 ※建設局No.1と共管	交通への影響を考慮した歩行環境改善策等の検討・実施	交通への影響を考慮した歩行環境改善策等の検討・実施	交通への影響を考慮した歩行環境改善策等の検討・実施	市バス	利便性向上	○	歩くまち 京都推進室 建設企画課 道路環境整備課
			実績						
			・歩行環境改善策等の検討・実施 ・「東大路通歩行空間創出推進会議」の開催(1回)	・歩行環境改善策等の検討・実施					

【建設局】

建設局									
番号	事業項目		年次計画			増客 効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	安心・安全な東大路 歩行空間創出事業	多くの市民・来訪者が訪れる東大路通 (東山三条～東福寺)及びその周辺に おいて、歩行環境の改善等を行うこと により、安心・安全で快適な歩行空間 を創出する。 ※都市計画局№10と共管	交通への影響を考慮 した歩行環境改善策 等の検討・実施	交通への影響を考慮 した歩行環境改善策 等の検討・実施	交通への影響を考慮 した歩行環境改善策 等の検討・実施	市バス	利便性向 上	○	歩くまち 京都推 進室
			実績						建設企 画課
			・歩行環境改善策等 の検討・実施 ・「東大路通歩行空間 創出推進会議」の開 催(1回)	・歩行環境改善策等 の検討・実施					土木管 理課 東部土 木事務 所 道路環 境整備

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【北区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	大学生向けチラシへの市バス・地下鉄情報の掲載	大学生向けに配布するチラシ「大学生の“これ知ってる！？”」に、市バス・地下鉄の情報を掲載し、公共交通機関の積極的な利用を促進する。	チラシ作製・配布	チラシ作製・配布	チラシ作製・配布	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			5,800枚	6,500枚					
2	市バス利用の啓発	庁舎1階に市バスの時刻表を掲示し来庁者の利用を促進している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
3	広告付き周辺案内図における市バス・地下鉄の利用案内	庁舎内に設置している広告付き周辺案内図に、庁舎周辺のバス乗り場及び地下鉄乗り場の案内を掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
4	行政情報案内テレビモニター広告による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
5	記念品等としてのトラフィカ京カード等の利用	各種事業の記念品等に一日乗車券やトラフィカ京カードなどを利用する。	取組の推進	取組の継続	取組の継続	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			北区民ふれあい事業において、ボランティア等ご協力いただいた方々へ提供。	北区民ふれあい事業において、ボランティア等ご協力いただいた方々へ提供。					
6	柘野学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域と地元京都産業大学との連携のもと、北区役所・交通局も協働して、「柘野地域における公共交通利用促進会議」を発足させ、地域の方が主体的に地域の公共交通のあり方を検討し、その利用促進を図る取組を進める。	取組の推進 ・柘野地域における公共交通利用促進会議の開催 ・地域イベントにおける啓発活動 ・ニュースレターの作成・配布 ・車外広告の掲出 ・柘野学区以外の利用者促進の取組	取組の継続	取組の継続	市バス	まちづくり・計画策定等	○	地域力推進室
			実績						
			上記取組を推進した。	上記取組を推進した。					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【上京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内に公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供することで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進(庁舎のバスロケ付近に時刻表を設置)	取組の推進(庁舎のバスロケ付近に時刻表を設置)	取組の推進(庁舎のバスロケ付近に時刻表を設置)	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			バスの駅案内板の増設	バスの駅案内板及びバスロケ付近における時刻表設置の取組を継続					
2	行政情報案内テレビモニター広告等による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告、市民しんぶん上京区版等により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。					

【左京区】

【左京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内に公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供することで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明					
2	行政情報案内テレビモニター広告による公共交通機関の利用促進	庁舎内設置のテレビモニター広告により、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			具体的な数値(利用者数)等が不明	なし					
3	広告付き周辺案内図による公共交通機関の利用促進	広告付き周辺案内図において、庁舎周辺のバス停留所等の案内を掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明					
4	来庁者向け市バス・地下鉄情報のホームページへの掲載	左京区役所ホームページにおいて、左京区役所への市バス・地下鉄によるアクセスマップを掲載している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			具体的な数値(利用者数)等が不明	具体的な数値(利用者数)等が不明					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

5	市民しんぶん左京区版の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」を利用	市民しんぶん左京区版の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」を利用する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			読者プレゼントとして36人にトラフィカ京カードを送付	読者プレゼントとして36人にトラフィカ京カードを送付	読者プレゼントとして36人にトラフィカ京カードを送付予定				

【中京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	テレビモニター広報による市バス・地下鉄利用の呼びかけ	区役所設置のテレビモニターを利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。	区役所庁舎内のテレビモニターによる広報の実施	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	△	地域力推進室
			実績						
			未実施	未実施					
2	「はんなり中京マップ」拡大版の掲示	地下鉄等の駅やバス停などを掲載している同マップの拡大版を庁内等に掲示することで来庁者や観光客等の公共交通機関利用を促進。	区役所庁舎内等への掲示	—	—	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	□	地域力推進室
			実績						
			庁舎内での掲示・配布	—	—				
3	職員の利用促進	職員が企画するイベント等について、参加者に集合場所までの交通手段として、公共交通機関を積極的に利用するよう呼び掛ける。	利用促進の呼びかけ	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			利用促進の呼びかけ	利用促進の呼びかけ					
4	中京しんぶんの読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	中京しんぶん(市民しんぶん中京区版)の読者プレゼントとして同カードを利用し、地下鉄(市バス)の利用を促進	22年7月15日号以降、同カードを利用(毎号3枚)	引き続きクイズの景品として「トラフィカ京カード」を使用	引き続きクイズの景品として「トラフィカ京カード」を使用	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			同カードを24枚を利用	同カードを15枚利用					
5	各種イベントへの公共交通機関利用促進	中京区が実施する各種イベント参加者に公共交通機関の利用を積極的に呼び掛ける。	利用促進の呼びかけ	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	イベント 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			各種イベントチラシ等には公共交通機関で来場していただくよう記載している。	各種イベントチラシ等には公共交通機関で来場していただくよう記載している。					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【東山区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	こちら東山(市民しんぶん東山区版)の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	こちら東山(市民しんぶん東山区版)の読者クイズの景品としてトラフィカ京カードを利用し、地下鉄・市バスの利用を促進	26年4月15日号以降、読者クイズの連載を開始(隔月連載)その景品として同カードを利用(千円分を3枚)	取組の推進	同左	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			年間で計18枚を景品として利用	年間で計18枚を景品として利用					
2	東山区来訪者向けホームページへの市バス・地下鉄情報の掲載	公共交通機関の利用を促進するため、東山区各名所へのアクセス情報を公共交通機関の情報に限定し、また、区内各観光名所やイベント情報の掲載には、市バス・地下鉄の最寄り駅などを紹介するほか、交通局や便利な乗車券を紹介するページにもリンクさせる。 (URL: http://higashiyama-kanko.jp/access/index.html)	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			当区HPに地下鉄・市バス情報を掲載	当区HPに地下鉄・市バス情報を掲載					
3	職員の利用促進	職員向けに企画する催しにおいて、トラフィカ京カードの利用を促進する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			区厚生会事業における賞品として千円×45枚購入	区厚生会事業における賞品として千円×45枚購入					
4	東山「観光・交通・環境」協力会議との協働による取組の推進	市バス・地下鉄などの公共交通機関利用を促す観光散策マップの発行など、歩いて楽しむ観光を推進する。また、連休や秋の観光シーズンなど、入出の混雑が予想される際には交通誘導員を配置し、安全に散策できるような環境づくりに取り組む。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			4箇国語(日・英・中・韓)の散策マップの配布	4箇国語(日・英・中・韓)の散策マップの配布					
5	三カ寺巡り(東福寺・泉涌寺・智積院)における公共交通機関の利用促進	東山三カ寺巡りと連携した企画などで、公共交通機関利用を促進していく。	取組の推進 (三カ寺巡りの開催 (春:3/14～5/7, 秋:9/16～11/5))	取組の推進 (三カ寺巡りの開催 (春:3/14～5/6 秋:10/12～11/15))	取組の推進 (三カ寺巡りの開催 (春:3/14～5/26 秋:10/26～12/22))	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			手作り御朱印帳講座(4/29、10/21)の開催時のPR	外国語による観光道案内、手作り御朱印帳講座実施時のPR					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【山科区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	山科観光に係る情報リーフレット及びHPIによる観光情報の発信(NPO法人おこしやす“やましな”協議会との連携)	①「京都・山科観光情報」を作成のうえ、各種イベント、区内老人クラブ等を通じた配布を行う。また、秋の観光シーズンにも「観光案内リーフレット」を作成のうえ、配布する。 ②協議会HPIによる広報・PR(地下鉄等を利用した山科区へのアクセス方法等を掲載)	取組の実施	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			JR東海共同制作観光パンフレット「おこしやす山科」 ○2万部製作 ○新幹線主要駅及び首都圏各地(蔦屋書店)にて1万部配架、全国旅行会社へ8千部配布、JR山科駅等で2千部配布 ※平成30年春、勤修寺がJR東海の「そうだ京都、行こう。」キャンペーンに取り上げられたことから、JR東海と共同でパンフレットやHPIによる観光情報発信を行った。 山科区通年用観光パンフレット「京都・山科観光情報」 ○1万部製作 ○各種イベント、区内老人クラブ等を通じた配布 「秋の京都山科の魅力」 ○8千部製作 ○清水焼の郷まつり等で配布	山科区通年用観光パンフレット「京都・山科観光情報」 ○1万部製作 ○各種イベント、区内老人クラブ等を通じた配布 「秋の京都山科の魅力」 ○8千部製作 ○清水焼の郷まつり(10/19～21開催)等で配布予定 「東急ハンズカタログ」 ○60万部製作 ○中部地区東急ハンズにて配布 (東急ハンズのバイヤーの目利きにより選ばれた「京焼・清水焼」を中心とした山科の物産をPR・販売した。) 山科区観光PRパンフレット「まだ知られていない京都へ」 ○1000部製作 ○京都ブランドフォーラムin東京で配布					
2	キャラバン隊の派遣による誘客活動の実施(NPO法人おこしやす“やましな”協議会との連携)	観光キャラバン隊を編成し、他都市において山科の魅力を訴え、誘客を図る。	取組の実施	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			名古屋市内(JR名古屋駅、旅行会社(名阪近鉄旅行・JTB)、中京テレビ放送、中日新聞社、東急ハンズ、FM愛知放送)を訪問のうえ、山科の観光地及び物産(京焼・清水焼)の魅力を紹介し、京都・山科への誘客に努めた。 日時：平成30年2月28日(水)	○名古屋市内旅行会社(名近鉄旅行・JTB等)を訪問し、山科への旅行商品の造成を促した。 ○グループで日本一の売上を誇る名古屋の東急ハンズにおいて山科の物産(京焼・清水焼等)をプロモーションした。 ○山科の観光地の紹介と物産のプロモーションをあわせて行い、山科の認知を高め誘客につなげた。 ○京都ブランドフォーラムin東京で山科区の観光冊子を配布。その際、JR東日本、JTB東京本社、日本旅行を訪問し、旅行商品の造成を図った。					
3	京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)の販売促進	販売促進策として、市民しんぶん山科区版や、区内イベントでのPR等を実施。	取組の推進	—	—	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	□	地域力推進室
			実績						
			京都観光一日乗車券(山科・醍醐拡大版)のPRチラシを配架 ○1,000部製作(交通局) ○山科区役所、毘沙門堂、随心院、勤修寺にて配架	—	—				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

4	アートロードなぎつじ	柳辻駅の地下通路壁面に設置した芸術作品を展示できるスペースを活用し、山科区民に作品発表の機会を提供することにより、創作活動を支援するとともに、駅の賑わいを創出する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			展示申込数 11件	展示申込数 11件					
5	市民啓発事業における公共交通機関の利用促進	人権月間の啓発イベント実施にあたり、案内チラシ等で地下鉄利用を呼びかける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			12/1(金)実施 参加者数150名	12/9(日)実施 参加者数350名					
6	山科区公共交通利用促進協議会の取組の推進	平成22年度の「山科区交通問題研究会報告書」において、既存の交通システムの改善方策として、平成23年度に設立することとした「山科区公共交通利用促進協議会」を立ち上げた。協議会では、山科区の公共交通ネットワークの充実に向けて、公共交通の利用促進と利便性向上を図るため、公共交通事業者と関係行政機関が情報共有と意見交換を行う。	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進 年内実施予定	山科区の交通問題の改善に向けた取組の推進	地下鉄	その他	○	地域力推進室
			実績						
			—	①11/27(火)実施 参加者数20名 ②2/25(月)実施 参加者数17名					
7	山科区公式アプリ「やましなプラス+」の活用による地下鉄の利用促進	多くの方にタイムリーに地域情報を発信し、ルート検索機能により、所在地から目的地までの最適ルート(地下鉄の乗降時間表示)を提供することで、地下鉄の利用を促している。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			アプリDL数:8,039件 情報発信数:442件	アプリDL数:9,679件 情報発信数:1,171件					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【下京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	下京区総合庁舎来庁者への駐輪場等利用促進	身体障害者用3台を除き、駐車を廃止し、駐輪場を拡充を図った。引き続き自動車中心社会から公共交通機関と徒歩、自転車の利用への転換を促す。	(22年10月15日供用開始)	継続推進	継続推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
2	モニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	モニター広告を利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。	来庁時の公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
3	市バス利用の啓発	庁舎入口に市バスの時刻表を掲示し来庁者の利用を促進している。	庁舎入口に市バスの時刻表を掲示	継続推進	継続推進	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
4	広告付き周辺案内図における市バス利用の利用案内	庁舎入口に設置している広告付き周辺案内図に、庁舎周辺及び京都駅にバス乗り場の案内を掲載している。	庁舎1階に周辺案内図を設置	継続推進	継続推進	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
5	公共交通情報チラシの配布	下京区内の公共交通マップを配架し、公共交通の利用を促進している。	公共交通マップを配架	継続推進	継続推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
6	職員の利用促進	定例所属長会等を通じ、下京区役所職員に対し、市バス、地下鉄の利用促進を図る。	公共交通機関利用の協力依頼	継続推進	継続推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
7	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	イベントへの公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
7	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	事業の周知を行う際には、チラシ、ポスター、市民しんぶん区版に、地下鉄・市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	イベントへの公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進		地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

8	観光施設等のパンフレット等において市バス等のPR・公共交通機関の利用促進の掲載依頼	観光施設等のパンフレット、ポスター等に、地下鉄・市バス等公共交通機関を利用した経路や、利用促進の協力についての掲載を依頼する。	公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進	継続推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			公共交通機関利用を呼び掛け	継続推進					
9	「下京区高齢者の便利帳・シニアお出かけマップ」において地下鉄・市バス等の利用啓発	「下京区シニアお出かけマップ」の継承先(地域包括支援センター)が27年度に下京区内の高齢者に関するお役立ち情報とあわせて「下京区高齢者の便利帳・シニアお出かけマップ」を作成した。28年度からはさらに京都市交通局「地下鉄・市バス応援キャラクター」も掲載。平成29年度以降、毎年内容の刷新を行い、公共交通機関のさらなる利用促進を図る。	公共交通の情報を盛り込んだ改訂版の増刷を継承先にて作成中	公共交通の情報を盛り込んだ改訂版を継承先にて発行予定	継続推進予定	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	健康長寿推進課
			実績						
			公共交通の情報を盛り込んだ改訂版を継承先にて2,500部増刷。	公共交通の情報を盛り込んだ改訂版ver.4を継承先等にて2600増刷。					

【南区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	投票所における市バス時刻表の掲示	各種選挙の期日前投票所に最寄のバス停の時刻表を掲示。	取組推進	取組推進	取組推進	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			衆議院選挙及び府知事選挙の際に掲示。	府知事選挙の際に掲示。					
2	職員の利用促進	南区役所職員厚生会事業等において、トラフィカ京カード等の交通局乗車券も活用し、交通局の臨時バスの利用を検討する。	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与 職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			ボーリング大会景品として活用	ボーリング大会景品として活用					
3	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組推進	取組推進					
4	南区の行政機関における公共交通機関利用促進の連携	区内の行政機関で構成される南区行政推進会議において、公共交通機関の利用促進について議題に取り上げ、促進に向けた連携について考える。	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組推進	取組推進					
5	広告付き周辺案内図における公共交通機関利用促進	庁舎内広告付き周辺案内地図において、庁舎周辺バス停留所及び経路案内を掲載している。	取組推進	取組推進	取組推進	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組推進	取組推進					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

6	広告モニターを利用した公共交通機関利用促進及び交通局関連情報の放映	庁舎内広告モニターにおいて、公共交通機関の利用促進、啓発を行っている。	取組推進	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組推進	取組推進					
7	南区役所関連事業の参加者等への記念品としてトラフィカ京カード等の交通局乗車券の活用	南区役所が実施する事業等に参加していただいた市民等に記念品としてトラフィカ京カード等の交通局乗車券を提供することで、公共交通機関の利用促進を図る。	南区企業の“知”活用促進事業の参加者や市民しんぶん南区版のクイズコーナー「ぶらり散策」の当選者等にトラフィカ京カードを贈呈	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			3企業で実施 (参加者数80人)	3企業で実施 (参加者数48人) ・しんぶん南区版のクイズコーナー「ぶらり散策」の当選者3名にトラフィカ京カード贈呈					
8	区政60周年記念「だいすきっ！南区。マンガ記念誌」の配布	南区制60周年記念事業で発行したマンガによる記念誌を用いて、南区の観光資源や魅力を発信することによって、観光客を誘致し、公共交通機関の利用促進につなげる。	記念誌の配布・配架	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			区役所の窓口で配布	区役所の窓口で配布					
9	AR「西寺・羅城門」	花園大学と連携して、「西寺・羅城門」等をコンピューターグラフィックスで復元し、スマートフォンやタブレットなどで見ることができるAR(拡張現実)を作成する。これにより、南区の新たな観光資源の創出と地域の活性化を図るとともに、国内外から訪れる観光客に広く発信する。	AR「西寺・羅城門」アプリの配信	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			・AR「西寺・羅城門」アプリダウンロード数:3,296	・AR「西寺・羅城門」アプリダウンロード数:388					
10	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	南区が発行・更新する市民しんぶんやHPなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	取組推進	取組推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			・市民しんぶん発行：47000部(毎月) ・HP閲覧：7000人(毎月)	・市民しんぶん発行：47000部(毎月) ・HP閲覧：4,000人(毎月)					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【右京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	区役所主催・関連事業における市バス等のPR・公共交通機関の利用促進	事業の周知を行う際には、市民しんぶん区版やポスターに、市バス等公共交通機関の利用を呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			市民しんぶん区版での事業周知の際に会場周辺地図への最寄り駅の掲載や公共交通機関を利用する旨の掲載を行っている。	市民しんぶん区版での事業周知の際に会場周辺地図への最寄り駅の掲載や公共交通機関を利用する旨の掲載を行っている。					
2	テレビモニター広告による市バス・地下鉄の利用案内の放映	区役所に設置している5台の広告用テレビモニターを利用し、市バス・地下鉄の利用を呼び掛ける。22年6月から実施中。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			継続実施	継続実施					
3	来庁者に向けた地下鉄・市バスの情報提供	区役所内に市バス・地下鉄時刻表を貼り出し、来庁者の利便性向上とともに利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			「バスの駅」前に市バス・地下鉄等の時刻表の貼り出しのほか、交通局がバス接近表示器を設置している。	「バスの駅」前に市バス・地下鉄等の時刻表の貼り出しのほか、交通局がバス接近表示器を設置している。					
4	南太秦学区におけるモビリティ・マネジメントの取組	地下鉄東西線の延伸に合わせて市バス70号系統が新設されたことを契機に、ワークショップの開催、啓発冊子やポケット時刻表の制作により黒字化と増便を達成するなど、モビリティ・マネジメント（一人ひとりが歩く暮らしを大切にすることによって、クルマを重視したまちと暮らしから、歩くことを中心としたまちと暮らしに転換するための施策）の取組を展開。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			—	「市バス70号系統MM活動10周年記念誌」発行（南太秦自治連合会）					

【西京区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	松陽学区におけるモビリティ・マネジメントの推進	25年度から松陽学区で実施しているモビリティ・マネジメントを他の学区においても実施できるよう働きかけ、市バス・地下鉄の増客を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			市バスを使ったツアー（6/27） 意見交換会（7/3） 夏まつりでのPRブース（7/29）	市バスを使ったツアー（6/12） 夏まつりでのPRブース（7/28）					
2	来庁者向け市バス情報のホームページへの掲載による市バスの利用促進	西京区役所へのアクセスに関する市バスの情報をホームページに掲載し、来庁者に対して、できるだけ多くの方に市バスを御利用いただけたようPRに努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			HPへの掲載、各停留所の時刻表の庁舎内掲示	HPへの掲載、各停留所の時刻表の庁舎内掲示					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

3	市バスの利用促進に向けたPR	イベント等の参加者や区役所への来庁者に対して、できるだけ多くの方に市バスを御利用いただけるようPRに努める。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			チラシ等での周知や呼びかけ	チラシ等での周知や呼びかけ					
4	職員の利用促進	職員間において企画する催し等の交通手段として、できるだけ市バス、地下鉄を利用するよう周知する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			厚生会事業の実施時に周知や呼びかけ	厚生会事業の実施時に周知や呼びかけ					

【洛西支所】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	職員の利用促進	職員間において企画する催し等の交通手段として、できるだけ市バスを利用するよう周知する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			職員数109人 (臨時的任用職員を除く)	職員数104人 (臨時的任用職員を除く)					
2	市バス時刻表の掲示	庁舎1Fロビーに市バスの時刻表を掲示し、市バスの利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	利便性向上	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
3	市バス時刻表の配布	洛西支所の最寄りのバス停(洛西バスターミナル及び境谷大橋)に停車する市バスの発着時刻表を配布。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	利便性向上	○	地域力推進室
			実績						
			随時配布	随時配布					
4	福西地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	福西自治連合会が中心となり、市バス利用促進や乗車啓発を行い、住民の公共利用促進を図るモビリティ・マネジメントを行う。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	まちづくり・計画策定等 広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			アンケート実施、勉強会実施、PR動画撮影・制作・放映	アンケート実施、勉強会実施、PR動画撮影・制作・放映					
			アンケート(7月) 勉強会(9月・3月) PR動画制作放映(1～3月) 3月ダイヤ改正にて朝7時台1便増便	アンケート(11月) 特西4系統 PR動画放映(12～2月) 勉強会(3月)					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【伏見区】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	市バス・地下鉄利用の啓発	庁舎1階の玄関や各課の窓口において、区役所来庁時には、市バス・地下鉄を利用してもらうよう啓発。また、各種送付文書や行事等の案内文で公共交通機関利用促進を啓発。	・庁舎1階入口に市バスの時刻表を掲示する。 ・市民窓口課ロビーに市バス・地下鉄路線図を配架する。	取組の推進	掲示及び配架予定	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室 市民窓口課
			実績						
			掲示及び配架中	掲示及び配架中					
2	広告モニターを使っ ての公共交通機関の利 用促進	庁舎内設置の広告モニターを活用し、来庁される方や職員に市バス・地下鉄を中心とする公共交通機関利用について啓発。	広告モニターで地下鉄・市バスの利用を啓発する。	取組の推進	地下鉄に乗るっアニメCMを通年放映予定	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			・地下鉄に乗るっアニメCMの放映	・地下鉄に乗るっアニメCMの放映					
3	職員の利用促進	定例課長会や所属掲示板等あらゆる機会をとらえ、職員に対して、市バス・地下鉄を利用するよう協力を依頼。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
4	広報・PR(情報提供)	近隣の市バス停留所を示した簡素な案内地図をA4サイズ程度で作成し、総合案内等で配布。	取組の推進	取組の推進	来庁者に配布予定	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			来庁者に適宜配布中	来庁者に適宜配布中					
5	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして同カードを利用し、公共交通機関の利用を促進する。	3箇月に1回、1名の方へ送付する。	6箇月に1回、1名の方へ送付する。	2名に送付予定	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			4名に送付。	2名に送付。					
6	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶんやHPに適宜実施する。 (参考：しんぶん発行部数約12万部)	取組の推進	市民しんぶんでは、カット横に掲載予定。HPでは、イベント等の広報資料に掲載する際に適宜実施する予定。	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			市民しんぶんでは、カット横に掲載中。HPでは、イベント等の広報資料に掲載する際に適宜実施している。	市民しんぶんでは、カット横に掲載中。HPでは、イベント等の広報資料に掲載する際に適宜実施している。					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

7	伏見の南部観光振興における観光モビリティマネジメントの推進	伏見南部地域(旧伏見市)まで観光客を公共交通機関を利用して呼び込むため、関係団体が協働し、日本酒や風情ある街並みなどの観光スポットの魅力を発信し、地元の活性化につながる観光モビリティマネジメントの取組を実施する。	観光客に対して、市バス、地下鉄を利用した伏見南部地域の周遊を促す。	取組の推進	事業終了	地下鉄市バス	まちづくり・計画策定等 広報・PR・啓発 乗車券販売・特典付与	□	地域力推進室
			実績						
			(参考)シート掲載のチラシを伏見稲荷大社で観光客等に約400枚配布した。	市バス、地下鉄を利用して伏見南部地域に観光客を呼び込むため、地元商店街を中心にイベントを実施。					
8	久我・久我の杜・羽東師地域におけるモビリティ・マネジメントの推進	地域住民の意識と行動に直接働きかけ、過度なクルマ利用を控え、歩くこと、公共交通等を利用することへの転換を促す取組であるコミュニケーション施策(モビリティ・マネジメント)を、久我・久我の杜・羽東師地域において実施する。	・久我・久我の杜・羽東師まちづくり協議会、交通局、区役所の協働により「MMニュース」を作成、周知し、市バスの利用を促す。 ・神川出張所において、近隣路線の主要なバス停ごとに時刻表を作成し、待合いロビーにて配架する。	・神川出張所において、近隣路線の主要なバス停ごとに時刻表を作成し、待合いロビーにて配架する。	・「出張所だより」(年4回、1000部発行)に市バス情報を掲載する。 ・時刻表を待合いロビーに配架する。	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室 神川出張所
			実績						
			・「出張所だより」(年2回、1000部発行)に市バス情報を掲載した。 ・時刻表はロビーに配架中。	・「出張所だより」(年4回、1000部発行)に市バス情報を掲載した。 ・時刻表はロビーに配架中。					
9	敬老乗車証の利用促進	生活保護受給世帯のうち、敬老乗車証の交付を受けていない70歳以上の方を対象に、制度の周知を図り増容につなげる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	生活福祉課
			実績						
			受給世帯に対し、適宜制度の説明や周知を図った。	受給世帯に対し、適宜制度の説明や周知を図った。					

【深草支所】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	テレビモニタ広告を使つての公共交通機関利用促進	22年度から導入したテレビモニタ広告において、公共交通機関による来庁及び市バス・地下鉄利用の促進を図っている。	テレビモニタ広告の掲載	テレビモニタ広告の掲載の継続	テレビモニタ広告の掲載の継続	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			・テレビモニタ広告の掲載 ・地下鉄に乗るっDVDの放映	・テレビモニタ広告の掲載 ・地下鉄に乗るっDVDの放映					
2	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして「トラフィカ京カード」利用	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」の読者プレゼントとして同カードを利用し、公共交通機関の利用を促進する。	3箇月に1回、1人の方へ送付	3箇月に1回、1人の方へ送付	3箇月に1回、1人の方へ送付	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	地域力推進室
			実績						
			3箇月に1回、1人の方へ送付	3箇月に1回、1人の方へ送付					
3	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組の継続	取組の継続					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

4	職員の利用促進	支所全職員に対し、「地下鉄・市バスお客様1日80万人に向けたアクションプログラム」の要旨を周知するとともに、交通手段として、出来る限り公共交通機関を利用するよう呼びかける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	職員等利用	○	地域力推進室
			実績						
			取組の継続	取組の継続					
5	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組の継続	取組の継続					

【醍醐支所】

番号	事業項目		年次計画			増客 効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	「醍醐へGO！安心安全おでかけMAP」を活用した地下鉄・バスの利用促進	平成28年度に作成した、「醍醐へGO！安心安全おでかけMAP」を活用し、地下鉄や醍醐コミュニティバスなどの公共交通機関の利用促進につなげる。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
2	来庁者に向けた公共交通機関の情報提供	庁舎内で公共交通機関の時刻表を設置し、情報提供をすることで、来庁者の利用促進を図る。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
3	広告用TVモニターによる地下鉄・バスの利用促進の周知	22年4月から支所に設置している広告用TVモニターを利用して、来庁者へ地下鉄・バスの利用を呼び掛ける。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					
4	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用した公共交通機関の利用促進	市民しんぶん伏見区版「きらり伏見」や区ホームページなどの広報媒体を利用し、公共交通機関の利用促進についても情報発信を積極的に行っていく。	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	市民しんぶん発行時やHP更新時に適宜実施	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	地域力推進室
			実績						
			取組の推進	取組の推進					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【交通局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	職員の福利厚生事業における地下鉄・市バスの活用	職員の福利厚生事業の開催場所について、可能な限り地下鉄駅及び市バス停留所付近に設定する。 また、移動にあたり、交通機関を利用する場合は、可能な限り地下鉄・市バスを利用する。	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	福利厚生事業の実施	地下鉄市バス	職員等利用	○	職員課
			実績						
			・東映太秦映画村 参加者数324人 ・二条城&京都鉄道博物館 参加者数274人	・京都水族館&京都タワー：参加者数411人 ・丸益西村屋（京友禅の染付体験）&京都国際ミュージアム：参加者数119人					
2	より次元の高いお客様サービスの提供	「あんぜん・ていねい・にこにこ・はきはき・てきぱき」の5つのキーワードに基づく21項目を実践、新モニター制度の創設・運用、「おもてなしの心」で、すべてのお客様に満足いただけるよう多言語や文化力向上講座などの接遇研修の実施。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	その他	○	研修所
			実績						
			・新モニター制度 8月・9月 試行実施 10月～ 本格実施 ・文化力向上講座 2回 24名受講 ・英会話出前講座 26回 197名受講	・新モニター制度実施 ・文化力向上講座 1回 43名受講 ・英会話出前講座 5回 36名受講 ・英会話出前講座 17回 126名受講 ・中国語出前講座 1回 13名受講					
3	海外からのお客様へのサービス向上	急増する外国人観光客が、市バス・地下鉄を御利用される際の利便性を向上させるため、コミュニケーションツールや観光マップの充実等に取り組む。	取組の推進	・分かりやすい地下鉄全線路線図への全面更新 ・市バス・地下鉄案内所に日本語及び英語で対応可能な職員を常駐配置（計4箇所） ・券売機における「地下鉄一日券」の4箇国語対応	・平成29年7月のJIS改正に伴い、地下鉄各駅の該当するピクトグラムを、新たにJIS規格化されたピクトグラムに更新 ・災害時、緊急時等に、各駅において掲示している運行情報等の案内文を4箇国語（日・英・中・韓）表記にする	地下鉄市バス	利便性向上	○	研修所 営業推進室 高速鉄道部運輸課 高速車両課 高速鉄道部電気課
			実績						
			取組の推進	・平成31年3月に、地下鉄各駅に設置している全線路線図を、路線図面にQRコード表示し、スマートフォンに読み込むことで4箇国語に対応した路線図を入手できるなど外国人の方にも利用しやすいものに更新。					
4	地下鉄北山駅における京都市立芸術大学生の作品展示	交通局、市立芸術大学、（公財）京都市音楽芸術文化振興財団が協働し、京都コンサートホールの最寄駅である地下鉄北山駅で、市立芸術大学生が制作した音楽をテーマとした作品の発表を通じて、地下鉄駅の賑わいを創出する。	作品のリニューアル（9月上旬）及び、京都北山街協同組合との協働によるPRの実施	作品のリニューアル（9月上旬）及び、京都北山街協同組合との協働によるPRの実施	作品のリニューアル（9月上旬）及び、京都北山街協同組合との協働によるPRの実施	地下鉄	広報・PR・啓発	○	営業推進室
			実績						
			アンケート応募者数 576人	アンケート応募者数 219人					
5	地下鉄駅周辺散策ガイドの作成	駅ごとの個性を活かし、地下鉄駅周辺の見どころをめぐる散策ガイドを作成し、地下鉄のお客様の増客に繋げる。	更新版のガイドマップ制作	更新版のガイドマップ制作	—	地下鉄	広報・PR・啓発	□	営業推進室
			実績						
			駅別15種類製作（19万部）	駅別15種類製作（19万部）	—				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

6	沿線大学との連携による地下鉄利用促進策の推進	沿線大学との連携により、地下鉄・市バスなどの公共交通の利用促進や駅周辺地域の活性化を促進する。	○平安女学院大学 ・駅ごとの情報誌「きゅんきゅん京都」の発行 ・「1日学生駅長」の活動実施 ○立命館大学 ・映像学部生が交通PR映像を制作	○平安女学院大学 ・駅ごとの情報誌「きゅんきゅん京都」の発行 ・「1日学生駅長」の活動実施 ○立命館大学 ・映像学部生が交通PR映像を制作	○平安女学院大学 ・駅ごとの情報誌「きゅんきゅん京都」の発行 ・「1日学生駅長」の活動実施 ○立命館大学 ・映像学部生が交通PR映像を制作	地下鉄	広報・PR・啓発	○	営業推進室
			実績						
			○平安女学院大学 ・6回発行 ・3回実施 ○立命館大学 ・2本制作	○平安女学院大学 ・3回発行 ・1回実施 ○立命館大学 ・2本制作	○平安女学院大学 ・3回発行予定 ・1回実施済(5/26) ○立命館大学 ・4本制作予定				
7	カーフリーデーの取組の推進	関係団体との連携により、「モビリティウィーク&カーフリーデー」の啓発や公共交通の利用促進の取組を展開することにより、地下鉄・市バスの増客に繋げる。	「モビリティウィーク&カーフリーデー」のPR及びイベントへの出展(9/17)	「モビリティウィーク&カーフリーデー」のPR及びイベントへの出展(9/15・16)	「モビリティウィーク&カーフリーデー」のPR及びイベントへの出展(9月)	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	営業推進室
			実績						
			台風によりイベント中止	出展なし					
8	地下鉄・市バスグッズの発売	子どもから大人まで幅広い層のお客様が市バス・地下鉄に親しみを持ってもらえるよう、市バス・地下鉄関連のグッズを発売する。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄 市バス	広報・PR・啓発	○	営業推進室
			実績						
			8種類を製作・販売 「市バス方向幕タオル(実寸大)」 「東西線50系統車両クリアファイル」 「“地下鉄に乗るっ”シリーズ(モバイルスタンド、文庫本型メモ帳、シャープペンシル、消しゴム、付箋、クリアファイル)」	2種類を製作・販売 「市バス開業90周年記念トミカ」 「市バス方向幕タオル(実寸大)」					
9	駅ナカビジネスの積極的な展開	地下鉄駅に新たな賑わいを創出するとともに、お客様の利便性向上を図るため、駅構内の空間を最大限に有効活用し、駅ナカビジネスの展開に積極的に取り組む。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄	利便性向上	○	営業推進室
			実績						
			コトチカ北大路開業(3月)	取組の推進					
10	企画乗車券等の販売促進	他社局と連携して発売している企画乗車券等について、PRを積極的に行うなど、販売促進に努める。	企画乗車券の販売 ・京都修学旅行1dayチケット【京阪電車拡大版】を発売(4月14日～) ・市バス・京都バス・嵐電一日乗車券カードを発売(4月1日～)	企画乗車券の販売	企画乗車券の販売	地下鉄 市バス	乗車券販売・特典付与	○	営業推進室
			実績						
			企画乗車券 販売枚数 62万枚	企画乗車券 販売枚数 44万枚					
11	民間交通事業者と連携した取組の推進	関西の公共交通各社と連携し、他社駅等で観光リーフレットの配布会やPRポスターの掲示を行うことで、相互に観光客の獲得を図る。	取組の推進(他社局と連携した事業の実施) ・京都駅にて神戸観光PR(4月) ・三宮駅にて京都観光PR(10月)	取組の推進(他社局と連携した事業の実施) ・京都駅にて神戸観光PR(4月) ・三宮駅にて京都観光PR(10月)	取組の推進(他社局と連携した事業の実施) ・京都駅にて神戸観光PR(4月) ・三宮駅にて京都観光PR(10月)	地下鉄 市バス	広告・PR・啓発	○	営業推進室
			実績						
			・京都駅にて神戸観光PR(4月) ・三宮駅にて京都観光PR(10月)	・京都駅にて神戸観光PR(4月) ・三宮駅にて京都観光PR(10月)	・京都駅にて神戸観光PR(4月) ・三宮駅にて京都観光PR(10月)				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

12	通勤・通学定期券のPR強化	定期券の利用促進を図るため、通勤定期券PRチラシのバス車内への吊り下げ広告や、大学入学時のオリエンテーションでの通学定期券PRリーフレットの配布など、様々な機会を通じてPRを徹底して行う。	PRチラシ・リーフレットの作成、配架による積極的なPRの実施(3月予定)	PRチラシ・リーフレットの作成、配架による積極的なPRの実施(3月予定)	PRチラシ・リーフレットの作成、配架による積極的なPRの実施(3月予定)	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	営業推進室 自動車部営業課
			実績						
			・通勤定期券PRチラシをバス車内へ掲出(4月～5月中旬) ・通学定期券PRリーフレットを約30大学にて配布(3月中旬)	・通勤定期券PRチラシをバス車内へ掲出(4月～5月中旬) ・企業の人事労務担当者を訪問し、通勤定期券の利便性を説明(8月～) ・通勤定期券PRチラシをバス車内、駅、定期券発売所、区役所等に配架(9月～) ・通勤定期券PRポスターをバス車内、地下鉄車内、駅、案内所等に掲示(9月～)					
13	ICカードの普及促進の取組	IC定期券の導入を契機として、ICカードの普及促進を図るとともに、更なる利便性の向上に向け、連絡定期券の拡充などの取組を推進する。	JR西日本、阪急との連絡定期券の導入に向けたシステム改修等を実施	IC定期券(地下鉄・通勤・継続)を発行できる自動券売機的全駅拡大	・ICカードによるポイントサービスの導入に向けた具体的なサービス内容を検討 ・IC定期券購入サービスの充実にに向けた検討	地下鉄市バス	利便性向上	○	営業推進室
			実績						
			3月24日から、地下鉄とJR西日本、地下鉄と阪急との連絡定期券の発売開始	9月25日から、IC定期券(地下鉄・通勤・継続)を発行できる自動券売機を8駅から全駅へ拡大					
14	市バス均一運賃区間の拡大	市バスが運行する均一運賃区間外の地域(高雄、横大路、桂・洛西)について、分かりやすい運賃とするため、また、一日乗車券カードの利用範囲の拡大などの利便性の向上を図るため、民間バス会社との協議を積極的に進め、均一運賃区間の拡大に向けて取り組む。	均一運賃区間の拡大に向けて民間バス会社と協議	均一運賃区間の拡大に向けて民間バス会社と協議	均一運賃区間の拡大に向けて民間バス会社と協議	市バス	利便性向上	○	営業推進室
			実績						
			均一運賃区間の拡大に向けて民間バス会社と協議	均一運賃区間の拡大に向けて民間バス会社と協議					
15	市バス・京都バスー日乗車券カードの価格適正化及び京都観光ー日乗車券等の値下げ	平成平成29年度中に、市バス・地下鉄を上手にご利用いただけるよう、市バス・京都バスー日乗車券カードの価格適正化及び京都観光ー日乗車券等の値下げを実施する。	市バス・京都バスー日乗車券カードの価格適正化及び京都観光ー日乗車券等の値下げを実施	—	—	地下鉄市バス	利便性向上	□	営業推進室
			実績						
			3月17日からー日乗車券等の価格及び名称変更を実施	—	—				
16	トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充	より便利に市バス・地下鉄を御利用いただけるよう、トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充を検討する。	トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充を検討	トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充を実施(平成31年3月予定)	—	地下鉄市バス	利便性向上	□	営業推進室
			実績						
			トラフィカ京カードの乗継割引額の拡充を検討	3月16日からトラフィカ京カードの乗継割引額の拡充を実施	—				
17	自動券売機での地下鉄1dayフリーチケット発売対応	自動券売機において、地下鉄1dayフリーチケットを発売することにより、発売箇所の拡大によるお客様の利便性向上を図る。	自動券売機での地下鉄1dayフリーチケットの発売開始	—	—	地下鉄	利便性向上	□	営業推進室
			実績						
			3/17から自動券売機での地下鉄ー日券の発売開始	—	—				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

18	「地下鉄・バス一日券」を使った快適・便利な観光ルート等のPR	「地下鉄・バス一日券」により、お得・快適・便利に移動していただけるよう、関係部局等と連携し、地下鉄と市バスを組み合わせ観光ルートや手ぶら観光等をPRする。	—	・国内向け出版物とタイアップした「地下鉄・バス一日券」を使った京都観光PRの実施（10月） ・観光ガイドブックとコラボした「地下鉄・バス一日券」でめぐる京都観光モデルコースを掲載したリーフレットの作成、配布（10月～）	取組の推進	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	営業推進室
実績									
			—	計画通り実施したうえ、以下の取組を実施 ・地下鉄とバスを組み合わせた観光ルートに掲載した「地下鉄・バス一日券」及び「手ぶら観光」をPRする多言語（日・中・韓国・朝鮮語）対応チラシの作成 ・大阪国際空港及び関西国際空港から入浴するリムジンバスにおけるチラシ掲出・配架 ・関西特急「はるか」でのポスター掲出					
19	関西国際空港等からの観光客に対する手ぶら観光のPR	JR西日本をはじめとした民間事業者との連携により、関西国際空港や大阪国際空港から入浴される観光客に対し、キャリーバッグ等を配送する手ぶら観光カウンターや地下鉄も上手に利用した観光を案内するチラシ等を作成し、手ぶら観光をPRする。	—	・地下鉄とバスを組み合わせた観光ルートに掲載した「地下鉄・バス一日券」及び「手ぶら観光」をPRする多言語（日・英・中・韓国・朝鮮語）対応チラシの作成 ・大阪国際空港及び関西国際空港から入浴するリムジンバスにおけるチラシ掲出・配架 ・JR西日本との連携による「秋の京都おすすめ観光ルートマップ」チラシの作成・発行（10月）	・地下鉄とバスを組み合わせた観光ルートに掲載した「地下鉄・バス一日券」及び「手ぶら観光」をPRする多言語（日・英・中・韓国・朝鮮語）対応チラシ・ポスターの作成 ・大阪国際空港及び関西国際空港から入浴するリムジンバスにおけるチラシ掲出・配架 ・関西特急「はるか」でのポスター掲出 ほか	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	営業推進室
実績									
			—	訪日外国人女性向けフリーペーパー「Kansaichan」における地下鉄・バス一日券及び「手ぶら観光」の広告掲出（発行部数：約10万部）（7月～10月）					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

20	チーム「電車・バスに乗るっ」との連携事業	まちづくりの重要な担い手である民間事業者の皆様とともに、民間と行政の共汗（協働）で公共交通を活用した取組を企画・立案し、実践する「チーム『電車・バスに乗るっ』」と連携し、地下鉄・市バスの利用促進に資する事業を展開する。	各団体との調整により、連携事業を実施	各団体との調整により、連携事業を実施	各団体との調整により、連携事業を実施	地下鉄市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	○	営業推進室
			実績						
			・地下鉄に乗って 京まふと太秦萌カフェに行くっ！（9月） ・特別展覧会「国宝」に合わせた文化振興事業（9～12月） ・バセオダイゴロー&醍醐駅「秋の感謝祭」（10月） ・SANGIRL MARK ET（10月） ・混雑緩和を図るための鉄道とバスを組み合わせた観光ルートのPR（11月～） ・チョコと日本酒のマリアージュ バレンタインはちょこっと乾杯！（2月） ・京都文化博物館及び美術館えき「KYOTO」相互送客キャンペーン（2月～3月） ・京都・烏丸酒灯路ー2018（3月） ・ZOOつとー緒！地下鉄パンまつりin岡崎（3月）	の鉄道とバスを組み合わせた観光ルートのPR（4月～） ・地下鉄に乗って 太秦萌カフェに行くっ！（5月） ・FUN+WALKラリー（5～6月） ・地下鉄に乗ってジェイアール京都伊勢丹と京まふに行くっ！（9月） ・FUN+WALK推進企画「地下鉄に乗って四条通の百貨店を巡るっ！」（9～10月） ・まちなかハロウィン（10月） ・JR西日本との連携による「秋の京都おすすめ観光ルートマップ」チラシの作成・発行（10月、再掲） ・京都バスとの大原へのお出かけキャンペーン（11月） ・大丸京都店による「地下鉄に乗るっ」新コラボキャラ創出（11月） ・京都謎解きミュージアム巡り（1月～3月）					
21	市バス路線・ダイヤの充実	現在の路線網を維持しつつ、市バスネットワークの持つ長所・サービスをお客様視点で更に拡充し、周辺部においては、地域にお住いの皆様が主体となり実践するMMIに協働して取り組み、地域のまちづくりに資する路線・ダイヤの拡充を図る。	市バス路線・ダイヤの充実	市バス路線・ダイヤの充実	市バス路線・ダイヤの充実	市バス	利便性向上	○	自動車部運輸課
			実績						
			市バス1日当たりのお客様数 36万8千人	市バス1日当たりのお客様数 36万4千人					
22	京都市バス“おもてなしコンシェルジュ”事業	京都観光の起点として最も多くのお客様のご利用がある京都駅前バスのりばや主要観光地最寄りのバス停等で、市バス・地下鉄をはじめとする交通案内はもとより、沿線の観光情報等をお客様に親切・丁寧に案内する京都市バス“おもてなしコンシェルジュ”を配置する。	京都駅前バスのりば及び主要観光地最寄りの市バス停留所で案内活動を実施	京都駅前バスのりば及び主要観光地最寄りの市バス停留所で案内活動を実施	京都駅前バスのりば及び主要観光地最寄りの市バス停留所で案内活動を実施	市バス	利便性向上	○	自動車部運輸課
			実績						
			活動時間数 1,280時間	活動時間数 1,365時間 （4～9月）					
23	洛バス100号系統における「前乗り・後降り」方式の導入	市バス車内の混雑緩和を図るため、洛バス100号系統に「前乗り・後降り」方式を導入する。	洛バス100号系統における実証実験の実施	洛バス100号系統への本格導入、車両・バス停留所の改修等	洛バス102号系統への導入。車両・バス停留所の改修等	市バス	利便性向上	○	自動車部運輸課
			実績						
			洛バス100号系統における実証実験の実施	洛バス100号系統への本格導入や、車両・バス停留所改修等の実施					
24	高校との連携による市バス利用促進策の推進	高校との連携により、市バスの利用促進及び地域の活性化を促進する。	—	・銅駝美術工芸高等学校と連携し、洛バスの車内広告枠に京都の文化を発信する作品を制作し掲出		市バス	広報・PR・啓発	○	自動車部営業課
			実績						
			—	作品を掲出					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

25	バス待ち環境の向上	民間事業者による広告付き上屋の整備に加え、周辺部等へのバス停上屋の整備を進めるほか、「バスの駅」の設置や、ソーラー式バス停照明の整備、バス接近表示器の設置など、バス待ち環境の向上に努める。	・周辺部等におけるバス停上屋の整備45箇所(うちテント式上屋のリニューアル20箇所) ・ソーラー式バス停照明の設置150箇所 ・「バスの駅」の整備10箇所以上 ・バス接近表示器の設置(15箇所程度) ・ベンチの整備(40箇所程度)	・周辺部等におけるバス停上屋の整備45箇所 ・ソーラー式バス停照明の設置150箇所 ・「バスの駅」の整備10箇所 ・バス接近表示器の設置(19箇所) ・ベンチの整備(40箇所程度)	・周辺部等におけるバス停上屋の整備25箇所 ・「バスの駅」の整備10箇所 ・バス接近表示器の設置の推進(40箇所) ・ベンチの整備(40箇所程度)	市バス	利便性向上	○	自動車部技術課
			実績						
			・周辺部等におけるバス停上屋の整備43箇所(うちテント式上屋のリニューアル20箇所) ・広告付き上屋の整備4箇所 ・ソーラー式バス停照明の設置151箇所 ・「バスの駅」の整備11箇所 ・バス接近表示器の設置(15基14箇所) ・ベンチの整備(43箇所)	・周辺部等におけるバス停上屋の整備45箇所(うちテント式上屋のリニューアル20箇所) ・広告付き上屋の整備6箇所 ・ソーラー式バス停照明の設置157箇所 ・「バスの駅」の整備10箇所 ・バス接近表示器の設置20箇所 ・ベンチの整備45箇所					
26	ラッシュ型バスの導入	車内の混雑緩和、特に近年、増加している車内へのキャリーケースの持ち込みに対応していくため、車両後部の通路幅を広く確保した乗車定員の多い「ラッシュ型」を基本としたバス車両を導入していく。	ラッシュ型ノンステップバス42両の導入	ラッシュ型ノンステップバス44両の導入	ラッシュ型ノンステップバスを基本に47両を導入	市バス	利便性向上	○	自動車部技術課
			実績						
			ラッシュ型ノンステップバス42両の導入	ラッシュ型ノンステップバス44両の導入	ラッシュ型ノンステップバス47両を導入予定				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

27	地下鉄・市バス応援キャラクターを活用した地下鉄利用促進に向けたPR活動	地下鉄・市バス応援キャラクターのポスターやチラシ、グッズ、ノベルティなどの活用により、地下鉄の利用促進を図る内容のPR活動を展開する。	・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開 ・グッズの製作・販売 ・「京まふ」との連携 ・大学と連携した4コママンガコンクールの実施 ・京都検定との連携	・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開 ・グッズの製作・販売 ・「京まふ」との連携	・沿線施設等とコラボレーションしたPRポスターの展開 ・グッズの製作・販売 ・「京まふ」との連携	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	高速鉄道部営業課
			実績						
			◆PRポスター 無鄰菴(9月)、京都府立植物園(12月)、山科疏水(3月)、“地下鉄深夜便”「コトキン・ライナー」(3月～) ◆グッズ トラフィカカードセット 466セット、クリアファイル 673セット、チケットファイル 670個 ・ステッカー 533セット(各種イベントで販売(約283万円)) ◆京まふ ・ブース出展、オープンステージ1回 ◆大学と連携した4コママンガコンクールの実施 東西線20周年記念イベントでの人気投票、京まふにて優秀者表彰、leafに掲載 ◆他事業者との連携 京都一周トレイル会との連携、京都検定とのコラボレーションポスターの展開、(再掲)「駅メモ！」とタイアップしたデジタルスタンプラリーの実施、(再掲)講談社の雑誌「BeLove」とタイアップしたスタンプラリーの実施 ・消防局新キャラクター登場	◆PRポスター 三条会商店街(8月)、月桂冠大倉記念館(11月)、上七軒歌舞練場(2月)、高雄地域(3月)、“地下鉄深夜便”「コトキン・ライナー」(3月～) ◆グッズ ・各種イベント等で販売売上:約428万円(クリアファイル4877枚、アクリルキーホルダー977個、ポスター1400枚、ステッカー700枚) ◆京まふ ・ブース出展、オープンステージ1回 ◆地下鉄・市バス応援キャラクターが主人公の小説「大秦荘ダイアリー」発売(9/13) ・「駅メモ！」とタイアップしたデジタルスタンプラリーの実施(9/14～3/15) 参加者数:約15,701名(再掲) ・ゲームアプリ「にゃんこ大戦争」とタイアップした、デジタルスタンプラリー、ラッピングトレイン(烏丸線)の実施(再掲) ・男性キャラを活用した地下鉄PRCMの制作(魚雷映蔵)協力 ・新たな地下鉄・市バス応援キャラクター登場(消防局女性キャラ、太丸女性キャラ)					
28	駅ナカアートプロジェクトの推進	地下鉄駅周辺の大学及び協賛企業との連携により、駅に学生によるアート作品を装飾することにより、地下鉄の増客及びPR、イメージアップを図る。	・10大学10駅で作品を展開 ・協賛企業確保の推進	・12大学12駅で作品を展開 ・協賛企業確保の推進	取組の推進	地下鉄	広報・PR・啓発	○	高速鉄道部営業課
			実績						
			・京都美術工芸大学及び嵯峨美術短期大学が新規参加し、12大学により12駅で実施 ・12企業からの協賛を確保 ・京都商工会議所が後援 ・コトチカ広場を会場として感謝状贈呈とジョイントミーティング開催(3月)	・12大学11駅で実施 ・12企業からの協賛を確保 ・京都商工会議所が後援、文化庁が協力 ・地下鉄駅(北大路、四条、京都)のデジタルサイネージにて大谷大学制作のPR動画を放映 ・コトチカ広場を会場として感謝状贈呈とジョイントミーティング開催(3月)					
29	地下鉄駅構内の案内サインの充実	駅構内の案内サインについて、25年度に作成したサインマニュアルを基に見やすく統一された表示のものにしていく。	サインマニュアルに基づき全駅の案内サインを更新	—	平成29年7月のJIS改正に伴い、地下鉄各駅の該当するビクトグラムを、新たにJIS規格化されたビクトグラムに更新(再掲)	地下鉄	利便性向上	□	高速鉄道部運輸課
			実績						
			全駅で案内サインの更新完了	—	—				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

30	通勤・通学時間帯における地下鉄の増便	朝・夕方の通勤・通学時間帯において、非常にお客様が集中している地下鉄烏丸線の混雑緩和に向けて、平成平成29年度末の増便実施を目指し、相互直通運転を行っている近鉄との調整など、準備を着実に進める。	地下鉄烏丸線の増便実施に向けた準備の進行	—	—	地下鉄	利便性向上	□	高速鉄道部運輸課
			実績						
			平成30年3月17日に烏丸線及び東西線でダイヤ改正を実施	—	—				
31	地下鉄駅トイレの美化推進	お客様にトイレを気持ちよくご利用いただくために、地下鉄全駅において床洗浄・コーティングなどを実施する。	地下鉄全駅において床洗浄・コーティングなどを実施	—	京都駅、四条駅、烏丸御池駅の多客駅において、夜間集中清掃を毎日行う。	地下鉄	利便性向上	□	高速鉄道部運輸課
			実績						
			全駅にて床洗浄・コーティングを実施	—	—				
32	地下鉄烏丸線のトイレのバリアフリー化	トイレの段差解消及び洋式便器化等のバリアフリー化を行う。	鞍馬口駅設計 竹田駅設計 五条駅工事	九条駅設計 くいな橋駅設計 鞍馬口駅工事 竹田駅工事	北山駅設計 十条駅設計 九条駅工事 くいな橋駅工事 竹田駅工事	地下鉄	利便性向上	○	高速鉄道部技術監理課 電気課
			実績						
			・五条駅トイレ改修工事を完了 ・鞍馬口駅及び竹田駅トイレ改修工事実施設計を完了	・鞍馬口駅トイレ改修工事を完了 ・竹田駅トイレ改修工事に着手 ・九条駅及びくいな橋駅トイレ改修工事実施設計を完了					
33	IC対応型多機能インターホンの設置	双方向カメラを活用した聴覚障害者との筆談機能を有するIC対応型多機能インターホンを無人改札口に設置する。	今出川駅(北改札)、 烏丸御池駅(南改札)に設置	北大路駅(北改札)、 丸太町駅(南改札)、 五条駅(南改札)に設置 (平成30年度で事業完了)		地下鉄	利便性向上	○	高速鉄道部電気課
			実績						
			平成29年12月に今出川駅と烏丸御池駅に設置	平成30年12月に北大路駅、丸太町駅及び五条駅に設置(全無人改札口に設置完了)					
34	車両案内表示等の4箇国語対応の推進	車両更新時期に近い烏丸線車両9編成を除く全車両の車内案内表示装置及び車外行先表示装置を4箇国語表示が可能な機器へと更新(一部新設)する。	烏丸線5編成、東西線4編成実施予定	烏丸線3編成、東西線5編成実施予定	烏丸線2編成、東西線4編成実施予定 (32年度烏丸線1編成、東西線4編成実施により事業完了予定)	地下鉄	利便性向上	○	高速鉄道部高速車両課
			実績						
			烏丸線5編成、東西線4編成を実施	烏丸線3編成、東西線5編成実施					
35	市バス赤字系統の利用促進	輸送力の増強が難しい中、赤字系統の市バスに一人でも多くの方に乗車いただくため、区役所等と連携してプロジェクトチームを立ち上げ、市バス利用の機運を高める施策を検討し実施する。	—	—	区役所等との連携による取組の検討	市バス	広報・PR・啓発 利便性向上	△	営業推進室
			実績						

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

36	烏丸線への新型車両の導入	烏丸線開業時(昭和56年)に導入し、更新時期を迎える車両(全20編成のうち9編成)について、将来に渡って安心・快適に御利用いただける新型車両への更新に向けた取組を進める。	・地下鉄烏丸線車両の新造にかかるデザイン懇談会の開催 ・各種機器の基本仕様の検討	・地下鉄烏丸線車両の新造にかかるデザイン懇談会の開催 ・各種機器の基本仕様の検討	実施設計着手	地下鉄	利便性向上	○	高速鉄道部 高速車両課
			実績						
			・地下鉄烏丸線車両の新造にかかるデザイン懇談会の開催(2回) ・各種機器の基本仕様の検討	・地下鉄烏丸線車両の新造にかかるデザイン懇談会の開催(3回) ・地下鉄烏丸線車両の新造にかかるデザイン懇談会等において頂戴したご意見を踏まえ、市民やご利用者の皆様の投票により新型車両のデザインを決定 ・各種機器の基本仕様の検討					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

【上下水道局】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課	
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度					
1	上下水道モニター	上下水道モニター事業の一環として実施する意識調査(アンケート)やモニターレポートの提出に対する協力の謝礼として、トラフィカ京カードをお渡しする。 また、施設見学会、意見交換会等年4回の活動について、公共交通機関を利用して来場するよう、モニターに周知する。	施設見学会、意見交換会等年4回の活動を実施	施設見学会、意見交換会等年4回の活動を実施	施設見学会、意見交換会等年4回の活動を実施予定	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	総務課	
			実績							
			モニター数30人	モニター数30人						
2	地下鉄広告の活用	上下水道事業をPRするため、地下鉄駅構内及び車両を活用した広告事業を展開している。	横枠広告、指詰め広告、柱広告(烏丸御池駅) 掲載期間:4～9月	横枠広告、指詰め広告、柱広告(烏丸御池駅) 掲載期間:4～9月	横枠広告、指詰め広告、柱広告(烏丸御池駅) 掲載期間:4～9月	地下鉄	広報・PR・啓発	○	総務課	
			実績							
			平成29年度実施済	平成30年度実施済	令和元年度実施済					
3	トラフィカ京カードによるPR	上下水道事業をPRするトラフィカ京カードを作成する。	1万枚程度発行。	1万枚程度発行予定。 デザイン、販売時期等未定。	1万枚程度発行予定。 デザイン、販売時期等未定。	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	総務課	
			実績							
			1万枚発行	1万枚発行						
4	琵琶湖疏水記念館	琵琶湖疏水記念館のホームページで地下鉄・市バスでの来館方法を案内するとともに、交通局のホームページへのリンクを貼り付けている。また、琵琶湖疏水記念館においては最寄りの地下鉄駅・バス停への案内図を掲出している。	リンク、案内図を継続して掲載する。	リンク、案内図を継続して掲載する。	リンク、案内図を継続して掲載する。	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	総務課	
			実績							
			147,591人	106,152人 (12/8～3/7 リニューアル工事のため閉館)						
5	ミスト装置の設置	交通局と共同で、ドライ型ミスト装置を京都駅前バスのりば及び四条通バス停(四条高倉・四条河原町)に設置し、バス待ち環境の向上に寄与する。	・京都駅「京の駅ミスト」 期間:6/26～9/30 京都駅前バスのりば(C、Dのりば)にて実施 ・四条通「京のまちなかミスト」期間6/26～9/30 四条通バス停4箇所にて実施	・京都駅「京の駅ミスト」 期間6/25～9/30 京都駅前バスのりば(B、C、Dのりば)にて実施 ・四条通「京のまちなかミスト」 期間:6/25～9/30 四条通バス停4箇所にて実施	取組の推進	市バス	イベント 広報・PR・啓発 利便性向上	○	総務課 経営企画課 交通局自動車部営業課 交通局自動車部技術課	
			実績							
			・京都駅「京の駅ミスト」の実施 ・四条通「京のまちなかミスト」の実施	・京都駅「京の駅ミスト」の実施 ・四条通「京のまちなかミスト」の実施						
6	職員への市バス・地下鉄利用促進に向けた取組	上下水道局職員を対象に市バス・地下鉄利用の促進を周知・PRする。庁内誌に、「若手職員増客チーム」に参加している職員による記事を掲載している。	継続して掲載。	継続して掲載。	継続して掲載。	地下鉄市バス	職員等利用	○	企業力向上推進室	
			実績							
			・庁内誌9月号に活動内容を掲載し、利用促進を図った。	・スペースが確保できなかった。	スペースが確保できた場合は、活動状況を考慮のうえ、調整する。					

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

7	所管施設におけるPR	営業所住所案内に最寄りの地下鉄駅・バス停から〇m、徒歩〇分といった記載をすることで、公共交通機関の利用を促進する。具体的には、上下水道局ホームページの営業所一覧において、最寄りの地下鉄駅・バス停からの距離と所要時間を記載している。	継続して掲載。	継続して掲載。	継続して掲載。	市バス 地下鉄	広報・PR・ 啓発	○	お客さま サービス推進 室
			実績						
			平成29年度実施済	平成30年度実施済	令和元年度実施済み				

【教育委員会】

番号	事業項目		年次計画			増客効果	類型	取組状況	担当課
	事業名	事業概要	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
1	審議会委員やボランティア活動、ジュニア京都観光大使、各種大会の役員謝礼	教育委員会所管の各種審議会や各市立学校・幼稚園、教育施設等でのボランティア活動、各種大会役員への謝礼について、可能なものから、「トラフィカ京カード」に切り替えていく。	取組の推進	取組の推進	取組の推進	地下鉄市バス	乗車券販売・特典付与	○	体育健康教育室 学校歴史博物館 青少年科学センター 総合育成支援課 生き方探究館
			実績						
			○総合育成支援課15枚(9月、2月) ○小学校スポーツ連盟 299枚(6月) ○中学校体育連盟 2,000枚(4月、6月、8月) ○大文字駅伝(2月) 408枚 ○学校歴史博物館ボランティア 576枚 ○科学センターボランティア活動謝礼493枚 ○生き方探究館主催事業 ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク運営推進委員会委員謝礼 1,000円33枚(11月・3月) ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク学習ボランティア活動謝礼 1,000円3,508枚(5月～3月) ・ファイナンスパーク学習プログラム検討プロジェクト謝礼 1,000円5枚(7月・9月) ・京都こどもモノづくり事業推進委員会・各部会委員謝礼 1,000円142枚(4月・10月・11月・3月) ・京都モノづくりの殿堂・工房学習ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼 1,000円479枚、500円482枚(5月～3月) ・京少年少女モノづくり倶楽部ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼 1,000円144枚	○中学校体育連盟 2,000枚(4月、6月、8月) ○京都市小学校「大文字駅伝」大会(2月) 427枚 ○学校歴史博物館ボランティア 915枚 ○科学センターボランティア活動謝礼 247枚 ○生き方探究館主催事業 ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク運営推進委員会委員謝礼 1,000円33枚(11月・3月) ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク学習ボランティア活動謝礼 1,000円3,508枚(5月～3月) ・ファイナンスパーク学習プログラム検討プロジェクト謝礼 1,000円5枚(7月・9月) ・京都こどもモノづくりの殿堂・工房学習ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼 1,000円142枚(4月・10月・11月・3月) ・京都モノづくりの殿堂・工房学習ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼 1,000円542枚、500円542枚(5月～2月) ・第13回「至高の動くおもちゃづくり」トイ・コンテスト グランプリ in KYOTO審査員謝礼 1,000円2枚 ・京少年少女モノづくり倶楽部ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼 1,000円247枚 ・京少年少女モノづく	○中学校体育連盟 2,000枚(4月、6月、8月) ○京都市小学校「大文字駅伝」大会(2月) 430枚 ○学校歴史博物館ボランティア活動謝礼：約500枚 ○生き方探究館主催事業 ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク運営推進委員会委員謝礼：1,000円35枚(11月・3月) ・スチューデントシティ・ファイナンスパーク学習ボランティア活動謝礼：1,000円3,500枚(5月～3月) ・京都こどもモノづくりの殿堂・工房学習ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼：1,000円550枚、500円550枚(5月～2月) ・京少年少女モノづくり倶楽部ボランティア(京モノレンジャー)活動謝礼 1,000円250枚 ・京少年少女モノづくり倶楽部アンケート回答謝礼 500円10枚				

③地域や事業者との協働による公共交通優先の「歩くまち・京都」の取組推進

2	京都市立銅駝美術工芸高校の生徒による地下鉄・市バスのPR	京都市立銅駝美術工芸高校の生徒が、「地下鉄・バス一日券PRポスター」や地下鉄の利用促進に向けた啓発作品の制作、観光地を巡る観光系統「洛バス」車内広告スペースに、京都の文化を発信するアート掲出を行い、地下鉄・市バスの利用をPRする。	・「地下鉄・バス一日券PRポスター」の制作し、地下鉄駅構内に掲示	・「地下鉄・バス一日券PRポスター」の制作し、地下鉄駅構内に掲示 ・地下鉄の利用促進に向けたポスター制作(夏頃に作品を発表予定) ・「洛バス」車内へのアートの制作・掲出(予定)	○中学校体育連盟 2,000枚(4月、6月、8月)	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	○	教育委員会 学校指導課(高校)
			・「地下鉄・バス一日券PRポスター」の制作・掲示(平成30年3月中旬～4月中旬)	・「地下鉄・バス一日券PRポスター」の掲示 ・地下鉄の利用促進に向けた啓発作品の制作(『京都の交通事始め記念スタンプラリー(10月実施)』の台紙や、ホワイトデー企画「マシュマロラリー」のマシュマロを同校生徒がデザイン等 ・「洛バス」車内へのアートの制作・掲示	・「地下鉄・バス一日券PRポスター」の掲示 ・地下鉄の利用促進に向けた啓発作品の制作(内容未定) ・「洛バス」車内へのアートの掲示				
3	市バス・地下鉄利用マナーアップキャンペーン	京都市立西京高校・附属中学校において、生徒会主催の学内コンテストで決定した「ポスターデザイン」と「キャッチコピー」を活用し、啓発ポスターを作成した。 啓発ポスターの掲出、地下鉄京都駅及び京都駅前バスターミナルにおいて、同校生徒約20名と交通局職員が共同でキャンペーングッズ(ポケットティッシュ)を配布し、利用者のマナー向上を呼び掛ける。	地下鉄、市バスにおいてポスターを掲示(平成30年3月～平成31年2月)	未定	未定	地下鉄市バス	広報・PR・啓発	□	教育委員会 学校指導課(高校)
		実績							
			ポスター掲示済	平成29年度で終了	平成29年度で終了				